

平成28年度公民館等実態調査

報告書

平成29年2月

島根県立東部社会教育研修センター
島根県立西部社会教育研修センター

目次

I	調査の概要	1
II	調査の集計結果	
	公民館等の対象地区について	
	□ 市町村別公民館等施設数	2
	□ 施設の名称	2
	1 対象地区の人口	3
	2 対象地区の世帯数	3
	公民館等業務について	
	3 行政支所業務の行政サービス	4
	4 行政各部署の各種住民サービスの協力依頼や委託業務	4
	5 地域の各種機関・団体等の事務・会計等	4
	年間運営費について	
	6 年間運営費について	
	① 市町村費または委託費等	5
	② 地元負担金	5
	③ 事業費	6
	公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況について	
	7 公民館運営審議会(運営委員会)等の設置について	6
	① 公民館等単独設置の構成人数と年間会議回数	6
	② 市町村全体設置の構成人数と年間会議回数	7
	職員の勤務体制について	
	問1 在籍する職員の状況について	
	① 職員数	8
	② 公民館長等	8
	③ 公民館主事等	9
	④ その他の職員	10
	利用状況について	
	問2 施設を利用した団体数及び利用者ののべ人数について	
	① 利用団体数	11
	② 利用者のべ人数	11

職員の研修状況について

問3 独自の職員研修実施について	12
問4 独自で実施した研修について	
(1) 実施回数	12
(2) 研修内容	12
問5 施設外での研修参加について	13
問6 施設外で参加した研修の内容について	13
問7 施設外の研修に参加しなかった理由について	13

運営方針や年間計画について

問8 運営方針や年間計画について	14
問9 運営方針や年間計画を説明する機会	14

地域課題について

問10 地域課題の把握	14
問11 地域課題の把握方法	14
問12 把握している地域課題	15

主催事業等の実施状況について

問13 主催する教室・講座や事業の実施	16
問14 実施した主催事業について	
(1) 主催事業の事業計画や企画書の作成	16
(2) 主催事業の広報活動	16
(3) 広報活動の方法	16
問15 主催する教室・講座や事業の内容等について	
(1) 分野別	17
(2) 事業内容別	18-21

ふるさとに関して学ぶ事業について

問16 ふるさとに関して学んだり体験したりする事業の実施について	22
問17 ふるさとについて学んだり体験したりする事業数について	22

事業評価について

問18 主催事業に対する事業評価	23
問19 事業評価について	
(1) 事業評価の実施方法	23
(2) 評価結果の活用	23

特色ある事業や教室・講座について

問20 平成27年度に実施した特色ある事業や教室・講座について	24-62
---------------------------------	-------

Ⅲ 参考資料 調査票

I 調査の概要

1 名称

平成28年度 島根県公民館等実態調査

2 調査の趣旨

県内の公民館等の研修や実施事業等を調査・把握し、県・市町村における社会教育に関する施策や事業立案のための基礎データとする。

3 調査対象

県内公民館等 293館

※ 「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター等を含みます。

※ 県内公民館等のうち、職員が配置されていない無人館は除いています。

4 調査方法

各市町村担当課を通して電子メール配付、電子メール等での返信による回収

平成28年8月30日(火)調査依頼送付

平成28年9月30日(金)公民館等から担当課へ回答締切

5 調査項目

- 公民館等の対象地区について
- 公民館等業務について
- 年間運営費について
- 公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況について
- 職員の勤務体制について
- 利用状況について
- 職員の研修状況について
- 運営方針や年間計画について
- 地域課題について
- 主催事業等の実施状況について
- ふるさとに関して学ぶ事業について
- 事業評価について
- 特色ある事業や教室・講座について

6 回収結果

(1)対象施設数 293館

(2)回収調査数 279館 回収率 95%

7 調査主体者

島根県立東部社会教育研修センター

島根県立西部社会教育研修センター

8 集計結果について

- 集計結果が百分率(%)の場合、四捨五入して表示しています。そのため、合計が100%にならないものがあります。
- 表・図中の項目の表題・文章等は、省略している場合があるので、必要に応じて参考資料の調査票を確認してください。
- 調査結果は島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページにも掲載しています。

II 調査の集計結果

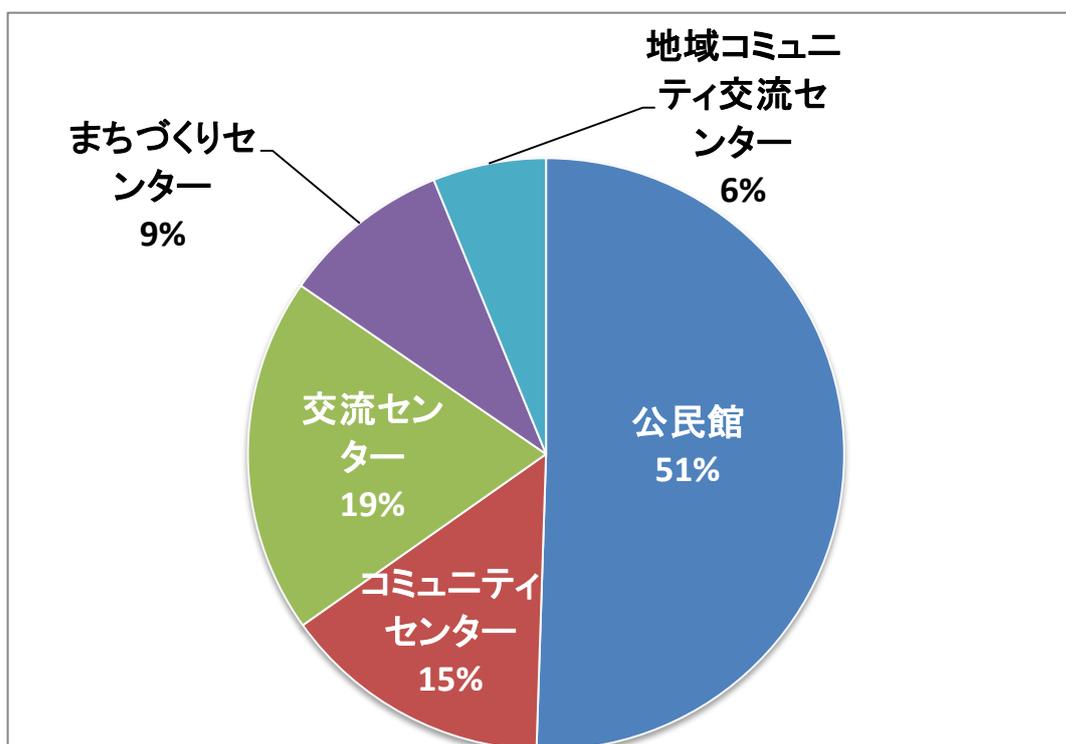
市町村別公民館等施設

No.	市町村名	館数	%
1	松江市	32	11%
2	安来市	27	9%
3	出雲市	43	15%
4	雲南市	30	10%
5	奥出雲町	9	3%
6	飯南町	5	2%
7	浜田市	26	9%
8	大田市	34	12%
9	江津市	21	7%
10	川本町	3	1%

No.	市町村名	館数	%
11	美郷町	5	2%
12	邑南町	12	4%
13	益田市	20	7%
14	津和野町	14	5%
15	吉賀町	5	2%
16	海士町	1	0%
17	西ノ島町	1	0%
18	知夫村	1	0%
19	隠岐の島町	4	1%
	合計	293	100%

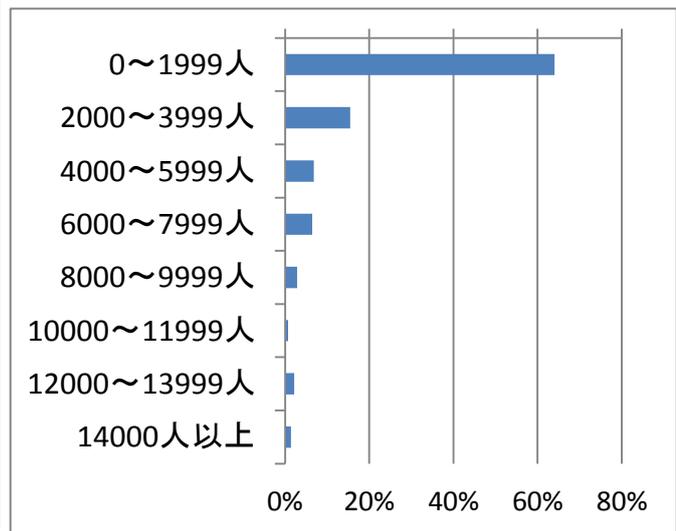
施設の名称

No.	施設名称	館数	%
1	公民館	148	51%
2	コミュニティセンター	43	15%
3	交流センター	57	19%
4	まちづくりセンター	27	9%
5	地域コミュニティ交流センター	18	6%
	合計	293	100%



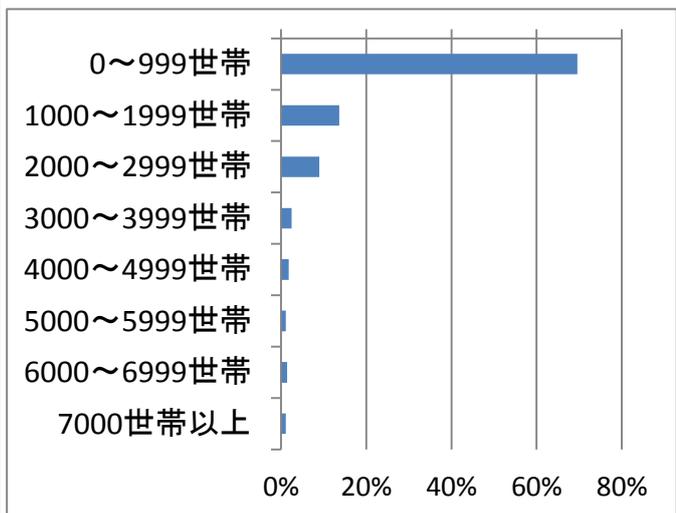
1 対象地区の人口

No.	対象人口	館数	%
1	0～1999人	178	64%
2	2000～3999人	43	15%
3	4000～5999人	19	7%
4	6000～7999人	18	6%
5	8000～9999人	8	3%
6	10000～11999人	2	1%
7	12000～13999人	6	2%
8	14000人以上	4	1%
	合計	278	100%



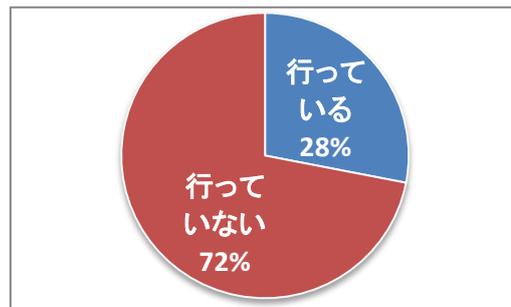
2 対象地区の世帯数

No.	対象世帯	館数	%
1	0～999世帯	194	70%
2	1000～1999世帯	38	14%
3	2000～2999世帯	25	9%
4	3000～3999世帯	7	3%
5	4000～4999世帯	5	2%
6	5000～5999世帯	3	1%
7	6000～6999世帯	4	1%
8	7000世帯以上	3	1%
	合計	279	100%



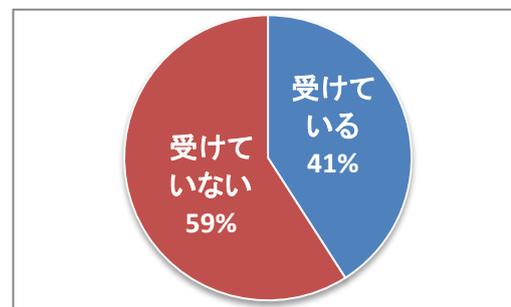
3 行政支所業務(住民の手続き等)の行政サービスを行っていますか。

No.	行政支所業務の有無	館数	%
1	行っている	78	28%
2	行っていない	200	72%
	合計	278	100%



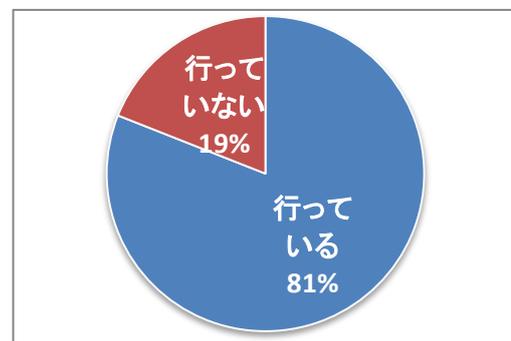
4 行政各部局の各種住民サービスの協力依頼や他部局からの委託業務を受けていますか。

No.	各種行政サービスの有無	館数	%
1	受けている	113	41%
2	受けていない	163	59%
	合計	276	100%



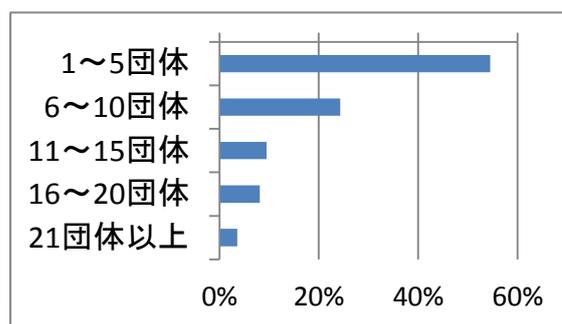
5 地域の各種機関・団体等の事務・会計等を行っていますか。

No.	団体業務の有無	館数	%
1	行っている	222	81%
2	行っていない	52	19%
	合計	274	100%



事務・会計を行っている機関・団体数

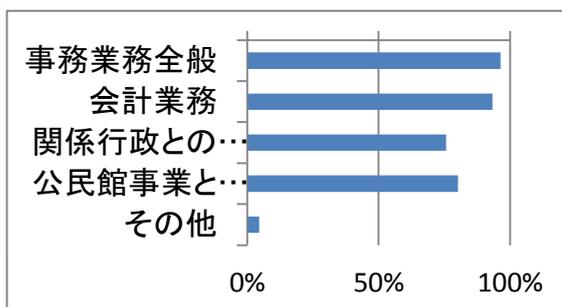
No.	機関・団体数	館数	%
1	1~5団体	121	55%
2	6~10団体	54	24%
3	11~15団体	21	9%
4	16~20団体	18	8%
5	21団体以上	8	4%
	合計	222	100%



関係する職員業務(複数回答可)

[%は、「5:団体業務を行っている(館数)」をもとに算出]

No.	関係する職員業務	館数	%
1	事務業務全般	214	96%
2	会計業務	207	93%
3	関係行政との連絡調整	168	76%
4	公民館事業との連絡・調整	178	80%
5	その他	10	5%

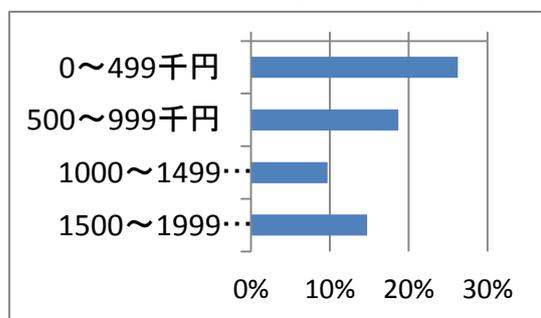
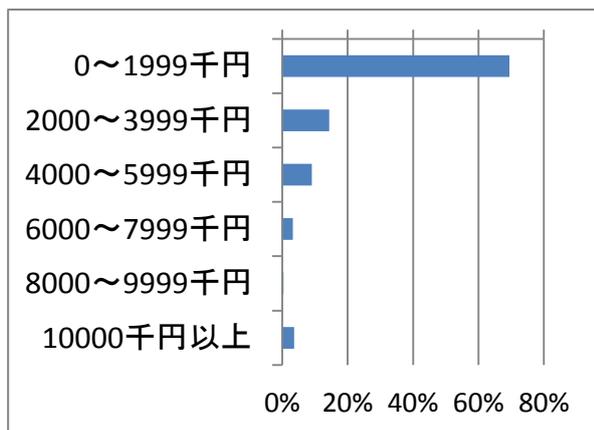


6 年間運営費(市町村費と地元費)について

① 市町村費または委託費等

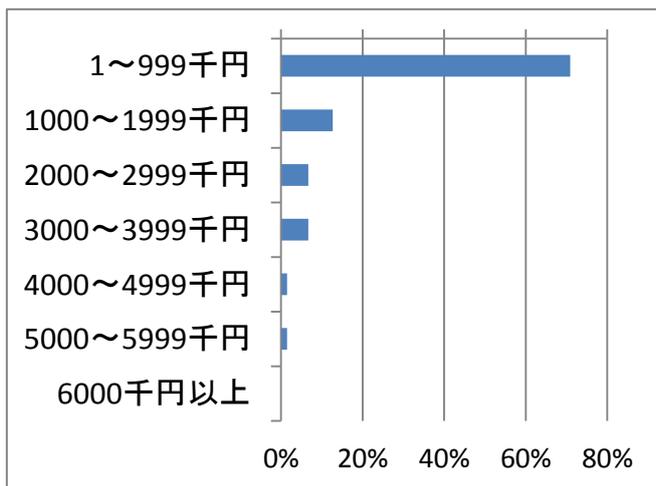
No.	市町村費(委託費)等	館数	%
1	0~1999千円	193	69%
2	2000~3999千円	40	14%
3	4000~5999千円	25	9%
4	6000~7999千円	9	3%
5	8000~9999千円	1	0%
6	10000千円以上	10	4%
	合計	278	100%

内訳	館数	%
0~499千円	73	26%
500~999千円	52	19%
1000~1499千円	27	10%
1500~1999千円	41	15%
合計	193	69%

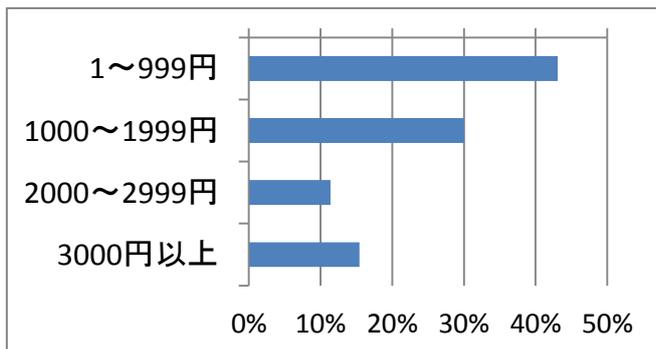


② 地元負担金

No.	年間地元負担金	館数	%
1	1~999千円	95	71%
2	1000~1999千円	17	13%
3	2000~2999千円	9	7%
4	3000~3999千円	9	7%
5	4000~4999千円	2	1%
6	5000~5999千円	2	1%
7	6000千円以上	0	0%
	合計	134	100%



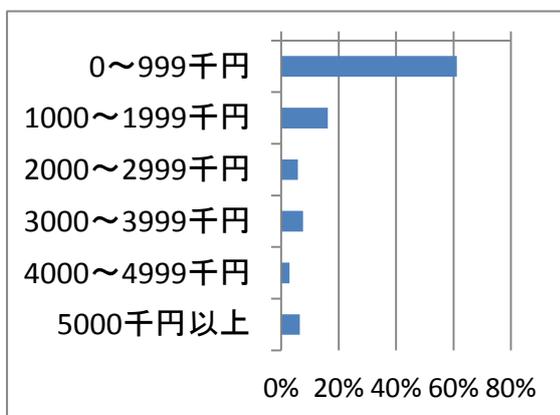
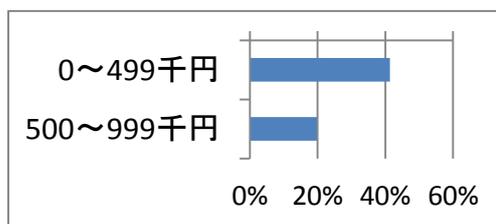
No.	一世帯あたりの負担金	館数	%
1	1~999円	53	43%
2	1000~1999円	37	30%
3	2000~2999円	14	11%
4	3000円以上	19	15%
	合計	123	100%



③ 年間運営費うち年間事業費

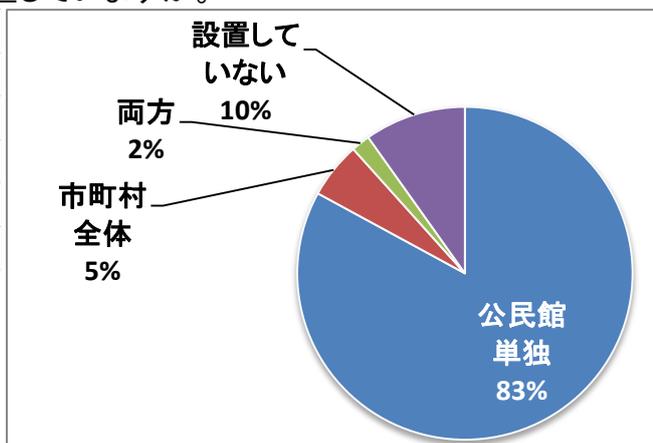
No.	年間事業費	館数	%
1	0～999千円	170	61%
2	1000～1999千円	45	16%
3	2000～2999千円	16	6%
4	3000～3999千円	21	8%
5	4000～4999千円	8	3%
6	5000千円以上	18	6%
	合計	278	100%

内訳	館数	%
0～499千円	115	41%
500～999千円	55	20%
合計	170	61%



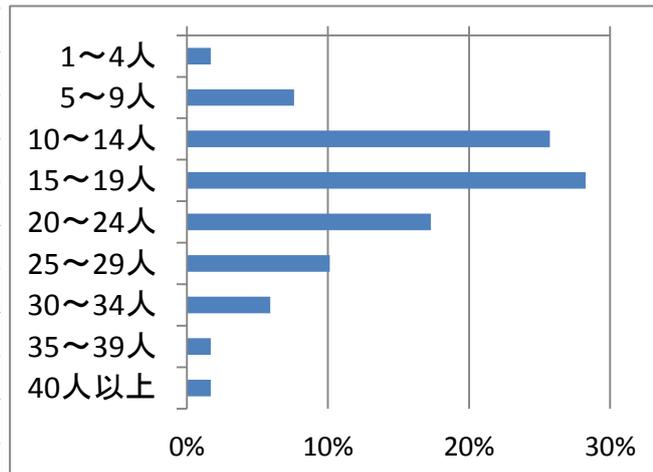
7 公民館運営審議会(運営委員会)等を設置していますか。

No.	設置状況	館数	%
1	公民館単独	229	83%
2	市町村全体	15	5%
3	両方	5	2%
4	設置していない	27	10%
	合計	276	100%

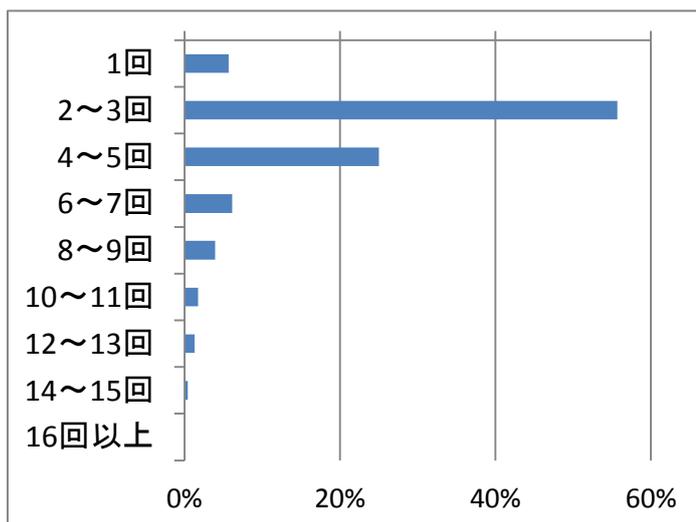


① 公民館等単独設置

No.	構成人数	館数	%
1	1～4人	4	2%
2	5～9人	18	8%
3	10～14人	61	26%
4	15～19人	67	28%
5	20～24人	41	17%
6	25～29人	24	10%
7	30～34人	14	6%
8	35～39人	4	2%
9	40人以上	4	2%
	合計	237	100%

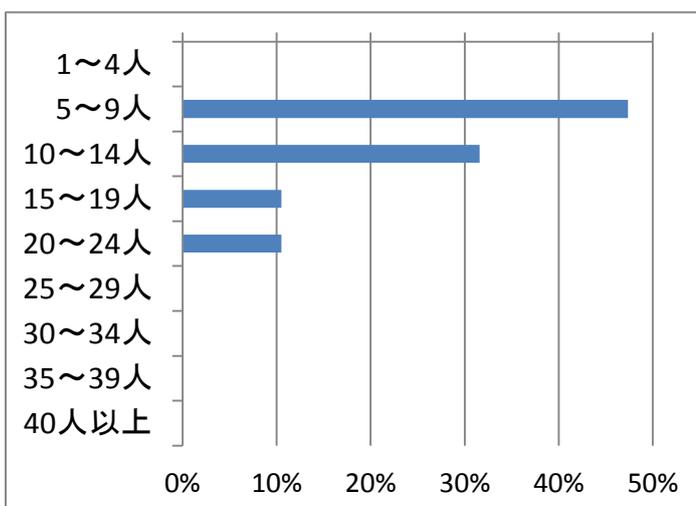


No.	会議回数	館数	%
1	1回	13	6%
2	2~3回	127	56%
3	4~5回	57	25%
4	6~7回	14	6%
5	8~9回	9	4%
6	10~11回	4	2%
7	12~13回	3	1%
8	14~15回	1	0%
9	16回以上	0	0%
	合計	228	100%

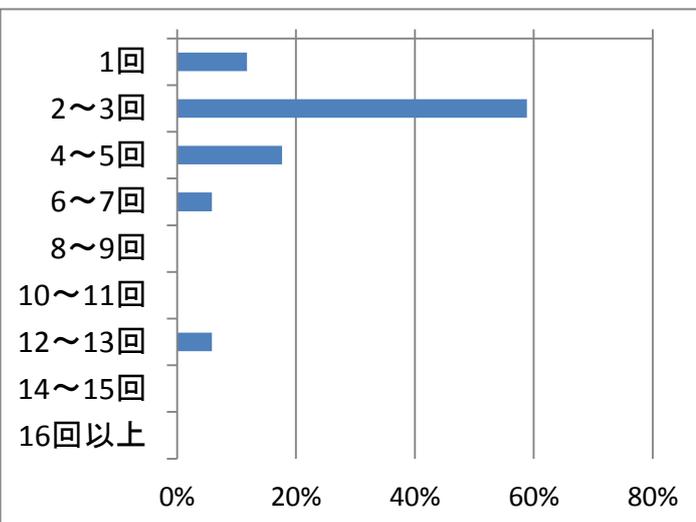


② 市町村全体設置

No.	構成人数	館数	%
1	1~4人	0	0%
2	5~9人	9	47%
3	10~14人	6	32%
4	15~19人	2	11%
5	20~24人	2	11%
6	25~29人	0	0%
7	30~34人	0	0%
8	35~39人	0	0%
9	40人以上	0	0%
	合計	19	100%



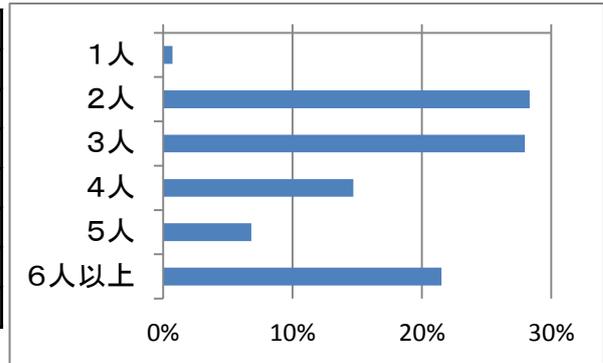
No.	会議回数	館数	%
1	1回	2	12%
2	2~3回	10	59%
3	4~5回	3	18%
4	6~7回	1	6%
5	8~9回	0	0%
6	10~11回	0	0%
7	12~13回	1	6%
8	14~15回	0	0%
9	16回以上	0	0%
	合計	17	100%



問1 職員の状況

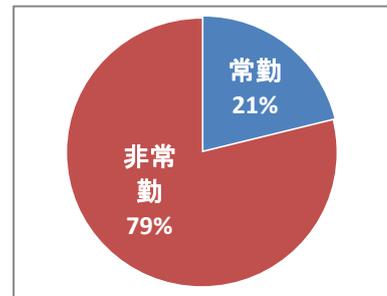
① 職員数

No.	施設職員数	館数	%
1	1人	2	1%
2	2人	79	28%
3	3人	78	28%
4	4人	41	15%
5	5人	19	7%
6	6人以上	60	22%
	合計	279	100%

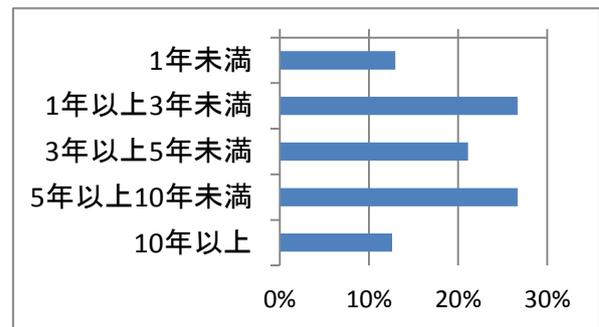


② 公民館長等

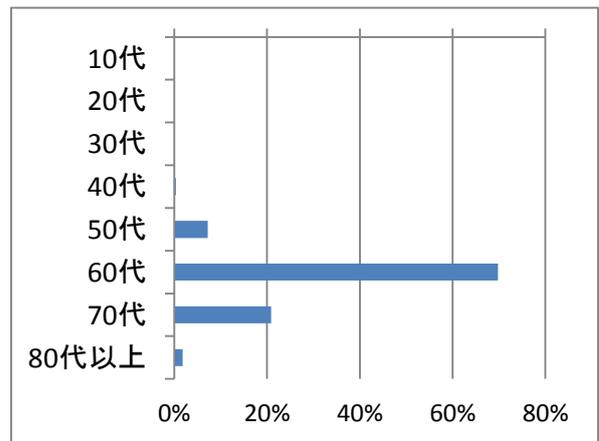
No.	館長等の勤務形態	人数	%
1	常勤	59	21%
2	非常勤	220	79%
	合計	279	100%



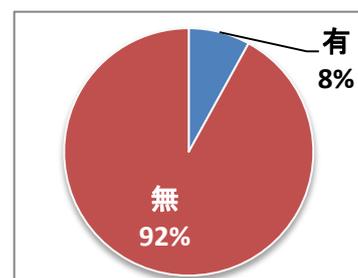
No.	館長等の経験年数	人数	%
1	1年未満	35	13%
2	1年以上3年未満	72	27%
3	3年以上5年未満	57	21%
4	5年以上10年未満	72	27%
5	10年以上	34	13%
	合計	270	100%



No.	館長等の年齢	人数	%
1	10代	0	0%
2	20代	0	0%
3	30代	0	0%
4	40代	1	0%
5	50代	20	7%
6	60代	194	70%
7	70代	58	21%
8	80代以上	5	2%
	合計	278	100%

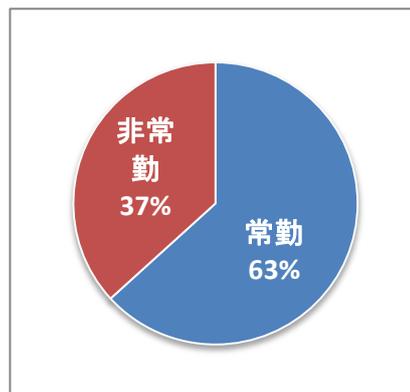


No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	有	22	8%
2	無	254	92%
	合計	276	100%

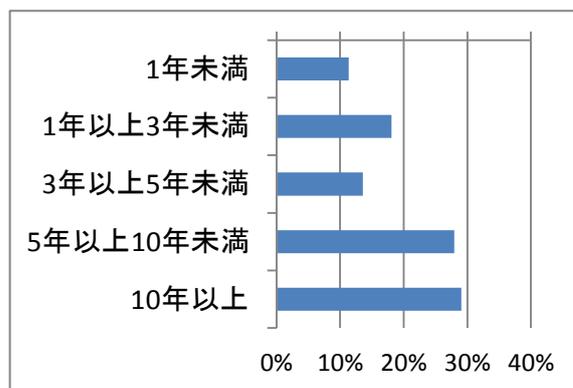


③ 公民館主事等

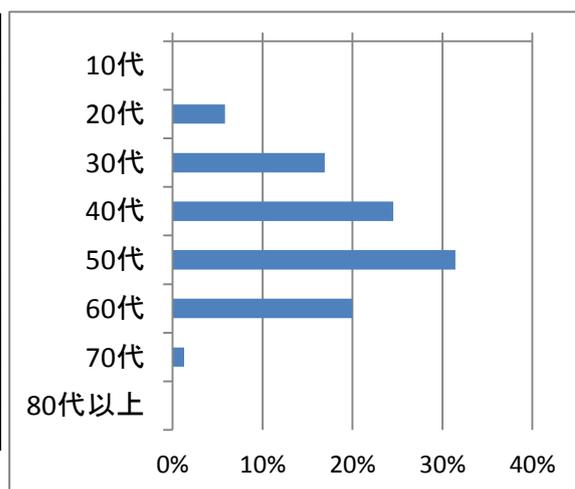
No.	主事等の勤務形態	人数	%
1	常勤	349	63%
2	非常勤	203	37%
	合計	552	100%



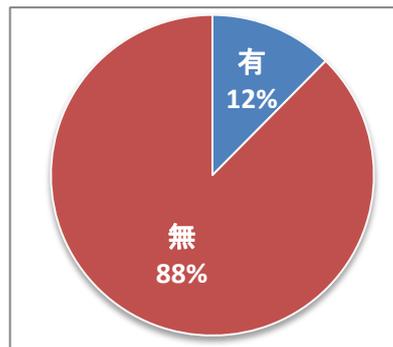
No.	主事等の経験年数	人数	%
1	1年未満	61	11%
2	1年以上3年未満	97	18%
3	3年以上5年未満	73	14%
4	5年以上10年未満	150	28%
5	10年以上	156	29%
	合計	537	100%



No.	主事等の年齢	人数	%
1	10代	0	0%
2	20代	32	6%
3	30代	93	17%
4	40代	135	25%
5	50代	173	31%
6	60代	110	20%
7	70代	7	1%
8	80代以上	0	0%
	合計	550	100%

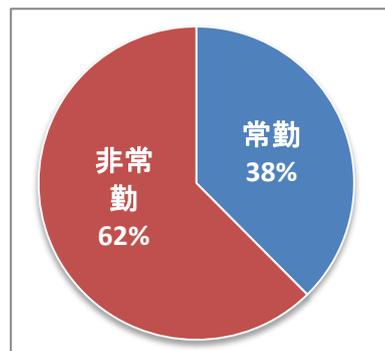


No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	有	75	12%
2	無	531	88%
	合計	606	100%

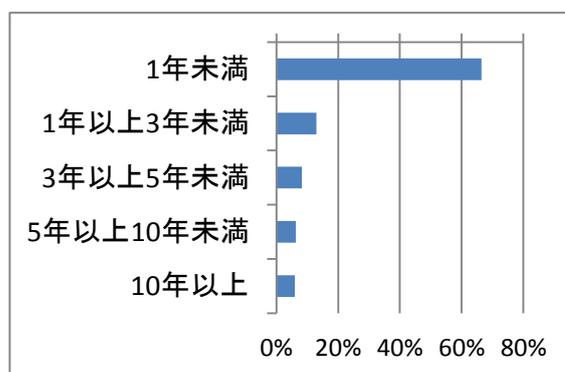


④ その他の職員について

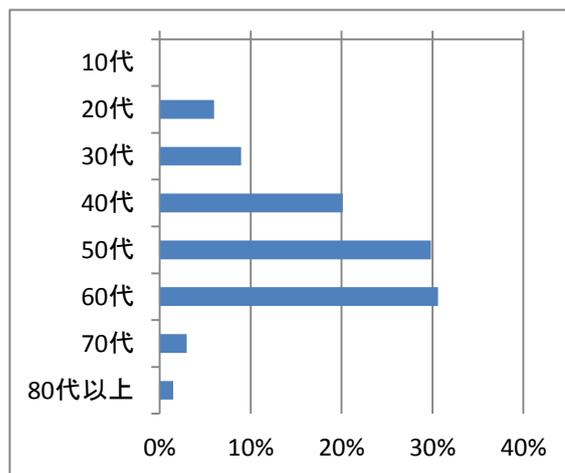
No.	その他の職員の勤務形態	人数	%
1	常勤	50	38%
2	非常勤	83	62%
	合計	133	100%



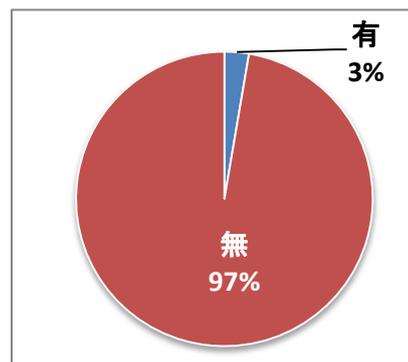
No.	その他の職員の経験年数	人数	%
1	1年未満	200	66%
2	1年以上3年未満	39	13%
3	3年以上5年未満	25	8%
4	5年以上10年未満	19	6%
5	10年以上	18	6%
	合計	301	100%



No.	その他の職員の年齢	人数	%
1	10代	0	0%
2	20代	8	6%
3	30代	12	9%
4	40代	27	20%
5	50代	40	30%
6	60代	41	31%
7	70代	4	3%
8	80代以上	2	1%
	合計	134	100%



No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	有	8	3%
2	無	293	97%
	合計	301	100%



問2 施設の利用を許可した団体数及び利用者数のべ人数

① 利用団体数

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0団体	51	18%	29	10%	26	9%	48	17%
2	1～100団体	197	71%	172	62%	221	79%	173	62%
3	101～200団体	20	7%	25	9%	12	4%	22	8%
4	201～300団体	7	3%	18	6%	3	1%	11	4%
5	301～400団体	0	0%	8	3%	3	1%	3	1%
6	401～500団体	2	1%	6	2%	1	0%	8	3%
7	501団体以上	1	0%	21	8%	13	5%	13	5%
	合計	278	100%	279	100%	279	100%	278	100%

100団体以下の利用団体の内訳

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～20団体	154	55%	104	37%	161	58%	106	38%
2	21～40団体	20	7%	33	12%	30	11%	33	12%
3	41～60団体	12	4%	20	7%	15	5%	14	5%
4	61～80団体	6	2%	8	3%	12	4%	13	5%
5	81～100団体	5	2%	7	3%	3	1%	7	3%
	合計	197	71%	172	62%	221	79%	173	62%

② 利用者のべ人数

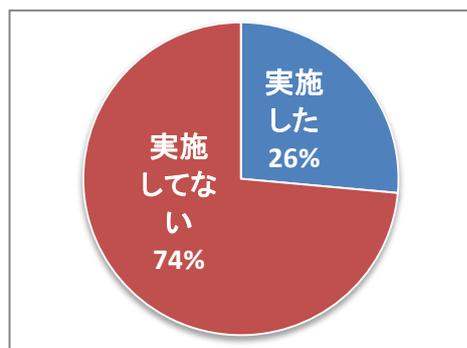
No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0人	49	18%	29	10%	26	9%	45	16%	108	39%
2	1～1000人	139	50%	97	35%	169	61%	77	28%	119	43%
3	1001～2000人	40	14%	44	16%	37	13%	47	17%	13	5%
4	2001～3000人	20	7%	26	9%	13	5%	24	9%	8	3%
5	3001～4000人	10	4%	15	5%	7	3%	24	9%	7	3%
6	4001～5000人	8	3%	13	5%	7	3%	10	4%	5	2%
7	5001人以上	11	4%	55	20%	19	7%	49	18%	16	6%
	合計	277	100%	279	100%	278	100%	276	100%	276	100%

1000人以下の利用者の内訳

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～200人	58	21%	37	13%	62	22%	26	9%	94	34%
2	201～400人	29	10%	24	9%	35	13%	21	8%	11	4%
3	401～600人	19	7%	13	5%	36	13%	11	4%	6	2%
4	601～800人	17	6%	16	6%	20	7%	8	3%	2	1%
5	801～1000人	16	6%	7	3%	16	6%	11	4%	6	2%
	合計	139	50%	97	35%	169	61%	77	28%	119	43%

問3 独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。

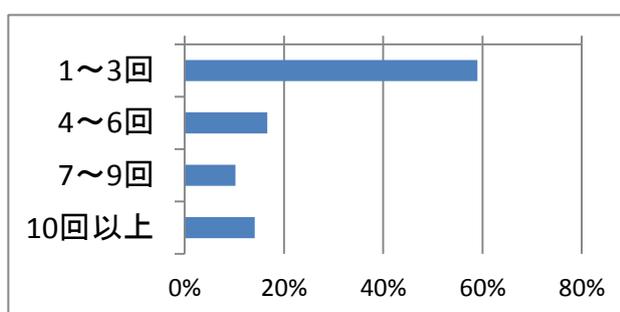
No.	職員研修の実施	館数	%
1	実施した	73	26%
2	実施していない	203	74%
	合計	276	100%



問4 問3で、実施した職員研修についてお答えください。

(1) 実施回数

No.	研修の実施回数	館数	%
1	1～3回	46	59%
2	4～6回	13	17%
3	7～9回	8	10%
4	10回以上	11	14%
	合計	78	100%

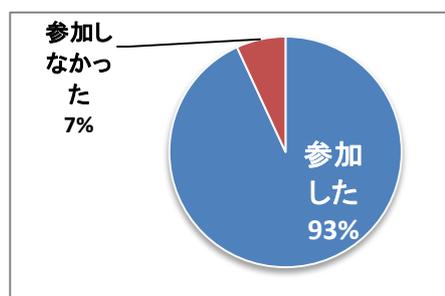


(2) 実施内容(複数回答可) [%は、「問3:実施した(館数)」をもとに算出]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	13	18%
2	学習プログラムの立案	5	7%
3	生涯学習・社会教育事業評価	4	5%
4	広報・広聴及びPR	6	8%
5	ワークショップの運営	5	7%
6	学習成果の活用	3	4%
7	地域資源の発掘・整理・活用	13	18%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	8	11%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	12	16%
10	情報機器の活用	5	7%
11	人権教育	50	68%
12	地域づくり・まちづくり	45	62%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	23	32%
14	情報提供・学習相談	1	1%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	12	16%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	16	22%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	4	5%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	16	22%
19	家庭教育支援	6	8%
20	グループ・サークルの育成・支援	9	12%
21	地域におけるボランティア活動活性化	14	19%
22	地域の指導者・リーダー育成	7	10%
23	その他	14	19%

問5 職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。

No.	職員研修の実施	館数	%
1	参加した	258	93%
2	参加しなかった	19	7%
	合計	277	100%



問6 問5で、参加した研修内容についてお答えください。(複数回答可)

[%は、「問5:参加した(館数)」をもとに算出]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	107	41%
2	学習プログラムの立案	67	26%
3	生涯学習・社会教育事業評価	43	17%
4	広報・広聴及びPR	36	14%
5	ワークショップの運営	40	16%
6	学習成果の活用	15	6%
7	地域資源の発掘・整理・活用	42	16%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	37	14%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	44	17%
10	情報機器の活用	41	16%
11	人権教育	212	82%
12	地域づくり・まちづくり	152	59%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	49	19%
14	情報提供・学習相談	7	3%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	100	39%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	102	40%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	14	5%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	50	19%
19	家庭教育支援	41	16%
20	グループ・サークルの育成・支援	19	7%
21	地域におけるボランティア活動活性化	35	14%
22	地域の指導者・リーダー育成	32	12%
23	その他	32	12%

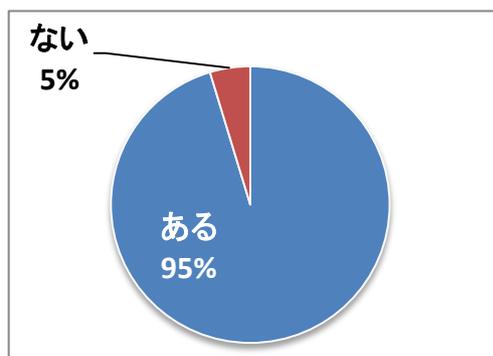
問7 問5で「参加しなかった」を選択した方へ 理由を選んでください。(複数回答可)

[%は、「問5:参加しなかった(館数)」をもとに算出]

No.	参加しなかった理由	回答数	%
1	開催時期・日程のあうものがない	16	84%
2	研修会場の近いものがない	4	21%
3	研修における学習内容に適切なものがない	6	32%
4	参加経費の負担が厳しい	4	21%
5	職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす	7	37%
6	研修の必要性を強く感じない	2	11%
7	市町村や管理職の研修に対する理解が少ない	0	0%
8	その他	2	11%

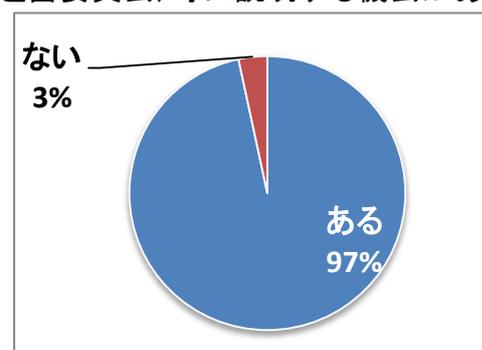
問8 運営方針や年間計画がありますか。

No.	全体計画	館数	%
1	ある	265	95%
2	ない	13	5%
	合計	278	100%



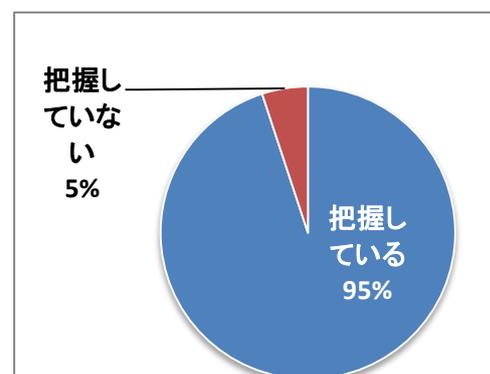
問9 運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。

No.	全体計画説明の場	館数	%
1	ある	259	97%
2	ない	9	3%
	合計	268	100%



問10 地域課題を把握していますか。

No.	地域課題の把握	館数	%
1	把握している	264	95%
2	把握していない	14	5%
	合計	278	100%



問11 地域課題の把握方法(複数回答可)

[%は、「問10:把握している(館数)」をもとに算出]

No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	住民アンケート(調査票等による)	92	35%
2	住民への聞き取り(面接、直接聞き取り等)	138	52%
3	住民等を対象とした学習活動(ワークショップ、話し合い等)	99	38%
4	公民館等職員の協議や話し合い	164	62%
5	教育委員会や自治体等が地域課題を示している	77	29%
6	その他	19	7%

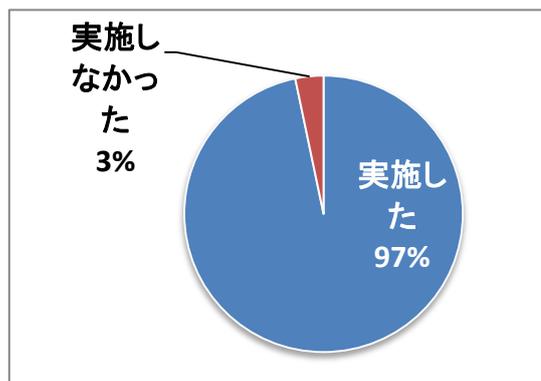
問12 把握している地域課題

回答内容を東部・西部社会教育研修センターが、地域課題と考えられるもので類型化した結果、以下の35項目になりました。

1	子どもの居場所づくり
2	青少年育成活動の充実
3	青少年の地域参画
4	青壮年層の地域活動への参画
5	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)
6	世代間交流
7	公民館活動の充実
8	地域住民同士の絆づくり
9	地域と学校の連携・協働
10	次世代の人材育成(リーダー育成)
11	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)
12	防災意識の高揚
13	伝統文化の継承
14	地域資源の掘り起こしと活用
15	情報発信の充実
16	子育て環境の整備
17	健康づくり活動の推進
18	高齢者の生活支援・介護予防
19	ひきこもり対策
20	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)
21	自主防災組織の立ち上げ
22	災害時要支援者対策
23	環境・景観保全
24	有害鳥獣対策
25	定住対策の強化
26	空家対策
27	交流人口の拡大
28	婚活事業
29	特色ある産業・特産品の発掘、開発
30	働く場の確保・企業誘致
31	買い物・通院等交通弱者対策
32	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり
33	地域の各種団体の連携
34	自治会加入率の向上
35	インフラの整備

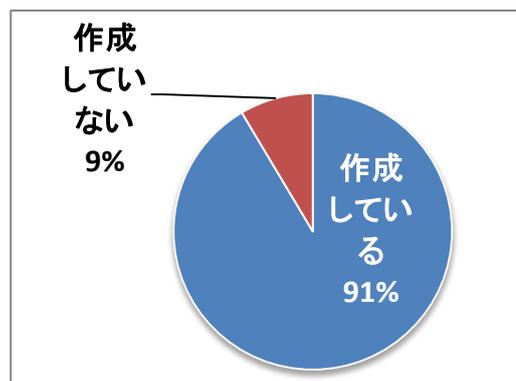
問13 主催する教室・講座や事業を実施しましたか。

No.	主催事業の実施	館数	%
1	実施した	267	97%
2	実施しなかった	9	3%
	合計	276	100%



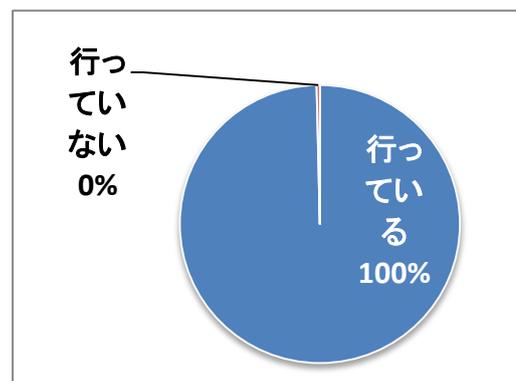
問14 問13で実施した教室・講座や事業について
(1) 事業計画や企画書を作成していますか。

No.	事業計画の作成	館数	%
1	作成している	247	91%
2	作成していない	23	9%
	合計	270	100%



(2) 広報活動を行っていますか。

No.	事業の広報活動	館数	%
1	行っている	268	100%
2	行っていない	1	0%
	合計	269	100%



(3) 広報活動は、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)

[%は、「問14(2):行っている(館数)」をもとに算出]

No.	広報活動の方法	回答数	%
1	貴施設が発行するたより	238	89%
2	所在する市町村が発行する広報誌	36	13%
3	ポスター・チラシ	232	87%
4	ホームページ・ブログ	102	38%
5	ツイッター、フェイスブック等	33	12%
6	自治会等での説明	101	38%
7	その他	58	22%

問15 主催する教室・講座や事業の内容等について

(1) 分野別

分野別事業数	事業数	(事業/総事業)	うち地域課題	%	協力団体(有)	%
I 家庭教育・家庭生活	1285	31.5%	539	42%	775	60%
II 現代的課題	467	11.4%	255	55%	329	70%
III 市民意識	560	13.7%	287	51%	337	60%
IV 体育・スポーツ	521	12.8%	173	33%	302	58%
V 指導者	31	0.8%	17	55%	15	48%
VI 趣味・けいこごと	704	17.3%	145	21%	228	32%
VII 一般教養	114	2.8%	33	29%	50	44%
VIII 職業知識・技術	22	0.5%	3	14%	8	36%
IX その他	375	9.2%	165	44%	253	67%
合計	4079	100.0%	1617	40%	2297	56%

図 分野別事業数(総事業数に対する割合)

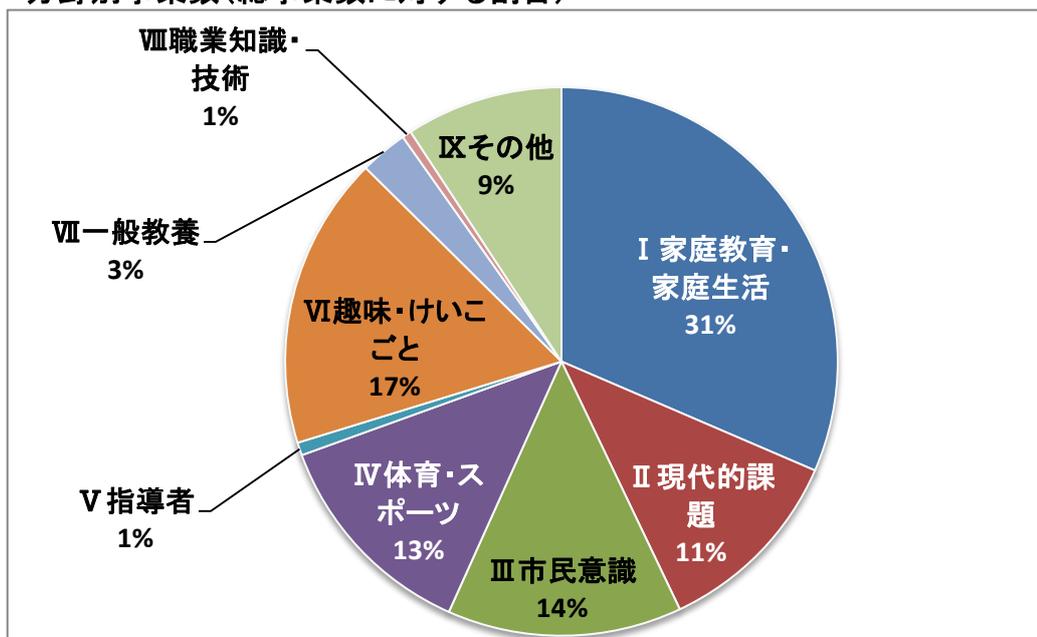


図 分野別事業数のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合

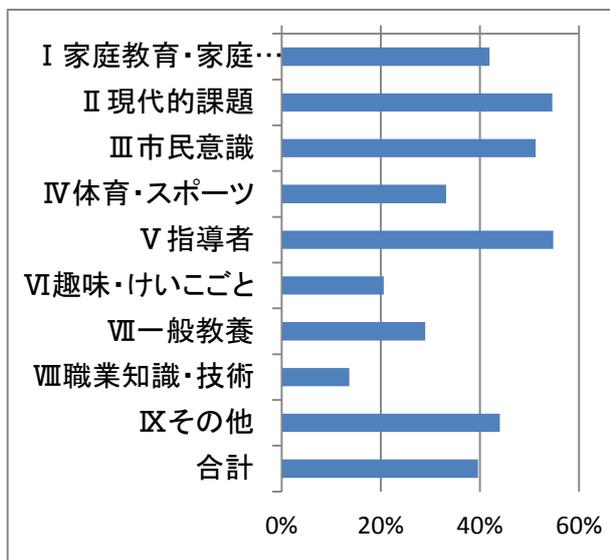
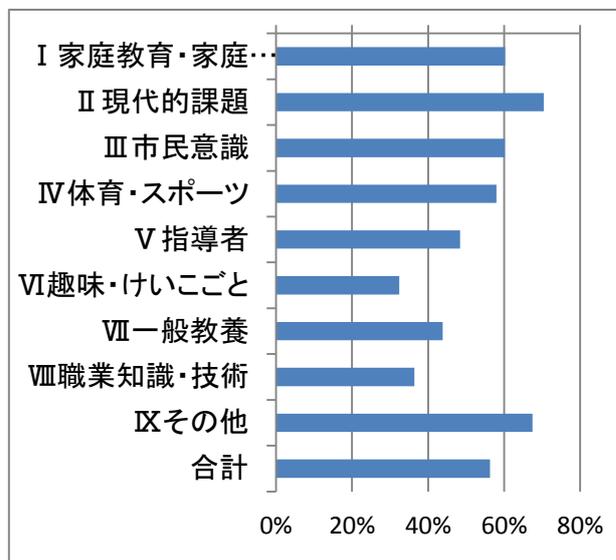


図 分野別事業数のうち、団体等と協力して実施している事業数の割合

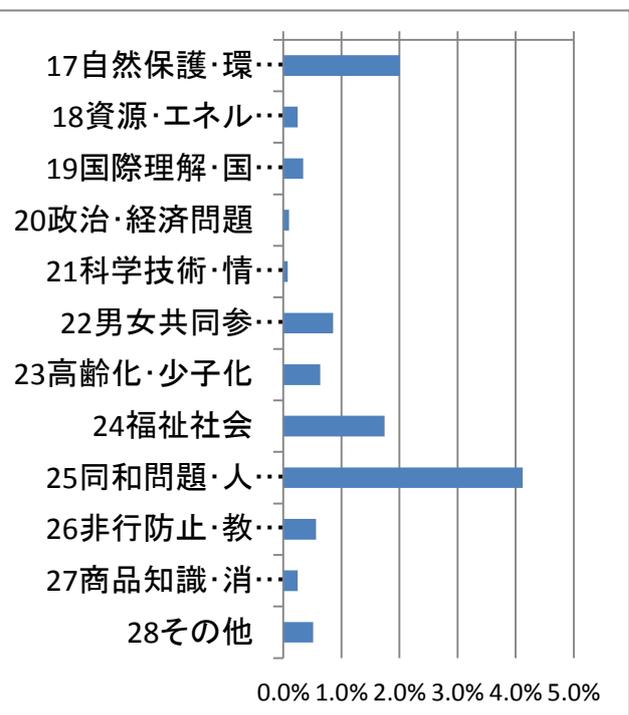


(2) 事業内容別

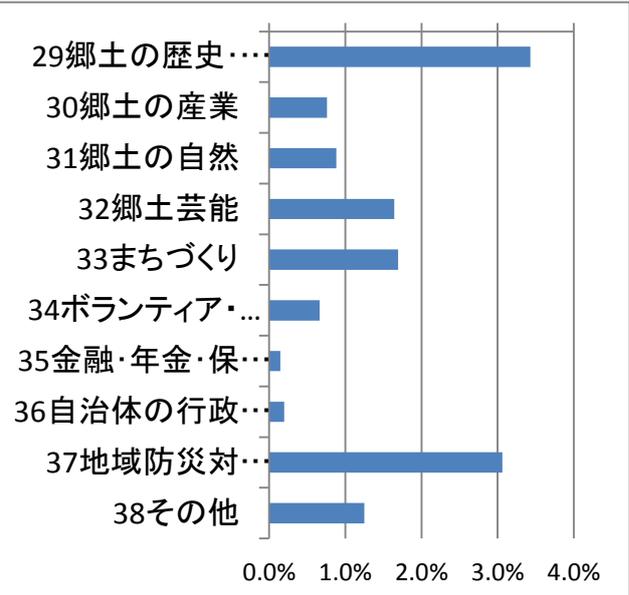
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
I 家庭教育・ 家庭生活	1育児・保育・しつけ	95	2.3%
	2くらしの知恵・技術	23	0.6%
	3読書・読み聞かせ	53	1.3%
	4生活体験・異年齢交流	185	4.5%
	5自然観察・天体観測	49	1.2%
	6野外教育	126	3.1%
	7健康・成人病予防・薬品	148	3.6%
	8料理・食品・食生活	234	5.7%
	9年中行事・冠婚葬祭	132	3.2%
	10介護・看護	27	0.7%
	11生活設計・ライフプラン	18	0.4%
	12住まい・住環境	11	0.3%
	13安全・災害対策	48	1.2%
	14洋裁・和裁・着付け	12	0.3%
	15ガーデニング・園芸	83	2.0%
	16その他	41	1.0%
	合計	1285	31.5%



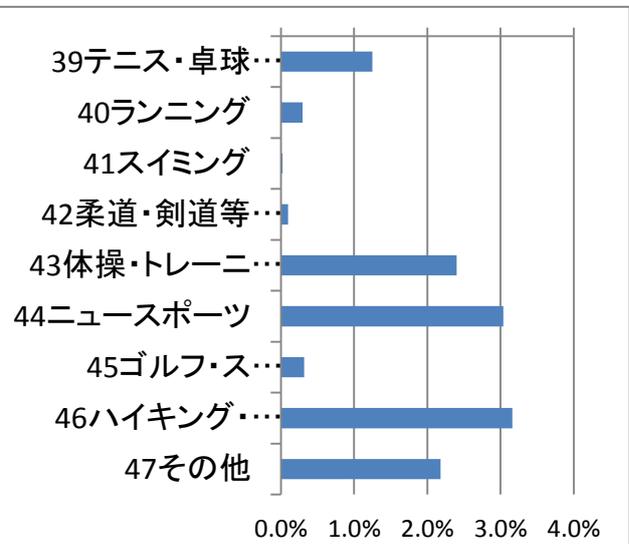
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
II 現代的課題	17自然保護・環境問題	82	2.0%
	18資源・エネルギー	10	0.2%
	19国際理解・国際情勢	14	0.3%
	20政治・経済問題	4	0.1%
	21科学技術・情報化	3	0.1%
	22男女共同参画・女性問題	35	0.9%
	23高齢化・少子化	26	0.6%
	24福祉社会	71	1.7%
	25同和問題・人権教育	168	4.1%
	26非行防止・教育問題	23	0.6%
	27商品知識・消費者保護	10	0.2%
	28その他	21	0.5%
	合計	467	11.4%



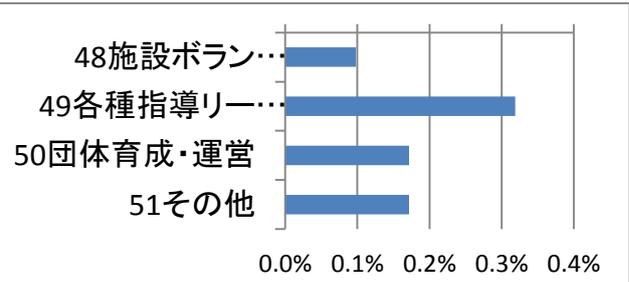
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅲ 市民意識	29郷土の歴史・人物	140	3.4%
	30郷土の産業	31	0.8%
	31郷土の自然	36	0.9%
	32郷土芸能	67	1.6%
	33まちづくり	69	1.7%
	34ボランティア・NPO	27	0.7%
	35金融・年金・保険・税金	6	0.1%
	36自治体の行政施策	8	0.2%
	37地域防災対策・安全	125	3.1%
	38その他	51	1.3%
	合計	560	13.7%



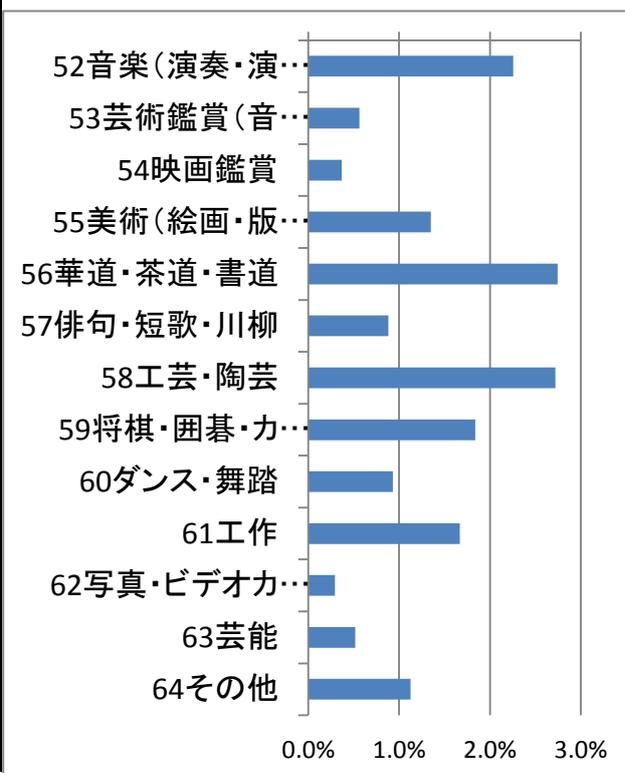
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅳ 体育・スポーツ	39テニス・卓球等球技	51	1.3%
	40ランニング	12	0.3%
	41スイミング	1	0.0%
	42柔道・剣道等武道	4	0.1%
	43体操・トレーニング	98	2.4%
	44ニュースポーツ	124	3.0%
	45ゴルフ・スキー・スケート	13	0.3%
	46ハイキング・登山	129	3.2%
47その他	89	2.2%	
	合計	521	12.8%



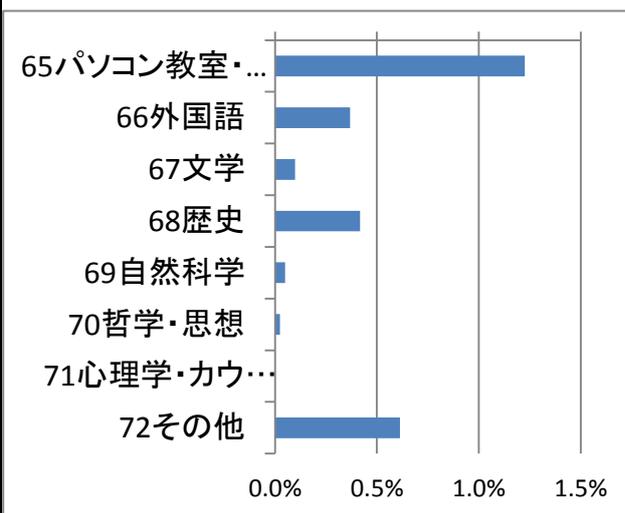
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅴ 指導者	48施設ボランティア養成	4	0.1%
	49各種指導リーダー養成	13	0.3%
	50団体育成・運営	7	0.2%
	51その他	7	0.2%
	合計	31	0.8%



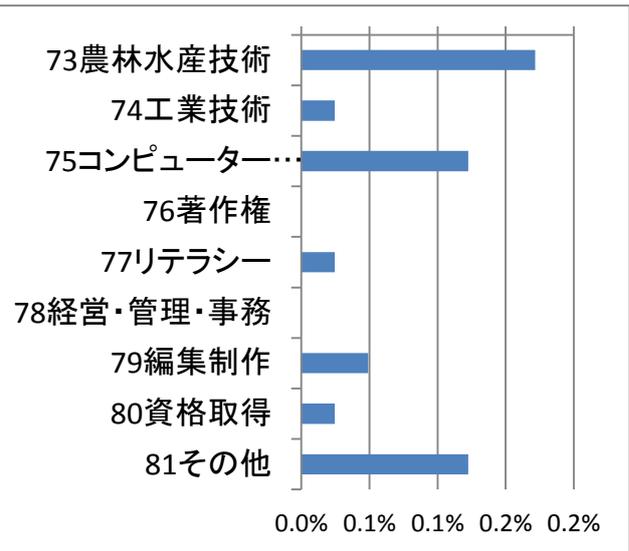
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
VI 趣味・ けいこ こと	52音楽(演奏・演劇)	92	2.3%
	53芸術鑑賞(音楽・演劇)	23	0.6%
	54映画鑑賞	15	0.4%
	55美術(絵画・版画等)	55	1.3%
	56華道・茶道・書道	112	2.7%
	57俳句・短歌・川柳	36	0.9%
	58工芸・陶芸	111	2.7%
	59将棋・囲碁・カルタ	75	1.8%
	60ダンス・舞踏	38	0.9%
	61工作	68	1.7%
	62写真・ビデオカメラ	12	0.3%
	63芸能	21	0.5%
	64その他	46	1.1%
		合計	704



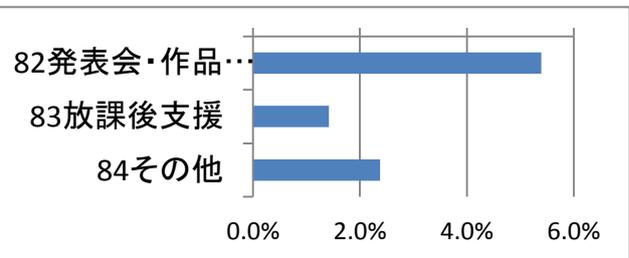
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
VII 一般教養	65パソコン教室・IT講習	50	1.2%
	66外国語	15	0.4%
	67文学	4	0.1%
	68歴史	17	0.4%
	69自然科学	2	0.0%
	70哲学・思想	1	0.0%
	71心理学・カウンセリング	0	0.0%
	72その他	25	0.6%
	合計	114	2.8%



分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅷ 職業 知識 ・ 技術	73農林水産技術	7	0.2%
	74工業技術	1	0.0%
	75コンピューター技術	5	0.1%
	76著作権	0	0.0%
	77リテラシー	1	0.0%
	78経営・管理・事務	0	0.0%
	79編集制作	2	0.0%
	80資格取得	1	0.0%
	81その他	5	0.1%
	合計	22	0.5%

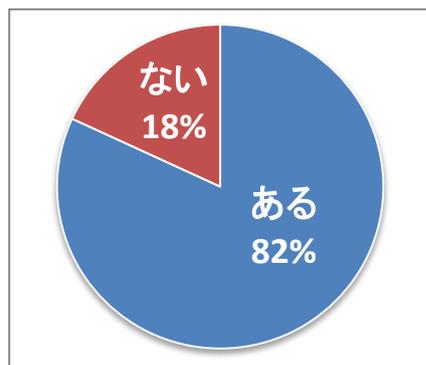


分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅸ そ の 他	82発表会・作品展示会	220	5.4%
	83放課後支援	58	1.4%
	84その他	97	2.4%
	合計	375	9.2%



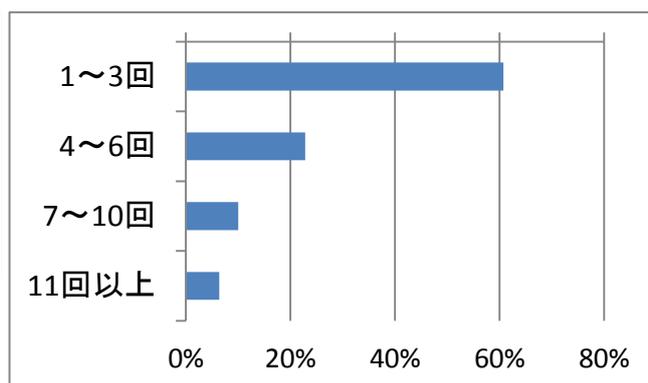
問16 子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。

No.	ふるさとを学ぶ事業	館数	%
1	ある	217	82%
2	ない	48	18%
	合計	265	100%



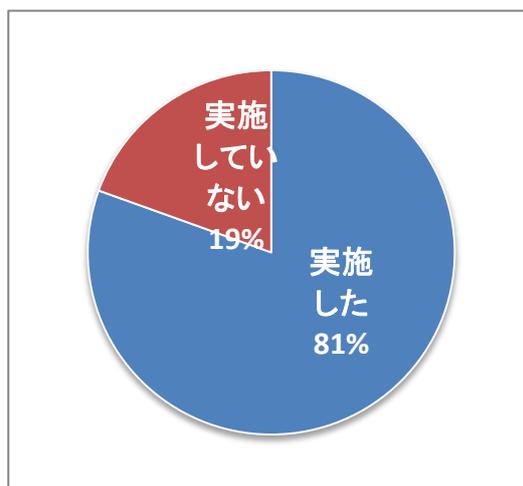
問17 ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

No.	ふるさとを学ぶ事業数	館数	%
1	1～3回	133	61%
2	4～6回	50	23%
3	7～10回	22	10%
4	11回以上	14	6%
	合計	219	100%



問18 主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

No.	事業評価	館数	%
1	実施した	219	81%
2	実施していない	53	19%
	合計	272	100%

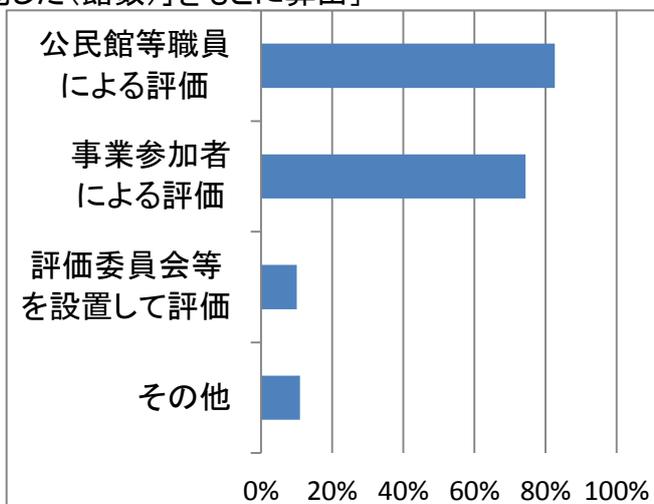


問19 問18で行った事業評価について

(1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)

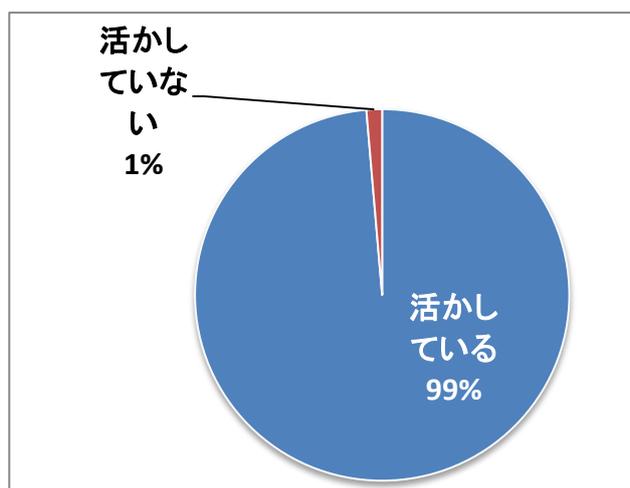
[%は、「問18:実施した(館数)」をもとに算出]

No.	事業の評価者	回答数	%
1	公民館等職員による評価	181	83%
2	事業参加者による評価	163	74%
3	評価委員会等を設置して評価	22	10%
4	その他	24	11%



(2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

No.	評価の活用	館数	%
1	活かしている	220	99%
2	活かしていない	3	1%
	合計	223	100%



問20 平成27年度に実施した特色ある事業や教室・講座について

(公民館等より提出されたものを、そのまま載せております)

意東	1. 事業名	意東わくわく夏まつり		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	小中一貫教育、『横』の一貫教育の目的達成のため、地域間、世代間交流による地域の活性化を図ること。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①一般参加型のイベントを企画 ②ステージイベント、魚のつかみ取り、ゲタ飛ばし大会、模擬店等 多彩な催しを実施 ③小中学生のボランティア参加で、各種の経験を積ませると共に、地域の大人たちとの交流を図った		
忌部	1. 事業名	忌部地区中学生生徒総会		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	・生徒のふるさとへの愛着心を育て、地域の一員としての自覚を促すこと ・異学年や地域住民との交流によるコミュニケーション力の向上		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・年間の地域活動計画を生徒が企画・立案する。 ・地域の諸団体の活動にも取り込まれ、連携して事業が実施されている。 ・中学校の地区生徒会とリンクし、生徒への活動案内や連絡等、学校の協力が得られている。 ・継続事業であることから、地域活動参加が生徒の意識の中に伝統的に根付いている。		
玉湯	1. 事業名	たまゆアカデミー講座		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	10 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の実際生活に即したテーマについて学び、生活課題の解決や有意義な生活に役立てることを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①開講式・記念講演「古代玉作りの里を歩く」 ②移動学習「西日本製鉄所工場見学・みろくの里」 ③戦争体験から「沈黙の50年を超えて」 ④安全安心「特殊詐欺被害」から身を守る ⑤防災「東日本大震災から！防災への心構え」 ⑥健康「薬のよもやま話」 ⑦移動学習「しまなみ海道島めぐり・日本食研工場見学」 ⑧音楽「音楽で楽しいひとときを」 ⑨民話「松江ふしぎ発見！」 ⑩閉講式・記念講演「国宝！松江城」		
松江市	1. 事業名	「雲陽誌でみる古江の今昔」調査研究		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史・文化遺産を継承するため、江戸時代に編纂された松江藩の地誌「雲陽誌」をもとに、古江地区内に現存する神社仏閣の変遷と現状について調査研究し、「雲陽誌でみる古江の今昔」を作成する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・古江地域の歴史文化の発掘と紹介 1717年に黒澤長尚が書いた松江藩の地誌「雲陽誌」から、「雲陽誌でみる古江の今昔」をテーマに調査研究をすすめ、冊子にまとめ、地区内へ配布。</p> <p>・地域への愛着感の醸成 約300年前の古江の神社仏閣などの変遷から先人たちの生業や、現在の古江のありさまのつながりを知ることができ、ふるさとへの理解・愛着が深まる。</p> <p>・まちづくりや地域づくりを担う人材の育成 編集委員「古江まちづくり推進委員会 歴史文化部」部員相互の交流、新任委員の選任について</p>		
古志原	1. 事業名	夏休み子ども塾		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちに楽しく、有意義な夏休みを過ごしてほしい。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・島根の子どもたちの隠岐体験学習(主催:ふるさと島根定住財団)</p> <p>・「英語で遊ぼう」教室</p> <p>・子ども囲碁教室</p> <p>・工作教室</p>		
雑賀	1. 事業名	学び塾		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	8 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	私たちが住む町の歴史を学び、知り、関心を深める。人材発掘の場づくり。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>『ふるさと再発見』(3回シリーズ): 島根県とかかわりの深い前原一誠をはじめ、松江藩時代の魅力や天愚孔平と月照寺など雑賀にかぎらず松江の再発見につなげる講座。</p> <p>『雑賀の生んだ先人に学ぶ』(前編・後編): 雑賀縁の名誉市民の活躍などを学ぶ</p> <p>『山と花に魅せられて』(3回シリーズ): 地域住民からの推薦をうけた講師に、30年以上の山歩き経験から、山の楽しさ・喜び・感動・健康づくりを講演。</p>		

持田	1. 事業名	もちだ里山音楽会		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	音楽に触れる機会が少ない住民に自然の豊かさの素晴らしさと、音楽の素晴らしさを提供する。地域の資源を活用し本物の芸術文化に触れることによって、より一層の豊かな感性の育みと心の癒しの機会とする。出前事業を実施するのにあたり、公民館の認知や地域での協力体制を構築する機会ともした。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	鑑賞会の受入地区へ出掛けて里山を舞台にした音楽鑑賞を2部に分けて実施。第1部は民家を会場にフルートとピアノで日本の四季やアニメ音楽を鑑賞。第2部では里山のふもと(庭)を会場に金管楽器でのポップな音楽を元気に楽しく鑑賞した。会場については民家を解放していただき、準備についても駐車場の草刈りから設営、片付け等お手伝いをいただいた。		
秋鹿	1. 事業名	子どもおもつつあん		
	2. 実施期間	平成 28 年 1 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	秋鹿地区に伝わる伝統行事に親子で参加することにより、伝統行事を継承して行くこと、郷土を知り、郷土愛を育む活動。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	秋鹿地区に残る伝統行事、松江市無形文化財「大日堂御頭行事おもつつあん」行事に参加する ・大餅つき・・・1月31日、公民館で餅つきの衣装に着替え、当番地区の集会所で伝統儀式に則り一斗一升の餅をつき、蔓で作った籠に入れる。 ・大餅おろし・・・2月7日、前日大日堂に供えられた大餅を、儀式に則り担ぎ出し子どもたち20人が4人ずつ交代で保護者と一緒担ぎ地区内を練り歩く。		
出雲郷	1. 事業名	たんぼぼ(お母さんのための学習会)		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	8 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子育ての合間に、自分のために楽しみながら学ぶ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・男女共同参画の話(おもしろ川柳) ・習字(字を書くコツを習ってみよう) ・作品づくり(クラフトテープでかごづくり) ・料理実習(おせち)		
松江 市	1. 事業名	ほたる祭り		
	2. 実施期間	平成 28 年 6 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	コミュニケーションと地域以外からの人にこの地区を知ってもらう為と人口増を目的		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。			
城西	1. 事業名	中央ブロック公民館共同による山王寺の棉栽培事業～民間との連携		
	2. 実施期間	平成 年 3 月 ~ 平成 27 年 3 月	実施回数	10 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	・ブロック内公民館の連帯感 ・体験を通して学ぶ歴史文化 ・民間団体(環境団体)との連携による都市と山村との文化交流		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・日本初の洋棉栽培に成功した松村豊吉(松江出身)の学習・紙芝居化 ・山王寺(山村)の自治会との交流 ・棉の種植え ・雑草取り ・収穫 ・棉の種取り ・糸紡ぎ ・文化祭への綿出品、販売		
城東	1. 事業名	親子でカヌー体験		
	2. 実施期間	平成 28 年 5 月 ~ 平成 28 年 7 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	・地域の資源である「北田川」で、カヌーを楽しむことで親子の絆を深めていく		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・対象者:母衣幼稚園児と母衣小学校児童及び城東地区居住児童とその保護者 ・カヌー(二人乗り、三人乗り)、SUP		
城北	1. 事業名	今でしょ! 講座「終活編」		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	人生の終わりに向け、前向きに準備をし今をよりよく生きることをねらいとする		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・笑う門にはいい介護 ・終活ってなににするの? ・エンディングノートと遺言書を書いてみよう ・知っておきたい相続と贈与 ・プロが語る最新の葬祭事情		
生馬	1. 事業名	いくまカフェ		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	7 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	どなたでも、参加でき、交流の場とする。また、いくまカフェの開催に併せて、ステージ発表や、パネルを利用した作品等の展示も行う。地域の方々の発表の場ともなる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ボランティアスタッフがお菓子や、のみものを準備する。 ・地域の幼児～高齢者、地域にある高齢者施設利用者等様々な人が集まる。 ・お茶を飲んだりお菓子を食べながら、交流を深める。		

川津	1. 事業名	かわこ塾「ふるさと川津の歴史と文化講座」		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	郷土の歴史と文化について理解を深める		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・縄文時代から昭和までの川津地区の歴史や地区内にある古墳や遺跡についての話を聞く ・現地視察研修 		
大庭	1. 事業名	みどり米づくり		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	古代文化発祥の地にちなみ、古代米である「みどり米」づくりを通して、子ども達が、地域の高齢者との交流や、米ができるまでの体験を通して食物の大切さについて学習する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の「種まき」を始まりに、地域のみどり米づくり協力員の指導により、大庭小学校4年生児童が収穫までの米作りについて体験する。 ・5月中旬に、地域の方よりご厚意で借用している「交流学习田」で田植えを行う。 ・10月下旬～11月上旬に稲刈りとハデ干しを行う。 ・11月中旬頃、脱穀を行う。 		
大野	1. 事業名	小学生・中学生交流活動		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	中学生が自ら企画した行事を実施することにより、中学生の地域活動参画と次世代リーダーの育成を目的とする。また、異年齢交流により子どもたちの健やかな成長を促す。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・8月17日： 第1回打合せ(参加者:中学生、青少協役員、社教主事、公民館) ・9月 7日： 第2回打合せ(参加者:中学生、青少協役員、社教主事、公民館) ・10月4日： 交流活動当日【プログラム ①開会 ②昔あそび ③グラウンド・ゴルフ ④昼食 ⑤閉会】 ※当日の司会進行や行事の説明等、中学生が自ら行い、小学生と交流して有意義な時間を過ごした。大人は、原則サポート等の裏方に徹した。		
松江市 竹矢	1. 事業名	歴史ウォーキング		
	2. 実施期間	平成 28 年 5 月 ~ 平成 28 年 11 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	専門家に話しを聞きながら地域の歴史を学ぶとともに健康増進も兼ねてウォーキングで地域内や地域周辺の史跡をめぐる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・5月 八重垣神社、正林寺、神魂神社 ・6月 松江城周辺 ・9月 松江城天守閣 ・10月 大山寺周辺 ・11月 安来駅周辺 		
朝酌	1. 事業名	「朝酌を食らう会」		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地元で採れた冬の伝統的味覚の「寒鮎」を食する		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	昔から、地域食材として親しまれている「寒鮎」を地元の講師により調理方法(鮎の糸づくり・あら汁)を手ほどきを受け、郷土料理を食しながら、参加者の相互交流と地域の自然や環境の大切さを考える良いきっかけとなった。		
朝日	1. 事業名	あさひ日本語ひろば		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	40 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	在住外国人も安心して暮らすため、地域の人達との交流を通して日本語を学ぶ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	日本語教室の開催 防災訓練への参加 地域のまつりや体育祭への参加		
津田	1. 事業名	カラオケ		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	高齢化社会が進む中で、病気に悩まされることなく元気に歳を重ねていけるように。体の健康増進につながる腹式呼吸で大きな声を出すことでますます健康になれるように。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ ・茶話会 		
島根	1. 事業名	マリンスポーツ体験		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	マリンスポーツ体験を目的とし、地域の自然に触れることにより、地元の良さを再発見する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	シーカヤック体験、水辺のセーフティ体験		

白濁	1. 事業名	夕日と音楽を楽しむ会		
	2. 実施期間	平成 28 年 9 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	白濁地区の象徴である、美しい景観(夕日)の宍道湖岸で、幅広い世代の地域住民が交流することで、地域への愛着や地域に対する誇り、また住民同士のつながりを大事にする気持ちをもってもらう。また、子どもたちや、若い親世代の地域行事への参加のきっかけづくりとするため。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館で活動しているサークル、地域の保育所、幼稚園の子どもたちの活動発表の場。 ・美しい宍道湖の景色(夕日)を眺め時間を共有しながら、様々な世代の地域住民が交流する。 		
八雲	1. 事業名	男の料理教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	男性も料理に親しみ、楽しみながら参加者同士の交流を深める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・料理を作る。 ・作った料理をいただきながら、参加者同士で交流を深める。 		
八束	1. 事業名	やんべなクイズラリー		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	八束町を歩きながら市の花「牡丹」を育む風土と歴史を学ぶ。また子どもと大人と一緒に参加することで交流を深める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・町内に設置したチェックポイントでクイズやゲームに挑戦しながらゴールを目指す。 		
美保関	1. 事業名	美保の北浦めぐり		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学習を行うことでふるさとへの愛着と誇りを持ち、次世代に伝え守っていこうとする人材育成することを目的とする。 		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色を生かし、船で地蔵崎から七類湾までの半島北岸一体「美保の北浦」と呼ばれ、国から名勝地の指定を受けている優れた海岸美を海上から視察し、大学教授を講師に迎えて学習した。 		
法吉	1. 事業名	法吉小6年平和学習		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	戦争の悲惨さを学習し、平和の大切さについて理解を深める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○戦争を体験された方から実話を聞き、戦争の悲惨さを学ぶ。 ○公民館で企画された原爆ポスター展を見学し、戦争についての理解を深める。 ○修学旅行で、平和について学習するのでその予習としての効果は大きい。 		
本庄	1. 事業名	ふるさとの土とともに		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流での稲作体験を通じ、ふるさとの文化を学ぶことがねらい		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え(小・保・幼の子どもたちと地域のボランティア) ・稲刈り(小・保・幼の子どもたちと地域のボランティア) ・収穫祭(小学校児童と地域のボランティア) ・しめ縄づくり(小学校児童と地域のボランティア) 		
乃木	1. 事業名	嫁ヶ島探検		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 6 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	嫁ヶ島の歴史・自然を学び、地域に関心を持つ機会とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ◎嫁ヶ島(宍道湖に浮かぶ島、浜乃木町1番地)の探検 ・嫁ヶ島の歴史に学ぶ ・嫁ヶ島とその周辺環境・自然に学ぶ 		
安来市	1. 事業名	地域ビジョン作成事業『ひろせの町を花さこい』		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が共に地域課題を掘り下げ、地域住民が一体となって地域づくりを行おうとする機運を醸成する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や各種団体、学校など、様々な立場から地域について考え、意見を交換する機会を設ける。(数回) ・選定委員会を設け、住民から出された意見を基にして、地域ビジョンを作成する。 ・作成した地域ビジョンを基にして、運営協議会にて交流センターの事業計画を見直す。 ～事業の実施と見直しを繰り返す～ 		

宇賀庄	1. 事業名	寒椿展		
	2. 実施期間	平成 27 年 1 月 ~ 平成 27 年 1 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・各種椿の展示 ・椿油の販売 ・椿の苗木の販売 ・バザー ・甘粥のふるまいサービス ・小学生の椿の年賀状の展示 ・椿のコサージュ販売 ・そば販売			
安来中央	1. 事業名	がんばる地域おこし支援事業活動支援		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	随時 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	“人づくり”の拠点である交流センターが、地域住民とともに地域の課題を掘り下げ、その解決に向けた学習・実践活動を行い、特色ある地域づくりにつなげていくため、必要な活動支援を行う。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・島田交流センター、荒島交流センターが取り組む、地域課題解決に向けた学習・実践活動について、助言・情報提供などを行った。			
井尻	1. 事業名	キッズ・スポーツ教室		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	若い世代の地域活動への参加とこどものスポーツへの興味を促す		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 地域にいる有資格指導者(10代から40代)に講師を依頼し、4地区の小学生、園児(親子)を対象にスポーツ教室を行った。基本的な体の動きから用具を用いた動きなど、体を動かす楽しさ、スポーツへの興味・大切さを伝えた。教室の最後には、協力団体による “お楽しみ” もあり、楽しい事業となった。			
安田	1. 事業名	通学合宿		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	お互いの立場や役割を理解し、協力し合って生活することで、人との関わり方、あるいは家庭や家族の大切さに気づく機会となる。地域の方にも関わっていただくことにより、地域の方々との結びつきを強め、地域のコミュニケーションを高める機会とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1.開始式 2.座禅体験 3.もらい風呂・共同浴場体験 4.朝夕食事準備・片付け 5.醤油作り体験 6.南極観測隊の話 7.修了式			
安来市 奥田原	1. 事業名	唄ってつなぐたーらの盆踊り		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 9 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	古くから伝わっている地元の「くどき」に対して、地元親子団体が積極的に練習会に参加することによって、伝統文化の良さを知り、自分達で守りつたえようとする意識を持つ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 * 事前ミーティング…練習会をする前に事前に伝統文化継承について話し合う * 練習会…地域の人や子供たちも参加して唄だけではなく踊りも練習する * 本番で実践…練習した成果を地域の皆さんに見てもらう * 反省会…練習・実践を通しての反省や意見を出し合い、地域の方の意見も集約して次回に繋げる			
下山佐	1. 事業名	がんばる地域おこし支援事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	7 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が気軽に交流センターに来てもらう第一歩として、まず各集落に出かけ、訪問カフェを行い話し合いの場作りをする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・各集落に出かけ、訪問カフェを開き、和やかに話し合う雰囲気と機会をもつ。 ・交流センターで行事があるときにカフェを開き、話し合う場をもつ。			
吉田	1. 事業名	吉田ほたる祭り		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 6 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	環境保護に関する研修及び吉田川の河川浄化を推進することにより、地域住民の環境保全に対する意識の向上を図る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 吉田川の河川整備 河川清掃や交流センター周辺の草刈 ほたる祭り開催 イベント日6月13日(土) お祭り開催期日 6月11日~15日 環境保全や河川浄化にパネル展示 そうめん流し・ほたる観賞ほか 南小学校環境学習(南小学校環境学習の支援 ほたるの生息に関する学習など) 吉田川の水質調査 吉田川水系5箇所のパックテスト実施			
荒島	1. 事業名	みんなで取り組む「未来準備講座」		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	8 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域で安心して幸せに暮らすために必要な事を地域全体で学習し、支えあう仕組みを作るため		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・実行委員会の立ち上げ ・「スマホ・タブレットに挑戦」 ・「撮っておきの1枚を撮ろう！」 ・「楽しく、明るい未来のため、今できること」 ・「未来ノートを書こう！」 ・「振り込め詐欺にあわないために」 ・「家族のため、地域のための認知症予防」 ・「断捨離の仕方と未来(これから)のための工夫」			

山佐	1. 事業名	天馬山に登ろう。夏休み宿題スタートダッシュ			
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の自然とのふれあい、世代間交流			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域の方、広瀬地区内の小学生との天馬山登山を通しての交流			
社日	1. 事業名	社日交流センター 桜まつり			
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	当交流センターのシンボルである桜が満開の時期に合わせ、交流センターの教室の皆様の発表を兼ねて、お祭りを開催し、住民の方々にも楽しんでもらう。			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・コーラス、大正琴、バイオリンの発表 ・茶道同好会、ダンスサークルのお茶席 ・近隣の学校等の食品の販売 ・そば同好会による蕎麦の販売・食事 ・ビンゴゲーム 			
十神	1. 事業名	パパとママのトークカフェ			
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	子育て世代の夫婦とその子どもたちは、これからの地域を担っていく宝である。子どもの育ちを夫婦で協力し、一緒に考え知識を高めてもらえるよう子育て学習の一環として実施。			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	子育て世代に着目した事業を初開催 実施日:平成28年2月12日 講 師:福井 正樹 氏(NPO法人KIRALI 代表理事) <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:50%;">会 場:安来中央交流センター</td> <td style="width:50%;">内 容:イクメンパパの子育て講演会</td> </tr> </table>			会 場:安来中央交流センター
会 場:安来中央交流センター	内 容:イクメンパパの子育て講演会				
西谷	1. 事業名	しめなわ交流学習			
	2. 実施期間	平成 27 年 12 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	しめ縄を通じて、日本の伝統を子どもに伝える			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	小学校児童3,4年生が地域住民にしめ縄作りを教えてもらいながら、交流をする			
赤屋	1. 事業名	ふるさと探訪			
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	地元の歴史を学び、先人の努力や知恵からこれからの地域づくりを考える			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1由緒ある神社を訪れ、古代から現代までの神社を支えて来た偉人について学ぶ 2.鉄穴流し跡をおとずれ、たたらを中心とした鉄文化と棚田について学ぶ			
赤江	1. 事業名	そば打ち体験			
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の高齢者サロンの方が主体となって、子ども対象のそば打ち体験を実施することによって、世代間交流を図るとともに、高齢者自らがボランティアとして地域の子どもの育ちを支える役割に気づく。			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者サロン「オ友会」会員と参加児童がグループに分かれて、そば打ちを体験。 ・その後、グループごとに会食 ・片付け後、解散 			
大塚	1. 事業名	大塚文化祭・秋葉さん			
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	児童、教室生、地域住民の各種展示、イベントにより皆様に楽しんでもらう			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	作品展示、ビンゴゲーム、花火大会、子ども相撲大会、仮装行列、教室生の発表、安来節など			
東比田	1. 事業名	え〜ひだを満喫しよう			
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	東比田ならではの雪を使っての自然体験をすることで、東比田の良さを知ってもらふ。参加者やスタッフとの多世代の交流を図る。			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・そり遊び ・餅つき体験 ・もち会食 			
能義	1. 事業名	「能義の郷 再発見」企画 花つくり名人が栽培した名花を「絵手紙」に描こう!			
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域で意外と知られていない能義の宝物(人・もの・こと)を紹介する。			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①能義の郷には全国に誇れるものがたくさんあることを知る ②今後、能義の宝物を随時紹介していく			

伯太中央	1. 事業名	親子で味噌作り		
	2. 実施期間	平成 28 年 1 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	昔生活体験、親子のふれあい。地域の方々(60代~)と若い世代の交流		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 昔の生活体験として、親子でつくる味噌作りを企画。地域で手づくりされている方々を講師に迎えて味噌作りを実施。蒸した大豆と麴、塩を混ぜる工程を行った。 作り終えた後は、地域講師の方に分けて頂いた味噌を使った豚汁とおにぎりを参加者・企画者全員で食べた。			
飯梨	1. 事業名	クリスマスローズ展		
	2. 実施期間	平成 28 年 3 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の交流		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・カフェ(ボランティアによる手作り花餅と飲みものでゆっくりくつろぎタイム) ・ほのぼのマルシェ(クリスマスローズの花苗、無農薬野菜などの販売)			
安来市 比田	1. 事業名	いきいき比田の里活性化プロジェクト		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	回
	3. 事業の目的 ・ねらい	比田を愛し、行動し、誇りに思える地域に・・・今日も明日も10年後もずっとえ～ひだ(日だ・比田)		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1.全世帯にアンケート依頼 (比田地区の現状や意向調査) 2.先進地視察しビジョン作成の参考にする 3.世代別にワークショップ、講師を招き研修会を開催 4.ワークショップで出た意見を集約しビジョンを作成し公表する。 5.ビジョン作成後の住民の意識調査及びビジョン実現に向けより具体的な状況や意向を把握する。 6.ビジョン実現に向けた体制構築、事業計画を作成する。			
布部	1. 事業名	布部～お月見茶会のおさそい～		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 27 年 9 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	茶道同好会内で単独で行っていたが、広く住民に声をかけ、交流の場を設ける。(ほぼ女子会となったが)情報交換の場にも一役買う。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 9月の名月の頃にあわせた月見茶会の開催。 募集は交流センター便りへの記載や声かけ。 夜(18時30分～)の開始とし、楽しく会話をしながら、食事・月見だんご・抹茶をいただく。 途中で地域の方の出し物(舞踊)や、月に関連する童謡などを参加者全員でうたう。			
母里	1. 事業名	地域ビジョンの作成支援事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の現状を把握し、課題を掘り起こしどう解決して、目指す地域のビジョンを実現するか		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 運営協議会を開催し、事業の説明と協力依頼 ワークショップ参加の呼びかけ ワークショップの開催 文化祭での意見交換 ワークショップ参加者からワーキンググループの立ち上げ ワークショップの意見集約 整理分類 地域ビジョン素案の作成 「わたしたちのふるさとカレンダー」として出来上がり、母里地区全戸に配布			
今市	1. 事業名	今市の寺社を訪ねて		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 6 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	自分達の住む町について知り、魅力に気づいてもらう為		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○6月9日 大念寺 ○今市町との関わり、大念寺古墳について説明 ○境内散策			
出雲市 大津	1. 事業名	青少年 自然活動体験 斐伊川あそび		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	体験活動を通じて青少年の健全育成を目指す		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 地区内の小学校、幼稚園、地域の方々に参加を呼び掛け実施 ・川遊び(水中綱引き、川渡りリレー) ・魚の掴み取り ・昼食交流会			
塩冶	1. 事業名	サタデースクール		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	52 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子どもの居場所作りで始まった事業		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 小学生を対象に、5月から翌年2月まで、月に1回 土曜日に実施 銭太鼓・カンフー・キッズダンス・囲碁のそれぞれの教室で活動をしている			

古志	1. 事業名	健康はつらつ教室			
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	12 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・壮年期からの健康づくり、ロコモ予防に力を入れる。 ・生活習慣病、健康づくりの啓発 			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	毎月第2火曜日 ・健康体操(内健康運動指導士による・年9回) ・健康情報の提供・健康診断広報啓発 ・血管年齢・体組成計の実施 ・生活習慣病についての教室開催 ・禁煙チラシの配布			
高松	1. 事業名	「カメラが撮らえたわが故郷高松」発刊			
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	7 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	古写真と現在の写真を比較することで新たな発見と地域の歴史を学ぶ			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域の風景が変貌した姿を、過去から現在までの写真を通して比較しながら紹介。 地域住民からの写真募集2回。 編集委員会7回。写真提供者40名。写真提供枚数1300枚。掲載写真250枚。発行部数600冊。			
四絡	1. 事業名	子育て支援事業(なかよしコアラ)			
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	18 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○若い世代の子育て支援 ○短期居住者・核家族子育て世代の交流促進並びに孤立化防止 ○就学前の幼児に遊びを通して社会生活ルールの体感 ○親学プログラムの実施 			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月、季節ごとイベントを交えた活動(お正月、おひなさま、七夕、水遊び、月見、クリスマスなど) ○保健師、民生児童委員、幼稚園教諭、保育士、大学生、地域ボランティア、専門家等がスタッフである。講演・相談・イベントを実施 ○コミセン会場のほか、事業内容に応じてバスで目的地に出かけたりするイベントを実施 ○就学前の子どもたち親子を対象にした事業、毎回数十組の参加者 			
出雲市	高浜	1. 事業名	高浜ふるさとカレッジ		
		2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	9 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと高浜の"ルーツと今"を知り、高浜の"これから"を語り合う		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・里山の山菜を味わおう。 ・天平古道の散策 ・杵築往還を歩いて出雲大社参拝 ・柿洪作り ・『芋煮会』&『地元特産市』開催 ・地元の材料で紙すき体験 ・北山探訪 		
川跡	1. 事業名	放課後子ども教室(かわとチャレンジ広場)			
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	79 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	小学生を対象に、地域で子どもを見守り育てることを目的とする。			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統行事(季節行事、昔の遊び等)、ものづくり教室(竹細工、工作)、クッキング、学習(茶道、環境、座禅、手話、マジック)、ニュースポーツ、クリスマス会、郷土芸能(どじょうすくい)、花、野菜作り等 ○土曜日活動~和太鼓、銭太鼓、チアダンス、生花教室、茶道教室 			
鳶巣	1. 事業名	夏休みゆめひろば(放課後子ども教室)			
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	45 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちが放課後や休日を安心・安全に過ごし、多様な体験や活動を行い、心豊かに育まれる環境づくりをする。 ○地域の方々とのふれあいや、異年齢でのふれあいを大切にし、お互いを認め合い温かくかかわり合える関係づくりをする。 ○子どもたちや保護者が、地域の人々の思いや願いを知り、地域の人々と共に生活する一員であることを自覚し、ふるさと鳶巣のまちづくりを推進していく。 			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習 環境学習 ・体験活動(スポーツ カラーリング ドッジボール スポーツ鬼ごっこ 室内ペタンク) ・竹を使ったものづくり ・料理 ・座禅 ・文化の伝承(生け花) ・昔の遊び(けん玉 将棋 囲碁 花札 トランプ オセロ) 			
上津	1. 事業名	斐伊川砂浜ビーチボールバレー大会			
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	青少年健全育成の為			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	中学生のバレー部員が審判により、一般・中学生・小学生を対象に斐伊川砂浜に於いて実施			
乙立	1. 事業名	次世代へふるさと継承「もち米作り」			
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	7 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	もち米作りの一連の作業を通して、先人の知恵、農業の大変さ、農業の大切さ等を体験するとともに地元の人々との交流によりふるさとに愛着を持ってもらうことを目的			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	5月 田植え 9月 より作り、はで作り、稲刈 10月 脱穀 11月 収穫祭 12月 しめなわ作り			

神原	1. 事業名	ONE-STEP		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	毎月テーマをつくって自分の持つ力を十分に発揮し、地域の担い手として、いきいき活躍して頂けるような各種勉強会を通してスキルアップしてもらおう。また、自己表現力を発揮できるような事業展開をしていく。27年度は特に地域課題等も取り上げる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	4月【食】災害が起こった時、あなたは？「非常食体験&再利用クッキング」 5月【学】心も体も元気になる講座 6月【心】路線バス乗車率UP作戦① 7月【美】骨盤ケアでねこ背改善 8月【心】日常的に身近な書を学ぼう 9月【美】体と心に元気注入！わいわいレクリエーション 10月【飾】自分だけのお洒落なものづくり 11月路線バス乗車率UP作戦② 12月【和】お正月を生ける 1月【美】からだ改造作戦 2月【学】移植医療「いのちの学習会」 3月【美】みんなでスポーツをたのしもう		
朝山	1. 事業名	「外国を知ろう」(ベトナム編)		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	国際交流員や留学生を招いての国際理解を深める		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	コミュニティセンター事業委員会(青少年部)の主催事業 毎年1回ずつの開催で4年目 その国の料理をいっしょに作り試食し、交流しながらその国の概要や特徴などを学ぶ		
神門	1. 事業名	世代交流発表会「なんでも発表会」		
	2. 実施期間	平成 28 年 3 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	小学校・中学校・高校を対象に発表の場を設け、異年齢の地域住民との交流を促進し、新たな活動につなげる		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①募 集:出演者…10組を募集。来場者…チラシ・JAの放送を活用して集客。 ②参加者:来場者69名、出演者28名、スタッフ14名、合計111名。 ③内 容:日時…平成28年3月27日(日)10:00~11:30 場所…神門コミュニティセンター 大集会室 プログラム…1唄と三味線 2ジュニア3B体操 3ハーモニカ演奏 4踊り 5ギター演奏 6大盤将棋 7ビックリマジック 8バイオリン演奏 9唄と踊り		
神西	1. 事業名	神西湖の環境学習		
	2. 実施期間	平成 28 年 6 月 ~ 平成 28 年 10 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	EM菌団子作りをとおして水質浄化について関心を高める		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	神西小学校4年生の総合的な学習の時間と親子活動と環境部(コミセン専門部)と連携して神西湖の水質浄化・環境という問題について体験を通して学習した。		
長浜	1. 事業名	長浜国引きレガッタ大会		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 27 年 9 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の交流を深めるとともに、新たな活動について考える		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	神戸川下流域に400mコースを設定し、9チームの参加でレースを行った。		
平田	1. 事業名	みんなで七夕仮装船に乗ろう		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	回
	3. 事業の目的 ・ねらい	三世代交流と地域の文化・伝統行事に参加し故郷を大切に思う心を養う		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	7月下旬に行われる七夕仮装船行列。三世代で力を合わせオリジナルの仮装船を製作する。祭り当日には子供を船に乗せ、太鼓をたたき、掛け声も勇ましく町内をねり歩く。平田の昔から伝わる伝統文化の一つ。子供から大人まで一緒になって祭りを楽しみ故郷を愛する心を養う。		
灘分	1. 事業名	地域なんでもマップ		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	安心して暮らせる安全な地域づくりを図る		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 有事に備えて、地域の防災に関する建物・施設・危険箇所等の位置情報、写真など地区住民が必要とする情報を収集し、発信する。 2. 防災に関する講習会、研修会、訓練に参加し見識・見聞を深める。		

国富	1. 事業名	タネから食育を考えよう		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	16 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちが農業体験することで、収穫の喜び、農業者への感謝の心、食の大切さ等を学ぶとともに、健やかな心と体を育むことを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	コミセン農園でさつまいも・とうもろこしの栽培収穫、作業、除草、収穫まで1連の作業を体験する。		
西田	1. 事業名	西田地区ふるさとの魅力再発見		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	自分が住むまちを知り、魅力を発見し、地域に愛着を持つ人づくりをめざす		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	西田地区の歴史的な場所を訪れ、文化財専門員から歴史的な背景などについて説明を聞く。年次計画で地域を巡回実施する。		
鱈淵	1. 事業名	鱈淵文化講演会		
	2. 実施期間	平成 28 年 3 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地区住民にふるさとをよく知ってもらうことにより郷土鱈淵を好きになり地域の活性化を図る		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・歴史家・関和彦氏を東京から招聘し「河下に神々の声を聞く」と題して講演会を実施 ・平成19年度より毎年1回著名講師を招いて実施継続中		
久多美	1. 事業名	第7回 はやさめ久多美の夏まつり		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の交流の場の提供、盆踊りの文化伝承、郷土愛を育む		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・保育所 和太鼓演奏 ・小学校 金管バンド演奏 ・子どもカラオケ大会 ・盆踊り ・抽選会 ・打ち上げ花火		
出雲市 檜山	1. 事業名	大豆作り体験		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子どもの食・農体験 地域の食の文化伝承 耕作放棄地の活用		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・檜山小学校4年生が耕作放棄地を活用し、1年間を通して地域の方に教わりながら大豆栽培をする。 ・作った大豆を活用し加工品を作る。(豆腐・味噌・きなこ) ・手造り豆腐で郷土料理である「とうふ飯」を作り、ボランティア、小学生、先生が一同に食し、小学生が1年間の学習の成果を発表する。		
東	1. 事業名	子育てを楽しむ会		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	24 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	0歳から3歳までのお子さんと保護者を対象に毎月2回親子のふれあい・子ども同士のふれあい・親同士のふれあいを目的に遊びとお互いの情報交換の場としている。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	6月 救急救命法講習会 8月 七夕会 10月 晒で抱っこひも教室 12月 クリスマス会&ベビーマッサージ教室 2月 歯科衛生士による歯の磨きかた 3月 お楽しみ会		
北浜	1. 事業名	水仙、椿の郷づくり		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	風車公園の遊歩道両側に水仙、椿を植栽し、冬場の花の少ない時期に咲く水仙・椿により、訪れる人に、安らぎを与える。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 水仙、椿の植栽場所の下刈り 2. 水仙(500球)、椿(100本)の植栽		
佐香	1. 事業名	わがまちパワースポット探訪		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	平成25年出雲市の「地域が誇る観光スポット」として認定された2カ所の名所を地区内外に広くPRし、地域の活性化に繋げる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・「赤浦海岸」「立石(たていわ)神社」の約3kmを巡り、佐香の良さと自然を満喫してもらう。 ・2カ所の由来を地元のガイドに説明してもらう。 ・地元の食材で調理したおもてなし弁当をふるまう。 ・定員50名(実際は65名でした) ・参加費500円(昼食代)		
伊野	1. 事業名	ひだまりカフェ		
	2. 実施期間	平成 27 年 12 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	伊野地区の子供からお年寄りまでの交流と親睦を図る		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・昔懐かしいおやつを提供する ・参加者36名		

須佐	1. 事業名	地域部会事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民による自主的活動により、地域内の連携強化		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 6地域がそれぞれ自主的に、地域内の生活環境整備と地域の特色ある事業を実施し、地域内の多世代間交流と連携を深める。他地域へも呼びかけをし地域間交流も図る。			
窪田	1. 事業名	わくわく運動会		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	高齢者と保育所・小学校児童の異世代間交流 高齢者同士の交流と生きがいづくり		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・地区内7高齢者クラブと保育所・小学校児童の交流運動会 ・居住地域ごとにチームを編成する ・窪田地域の高齢者約160名が参加し、地域内の高齢者同士の交流にもつながっている ・保育所の年中・年長児16名、小学校1・2年生16名も参加し、手をつなぐ・声をかけあうなどのふれあいを重視した種目を用意する、児童には名札を用意するなどの工夫をし、相互の交流をより深めている			
多岐	1. 事業名	コミセン大学		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	7 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	高齢者社会を健康で生涯現役で過ごすことを目標に、生き生きと暮らすことを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ①講演会を年数回行う。 ②町外視察で見聞を広める。 ③映画鑑賞 ④健康づくり教室を多岐地域健康づくり推進員さんで行う。 ⑤軽スポーツで体もリフレッシュする。			
湖陵	1. 事業名	湖陵町再発見！町内周遊の旅		
	2. 実施期間	平成 27 年 11 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	町内で暮らしていても普段あまり通ることのない場所、当たりまえ過ぎて素通りする場所、長く地元を離れていて懐かしい場所などをバスで巡り、歴史や良さをさらに深く学ぶことで、ふるさとへの愛着心を育む。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 町内を広く19ポイントをバスで巡る。バスの中では町史に基づいた歴史や地理、行政事業など多岐にわたった内容を解説したり、実際に現地において地元の方に話を聞いたり見学したりする。			
出雲市	1. 事業名	生涯現役宣言の集い		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 15 日	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	超高齢化社会への突入が目前に迫っている今こそ、高齢者が社会の一員として自らの「ちから」と精神で生き抜くことを自覚し、高齢者を「年寄り」と呼ばせない、また言わせない地域づくりを目指し、それぞれが社会の中での役割を見つけ、「生涯現役人(びと)」として生きていくための集いを開催し、「生涯現役」であることを声高らかに宣言をする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・3種目スポーツ大会(ベタンク・グラウンドゴルフ・ソフトテニス) ・現役宣言の集い(元気体操、各地区の生涯現役人紹介、生涯現役人の歌や踊り披露、スポーツ大会表彰、生涯現役宣言、お笑い三唱)			
荒木	1. 事業名	9講座の開設		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	90 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の課題を地域の人たち自らが解決するための学び支援		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・ふるさと探訪講座・ほのぼのくらぶ(乳幼児対象)・おどりを楽しむ講座・食を楽しむ講座・元気を食べる講座・花を楽しむ講座・合歓の会(童謡唱歌を楽しむ講座)・軽スポーツを楽しむ講座・こどもと暮らしを楽しむ講座 上記各講座により自主的自発的な学びを毎月一回年間を通して行う。			
日御碕	1. 事業名	日御碕わけもんネットワーク		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	①日御碕の良さに気づき、それをいかした事業を行い、地区内外に発信する ②若者が気軽に集い、出会い、仲間との絆を深めることのできる場を提供する ③独身の女性男性が出会いきっかけとなる場を提供する ④将来にわたってふるさと日御碕に住み続けたいと思う気持ちを高めること		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 <日御碕わけもんネットワーク地域活性化事業>目的①②④ ・もしもし灯台をきれいにしよう ・ワカナを使ったレシピ募集&日御碕のお魚料理ぶりっこしゃぶしゃぶ大試食会 ・和布刈り神事フォトコンテスト ・もしもし灯台看板お披露目会&記念撮影会 <日御碕メンバーズクラブ婚活事業>目的②③ ・出会いのボウリング大会&参加者交流会 ・夏の終わりのバーベキュー大会			

遙 堀	1. 事業名	6泊7日 通学宿泊体験		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 6 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	自分で考え、判断し、行動することにより自主性を育てる。集団生活の中で友達と協力し、自分の役割を果たし自尊感情を育てる。多くの苦勞を知り、平素お世話になっていることへの感謝の気持ちを育てる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	6泊7日 コミセンから小学校に通う 掃除洗濯、調理等自分たちで行う 自分たちで計画を立て、規則正しい生活を送る 金曜日の夜に親子会食で反省会 団体生活でのふるまいを身につける		
鵜 鷺	1. 事業名	食育学習会		
	2. 実施期間	平成 28 年 1 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	古くから伝わる味噌造りの製法を学び、継承する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	企画立案及び指導者との打合せ 募集ポスターの作成・掲示 参加者集計 グループ分け 原材料及び機材の調達 加工作業し持ち帰って、家庭で熟成させる		
庄 原	1. 事業名	日本食を見直そう		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	10 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地産地消で化学肥料、農薬を使わない野菜を、東部保育園の園児さんと一緒に育て収穫し、環境にも体にも優しい野菜を作ることで収穫の喜び、健康につながる日本古来の食べ物を子どもたちに伝える。地域住民には和食の大切さを伝える。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・さつまいもづくり ・大豆づくり ・福田豊氏講演会(芋・大麦・発酵食品) ・浅津知子氏講演会(玄米食と有機野菜) ・味噌作り ・焼き芋		
出 雲 市	1. 事業名	出西お宝拝見、「出西の歴史探訪」発行		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史を探り、住民のアイデンティティを醸成する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・各家庭のお宝、秘蔵写真を収集する。 ・文化祭に「出西お宝拝見特別展」を開催する。 ・その展示内容を「出西の歴史探訪」としてまとめ、発刊する。		
阿 宮	1. 事業名	スポレク祭		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地区住民の親睦と健康づくりを目的として開催する		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・自治会対抗競技 ・年齢を問わず参加できる競技を多く取り入れている		
伊 波 野	1. 事業名	いわの子ども夏まつり		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子どもと大人の世代間交流を図る中で、ふるまい向上やマナーを学ぶ。また、地域の中学生にはボランティアをしてもらい、地区への親しみをもち、人への優しさや奉仕の心を育むことを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地域の高齢者の方と子どもの合同カローリング大会 ・スイカ割り ・地元神社境内での宝探し大会 ・そうめん流し ・夜店体験		
久 木	1. 事業名	秋の収穫祭		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	昔の農業体験(鎌での稲刈り・はでば)を通して、食のありがたさや感謝の心を育む		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	野菜(苗・種)を栽培し管理する。 親子、地域住民を対象にした昔ながらの稲刈り体験をする。刈った稲をはでばで干す。 育てた野菜、精米したお米を食材にし、収穫祭をおこなう。		
出 東	1. 事業名	5泊6日の通学合宿		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 6 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子どもの自主性、協調性。親の意識。地域で子どもを育てる		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・食事づくり ・もらい湯 ・地域の方とふれあい交流 ・日常生活を自分たちでコミセンで行う		
雲 南 市	1. 事業名	ふるまいサマーキャンプ		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	「自分から考え、積極的に動く子どもを育てる」ことを目当てとし、あいさつ・感謝・協力し合う行動を通して、自分のふるまいを見直す。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.食事の調理・準備・片づけ 2.キャンプファイヤー 3.座禅体験 4.ラジオ体操		

大東	1. 事業名	世代間交流・国際交流 もちつき大会		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子供たちと高齢者が一緒に集い、昔ながらの餅つきを再現し、臼と杵を使った餅つきの技を伝承しながらお互いの交流を深めるとともに、1ヶ月間地元でホームステイしている早稲田大学留学生や縫製研修生に呼びかけて、日本の食文化を通じた国際交流を図る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・日時・会場：2月27日10:00から2:00 大東交流センター芝生のひろば</p> <p>・参加者：こども(56人)地域の人・保護者(23人)留学生(5人)縫製研修生(2人)スタッフ(28人)</p> <p>・ついたもち：もち米9升(白もち、よもぎもち、きなこもち、紅もち)</p> <p>・食べ方：焼もち 砂糖醤油 大根おろし チョコフォンデュ ぜんざい</p>		
佐世	1. 事業名	佐世地区振興計画策定事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	7 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域課題に対してのワークショップ、振興計画の策定		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>策定委員会を設立 平成26年9月 住民アンケート調査実施 委員会開催、ワークショップの開催</p> <p>佐世地区振興計画書(報告書)作成、地区内全戸へ配付</p>		
久野	1. 事業名	イトコ発見プロジェクトin久野		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	主催者側(雲南市おっちらポ)中山間地における生活維持の秘訣と発展の可能性探る。地域側(久野地区振興会)久野地区のものづくりと食文化を通じた地域活動の継続と発展の可能性を探る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・地区探策 ・地区イベントの参加 ・地域医療の勉強 ・久野の自然を体感 ・地区との交流会</p>		
海潮	1. 事業名	子育て事業(うしおっ子ランド、うしお児童クラブ)		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	213 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子育て支援		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>○ 放課後預かり ○ 共働き家庭の支援</p>		
雲南市 塩田	1. 事業名	配食サービス「いい～飯会」		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	利用会員宅への配食は、食の提供が目的であるが、「声掛け」、「安心・安全の確認」が出来る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>地域の皆様の要望のもと立ち上げたボランティアによる配食サービス「いい～飯会」も11年目となりました。地産の米・野菜を中心に手作り弁当をお手紙を添えて希望された利用者さんに毎月届けています。</p>		
三新塔	1. 事業名	三新塔地区歴史伝承事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	20 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	三新塔地区内の歴史的・文化的に価値ある箇所を調査し、地域住民への伝承を図る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・地域内の歴史的・文化的に価値ある45箇所をリストアップし調査。</p> <p>・その箇所の由来、言い伝え等をまとめて冊子化。</p> <p>・同時に45箇所のマップ図を作成。</p> <p>・完成したマップ図、歴史調査冊子を印刷。地域内全世帯に配付。</p> <p>・関係機関へも配付し、三新塔地区の歴史を伝承する。</p>		
新市	1. 事業名	買い物サロン事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	17 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	買い物困難者への支援・高齢者の引きこもり防止		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>自家用車などで自力で買い物に出かける手段がなく、日常的に買い物に困窮している高齢者さんを対象に、月2回のペースで町内のスーパーにジャンボタクシーで送迎してます。お店の協力により「お茶のみサロン」として交流できる場所を提供して頂き、高齢者さんの引きこもり防止にも役立ってます。</p>		
下熊谷	1. 事業名	体験事業(味噌づくり及び豆腐づくり)		
	2. 実施期間	平成 28 年 1 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	味噌づくり等を通じて地域住民の相互交流を図ると同時に販売も実施		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>(味噌づくり)1日目:米蒸し、麴菌づけ作業 2日目:米麴の切り返し、大豆の準備作業 3日目:大豆蒸し、大豆と米麴の混合作業、樽詰め作業</p> <p>(豆腐づくり)大豆蒸し、豆乳づくりなど 3日間 延べ45名が参加</p>		

斐伊	1. 事業名	子供稲づくり事業(青少年健全育成)		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	昔ながらの米作りを通じ、食べ物の大切さと、喜び、大変さを感じる		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	春の田植えから案山子作り、よらない作り、稲刈。そして11月の収穫祭まで、高齢者(地区内の寿会の皆さんの)の協力により、稲づくりを行った。 高齢者との交流を深め、最後は穫れたおコメで、高齢者、保護者、交際交流員との楽しいお食事会をして、今年の事業を終了した。		
西日登	1. 事業名	高津公園まつり		
	2. 実施期間	平成 28 年 8 月 ~ 平成 28 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	伝統文化の継承と故郷を大切に作る気持ちを育む 世代間交流、地域の絆を深める		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	当地域最大のイベントとして、毎年お盆の8月15日に「高津公園まつり」を開催している。 祭りは盆踊り、神楽、提灯行列など100年以上に亘り引き継いできた文化伝承行事である 小学生、中学生の参画も取り入れ、自分たちが育った地域を大切に作る気持ちを育む狙いもある 地区内交流の場として地区内外より沢山の人が集まりまつりを楽しんでいる		
三刀屋	1. 事業名	世代間交流施設「ほほえみ」事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	回
	3. 事業の目的 ・ねらい	世代間の交流		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	旧市街地は、少子高齢化や空き家の増加、賑やかだった商店街は閉店が相次ぎ活力がなくなり、「この町をなんとかしたい」という思いから、当協議会は2か年に亘ってアンケート調査を実施しました。その結果 ・年代問わず集まれる場所がほしい！ ・この町で健康で安心して暮らしていきたい！という声が多数ありました。 そこで、当協議会は「子どもからお年寄りまで、みんなが集まれて、病気があろうがなかるうが、障がいあろうがなかるうが、地域の人々の健康と安心にもつながる拠点づくりを始めよう！」と心に決めたのです。そうした中、三刀屋地区の旧市街地の中心地にある、元書店を「地域に役立つ場としてご利用いただけるなら」と無償提供いただくというご縁に恵まれ、当協議会では住民のボランティアを中心に「みとや世代間交流施設 ほほえみ」を立ち上げるに至り、そして建物が大きいことから、当協議会と就労支援事業所「エコカレッジ」、訪問看護ステーション「コミケア」の3者が、「みとや世代間交流施設『ほほえみ』運営協議会」を立ち上げ、空き店舗を拠点として共同運営をして、地域住民の憩いの場となってまいりました。		
雲南市	1. 事業名	飯石守る事業:「いいし女子会うふふの予感」		
	2. 実施期間	平成 27 年 12 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	集落維持の策を探ることを目的にしている。27年度をもって小学校が閉校になるため、来年からどうする？を皆で考えることのできるワークショップを企画した。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・飯石の未来プランを考える ・テーマは、今の飯石どう？これから飯石どうする？として現在から未来へ向けて「田の字法」のワークにする ・女性の意見を聞けるワークにする ・参加型の企画にする ・楽しんでワークできるように、アイスブレイクも工夫する ・出た意見を見える化する ・未来プランにタグをつけて、集計する ・続きをやろう(H28,7第2弾実施) 		
中野	1. 事業名	ふるさと振興部事業「笑んがわ市」の開催		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	50 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の集いの場を設け、地域内住民の対話増進や地域外の人達との交流拡大を図り、高齢者の方に元気を出してもらおうことを目的としている。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中山間地域特有の現象である、少子高齢化がかなり進んだ。 2. JA店舗がなくなり、買い物不便になったことや交流の場がなくなり、地域の中心部が非常に寂しくなった。 3. 女性グループを中心にJA空き店舗を利用して、地域の特産品等の販売や高齢者の方を中心とした交流(お茶飲み)の場を開くことを決定した。名前を「笑んがわ市」とし、オープンから5年以上続く、中野自慢の事業である。(昔は近所の方を呼んで、家の縁側でお茶を飲むことが多かったことや、笑いが絶えないようにということをお願いして「笑んがわ市」名づけられた。) 4. 毎週木曜日(年末・年始の木曜を除く)の午前10時から午後2時まで市を開いている。 		
民谷	1. 事業名	自然体験イベント		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の自然と食を活かした田植え・稲刈りイベント(地域内外向け)		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 春・・・手で稲を植える(地域の食材を使った料理を食べる)サツマイモを植える 冬・・・春に手植えした稲を手刈りしてはで干し(地域の食材を使った料理を食べる)サツマイモを掘って持ち帰る いずれも島根大学生を受け入れあり		

田井	1. 事業名	深野神楽こども教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	22 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域に伝わる伝統芸能「深野神楽」の伝承と若者のUターン・定住へ向けての土壌づくり		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 神楽教室：月2回1～3月は毎週土曜日の午後開催。「清目」「八俣大蛇」「五行」の3演目を練習。ふるまい向上にも取り組んでいる。教室開講から14年。第1期生は、24歳となり、大学進学で都会に出るも神楽を続けたい、「神楽を通して地域活性化の一助になりたい。」と県内に就職し、深野神楽保存会に入団し、活動を続けている。第1期生以下の卒業生の中からも数人同じく、賛助会員として入団し、こども教室の指導にも携わり、後継者育成にも取り組んでいる。笛教室も平成25年から開講し、他地区のこども神楽との交流もしながら、神楽笛・篠笛演奏に研鑽を積んでいる。			
多根	1. 事業名	弁当配食サービス		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	9 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	・高齢者に温かい手づくりの弁当を食べていただきたい ・弁当の配達に合わせて声掛けや見守りを行う		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・この事業は平成26年1月以降、継続して実施中の事業である。(夏季(7月～9月)を除く毎月1回) ・70歳以上の、独り暮らしや高齢者のみの家庭の中で希望する方を対象に、月1回、手作りの弁当(材料代程度の1個500円)を作って声掛けや見守りも兼ねて配達を行っている。 ・材料の買い出しから献立を考える、調理、弁当容器への盛り付け、配達まですべてボランティアで行っている。(調理ボランティアスタッフ 4名、配達ボランティアスタッフ 3名)			
雲南市 松笠	1. 事業名	龍頭が滝まつり		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	伝統を守っている。地元の高校生とのふれあい。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 従来は地元の青年団による滝祭りのとき滝踊りを行っていたが、高校生の参加が10名あり踊りを盛り上げることができました。また、9月には高校生達は農業体験もしております。			
入間	1. 事業名	入間花田植え		
	2. 実施期間	平成 28 年 5 月 ~ 平成 28 年 5 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域活性と交流人口拡大		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 農村文化伝統芸能「いるま花田植え」を地区住民老若男女120名の参加で継承し、披露している。			
一宮	1. 事業名	子ども交流事業・米づくり体験学習		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	9 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	○食と命の大切さを知る ○世代間の交流をはかる		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・事前打ち合わせ ・脱穀作業 ・出会いの夜 ・収穫祭打ち合わせ ・田植え ・収穫祭・納めの会 ・後期打ち合わせ ・よりない作業 ・稲はで、稲刈り			
八日市	1. 事業名	交通安全・防犯事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	交通安全・防犯をゲームや伝統行事と合わせ地域住民の交通安全・防犯意識を高め、地域の安心・安全を再確認するもの		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 春の全国交通安全運動期間に「交通安全だるま落とし大会」、7月に交通安全七夕まつり、秋の全国交通安全運動期間に「交通安全サイコロ合わせ大会」、1月第1週目に「交通安全・防犯親子凧揚げ大会」を実施し、各回には、警察署員による交通安全教室を開催し、地域住民全員で、地域の安全・安心を誓うものであり、凧揚げ大会にいたっては、25年以上の歴史がある。地区の交通安全協会も協賛しており、長年にわたる事業のおかげで、地域住民の交通安全に対する意識はかなり高い地域になっている。			
奥出雲町	1. 事業名	地域を知る学習		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	知られざる阿井の歴史を求め現地を訪ねて、地域の高齢者に口碑伝承してもらう		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 朝の挨拶 川東水路の取水口から水路最終地点までをバスや徒歩で歩いて先人の知恵を学ぶ 出会った方と交流をはかる 途中にも数少ないサイフォンを見学をする ふりかえり・感想			
三成中央	1. 事業名	炭焼き体験学習		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	炭焼きの歴史・文化、先人の知恵を学ぶ。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・地元のグループの指導による小学生の体験学習(炭出し、炭材づめ、薪割り、炭焼きの原理)			

横田	1. 事業名	子どもチャレンジ教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとでの自然を生かした春夏秋冬の体験活動をとおしてふるさと教育の推進とふるまい向上を目指す。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・四季折々の自然を生かした体験活動 春(6月上旬):さつまいもの植付け しいたけの植菌 夏(7月下旬):加食川の滝登りと川遊び(鮎のつかみ取り) 大サンショウウオの観察 古民家での宿泊体験 秋(10月下旬):さつまいも掘りと焼いも そば打ち 冬(2月中旬):かまくらづくり			
亀嵩	1. 事業名	男性の料理教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	安心、安全で楽しく暮らせる町づくりのために、地域の絆がより強く繋がるよう、意識を高める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。			
	①「認知症予防は日常生活から」 講義・調理実習	7月31日		
	②「体験ウオーキング・ダッチオープン料理」	10月17日		
③「地域で男性が活躍」 郷土料理を学ぶ 一日研修	11月27日			
④「小学校児童との交流会」 シェア一弁当				
⑤「認知症になりにくい生活習慣」 座学・調理実習	2月21日			
⑥「男性のおもてなし料理」 調理実習	3月25日			
鳥上	1. 事業名	ふるさとティーチャー		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	8 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の指導者を幼稚園・小学校等に派遣して交流を深め、技・芸・細工等を教わる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ※幼稚園・・・春に椎茸の植菌作業をして森に伏せ、秋に収穫して焼いて食べたりしながら体験交流をする。 ※小学校・・・3～6年生を対象に竹細工・絵手紙・銭太鼓の3グループに分かれて5回の指導を受け作品作りや芸の習得を目指す。さらに地域に伝わる太鼓叩きの指導を受け、地区の催し等で披露する。 ふるまい向上やふるさと教育を意識しながら、幼稚園・小学校と地域の指導者のパイプ役になり、一緒に活動することで地域を思う心を育てながら、地域の繋がりを広げていきます。			
奥出雲町 馬木	1. 事業名	子ども神楽の継承		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	13 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統芸能である小森神楽の継承(馬木小学校が取り組んで40年)。子どもと地域の人とのふれあいの場。年間の活動を通して、ふるまいについても身に付けてもらう。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1・馬木小学校6年生全員が総合学習として馬木公民館で練習を実施。(平成27年度は男性9名・女性5名) 2・地域の伝統芸能である小森神楽の継承。 3・指導者は、舞指導に田食正実・阿部等・太鼓指導に山根勇、横笛指導に加村真幸の4名。 4・演目は清めの舞、湯立ての舞、柴取りの舞。 5・発表は、小馬木八幡宮例祭、天満宮例祭、馬木っ子発表会、馬木地区文化祭			
八川	1. 事業名	八川公民館通学合宿		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	家庭を離れ共同生活をしながら学校へ通うことで家族のありがたさやコミュニケーションの大切さを知る。また、もらい風呂等で地域の方にお世話になり、ふるまいや礼儀作法を身を持って体験する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 * 公民館に泊まり、学校へ通い、食事・身の回りのことはすべて自分たちで行う。 * お風呂は近所の家庭へもらい風呂に出かける。			
布勢	1. 事業名	布勢っ子河太郎日記		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	7 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとでの良さを自然体験をとおし学ぶことにより、環境保全活動の重要性を子ども達から地域住民へ周知・啓発へとつなぐ。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・特別天然記念物オオサンショウウオ観察 ・八代川生き物・水質調査 ・斐伊川上流から下流への環境学習 ・冬鳥観察 ・星空観察			
三沢	1. 事業名	そばづくり交流		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の人と小学生とのそばづくり交流からふるさとでの良さを体験から学ぶ。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 そばの種まき(日時平成27年7月21日場所三沢小学校そば畑人数児童11教職員3高齢者学級11公民館2) そばの収穫(日時平成27年10月9日場所三沢小学校そば畑人数児童11教職員3、高齢者学級14公民館1) そばうち(日時平成27年12月18日場所三沢小学校ランチルーム 人数児童25教職員8高齢者学級11地域4公民館2)			

志々	1. 事業名	家庭の味まつり		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域資源(地域の食文化)を活用し、それぞれの家庭の食卓を豊かにすると共に、地域外へのコミュニティービジネスとしての発信		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1品を事前にエントリーし、当日持ち寄る ・参加者を対象に食文化、地域づくり等の講演会開催 ・参加者同士の会食交流 		
赤名	1. 事業名	銭太鼓教室		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	4 回
谷	3. 事業の目的 ・ねらい	伝統文化 伝承する		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>夏の盆踊りの時に銭太鼓を披露しているが、今まで参加した事のない生徒も毎週月曜日に学校帰りに集まってもらい銭太鼓の練習をする。銭太鼓を教えるのは上級生が指導する。初めて銭太鼓をやった子も上級生の教え方が上手なのですぐに上達する。</p>		
飯南町	1. 事業名	やまめのつかみ取り大会		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	ふるさととの自然の大切さや、地域の環境美化意識の高揚を図る目的		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・谷地区を流れる塩谷川にやまめを放流しつかみ取りをする ・捕ったやまめは青年協議会の協力で塩焼きにして食べる ・昼食は婦人会、食改さんの協力で行う ・大物賞、大漁賞を各学年や男女それぞれに送る 		
頼原	1. 事業名	中学生対象通学合宿「スーパーどんぐりデイズ」		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 27 年 9 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	頼原公民館では小学生対象に年4回(4泊5日)の通学合宿を行ってきました。普段体験する機会の少ない家事労働に視点を置き、極力大人は手助けしないで子どもたちの自尊心・自立心養成を目的としています。中学生対象では、これに加え地域に目を向ける学習を盛り込んでいます。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・家事労働等生活体験(調理、掃除、洗濯など) ・人権意識向上のためのワークショップやDVD鑑賞 ・地域について考えるワークショップ(親学手法を用いたワークショップ) ・ふるまい推進活動 ・街歩き、フィールドワークによるふるさと教育 ・地域おこし協力隊や地元出身飯南高校生との交流によるコミュニケーション力の向上 など 		
来島	1. 事業名	きじまさんぽ@下来島(ウォーキング事業)		
	2. 実施期間	平成 27 年 11 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○住んでいる地域をより深く知ること ○公民館運営協議委員の企画・運営により、公民館事業に能動的に参画する機会になるように 		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の意外と知られていない名所を回るルートをゆっくりウォーキング。 ・各ポイントで名所にかかわるクイズを出す。 ・歩きながら喋ってつながりづくり。 ・ゴール地点では地域のスタッフが作ったとん汁を食べた。 ・スタッフが参加者から感想を聞き取り。(次回開催からはアンケート用紙を用意) ・その意見を元に次回開催の場所・ゴール後の軽食などを企画。 		
浜田市	1. 事業名	地域課題解決支援(地方創生)事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	防災		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災意識を高める ・暮らしの知恵を防災に活かす ・結という助け合いの精神を活かす 		
井野	1. 事業名	地域若手リーダー発掘養成講座「井野端会議」		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	14 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	若手リーダーの発掘と地域での活躍の場の提供。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の若手としての活動(自治会活動の参加、地域行事への参加)、若手だから出来る行事の企画・立案・実施 		

雲城	1. 事業名	ハッチョウトンボを通じたESD学習		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	ハッチョウトンボを通じた持続可能(ESD)の取組み		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	観察会		
岡見	1. 事業名	うちわ祭り		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	まつりを通じて、地域住民の絆を強める 若年層にも地域行事に参加してもらう		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・住民手作りの夏祭り ・公民館を中心に、小・中学生や住民ボランティア、地域の様々な組織、小中学校などと協力して実施する ・住民によるステージパフォーマンス、屋台コーナー、ゲームコーナーの他、来場者参加のコンテストや抽選会などを行う 		
杵束	1. 事業名	杵束公民館 健康ウォーキング		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	豊かな自然に親しみ、集落との繋がりと交流の広がりを求めて、毎回異なる集落を巡る中で、公民館が色んな面での橋渡しができるよう共通の想いで実施。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が繋がっていく事を目的として、杵束地区内の集落を巡る健康ウォーキングで今年で7集落目。 ・担当になった集落の方に『集落のお宝』等を紹介して頂きながら散策する。 ・集落の女性の会の方には、地元で採れた野菜等を使っての料理をお願いし、参加者の方と一緒に昼食をとりながら交流を図る。 		
久佐	1. 事業名	ふるさとの遊楽校		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの歴史・文化・風土・人を学ぶ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<input type="checkbox"/> 地芝居体験 <input type="checkbox"/> 蕎麦打ち体験 <input type="checkbox"/> おやつ作り <input type="checkbox"/> 沢登り体験 <input type="checkbox"/> 自慢弁当作り		
浜田市 国府	1. 事業名	こくふの未来を考える集い		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域創生問題を公民館区域で考える		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	国府地域の未来をテーマとして専門コンサルタントに講演してもらい、考えることを目的とした。予想を上回る参加者があり、多くの提案やアイデアの提出があった。		
黒沢	1. 事業名	かっぱランド夏祭り		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	<input type="checkbox"/> 人的交流 <input type="checkbox"/> 異世代交流 <input type="checkbox"/> 都市・農村交流 <input type="checkbox"/> 環境意識の醸成 <input type="checkbox"/> 地域民の協調意識の醸成 <input type="checkbox"/> 地域の問題を発信し、地域を知ってもらい、消えゆく灯しびに対する応援をしてもらう。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	第1部(昼の部): 河川敷を利用して、昔ながらの川遊びを楽しむ(筏くんだり・魚つり・サスケく畳水上走り)・スイカ割りなど) 屋内: プチシアター 第2部(夜の部): 余興(南小太鼓・大道芸・歌謡ショー・石見神楽など)		
今福	1. 事業名	広浜鉄道ウォーキング		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	幻の広浜鉄道を地域の宝として地元の方に伝え、今後地域としてどう伝えていくか考えるきっかけ作りとする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<input type="checkbox"/> コースの下見 <input type="checkbox"/> 打ち合わせ会議 <input type="checkbox"/> コースの整備 <input type="checkbox"/> ウォーキングの実施 <input type="checkbox"/> 学習会		
今市	1. 事業名	旭っ子フェスティバル今市ハッピーハロウィン2015		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	①今市地区を楽しみながら歩き、ふるさと再発見へ繋げる。 ②地域の産物の収穫を参加者で味わい地域への愛着を深める。 ③子どもが成長していない世帯も地域の子どもと共に楽しむ。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①地区内に現存する参勤交代道を中心にハロウィンエリアを設定し、参加親子が沿道の各家に寄り道し「トリックオアトリート」と声を掛けお菓子を頂きながら交流する。 ②エリア内には複数休憩ポイントを設け、地域の特産の赤梨を使ったお菓子やかぼちゃの煮しめ等で地域内の高齢者さんとの交流の場とする。 ③普段子どもの声の無いエリア内に子どもの声を響かせ、子どもの活動への参加を通して関わる大人から笑顔がうまれる。		

三保	1. 事業名	ひよこクラブ		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	48 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	未就園の幼児を持つ保護者が親子の交流・親同志の交流、子同志の交流を深める中で、家庭教育の一助とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	リズムあそび、読み聞かせ、季節の行事、工作など、実施し、交流を深めるきっかけとしている。		
三隅	1. 事業名	みすみっ子チャレンジ教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	14 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	『三隅』の宝である、石州和紙や西条柿などについて、実際に自然の中で現物に触れながら学ぶ体験学習を通して、ふるさとへの関心と誇りを高める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・和紙の原料である楮の芽刈りや刈り取り、皮はぎ、紙漉きまで一連の作業を体験し、作品を造り形とする。 ・西条柿をつかって「柿渋、つくりを体験し、和紙の柿渋染めに利用する。 ・いろいろな地域に出かけ活動することで地域間、異世代交流を図る。 ・おやつ作りや昼食作りを、子どもが協力して行う。 		
市木	1. 事業名	校歌の山へ登ろう		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	閉校となった小学校の校歌にある山へ登ることによる「ふるさと再発見」		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	参加者 小中高生10名参加。車で木無原 天狗石山10:40着。三石山11:40 昼食の後13:00下山開始。あいにくのガスで展望はきかなかつたが、みんな元気に歩き、旧市木小学校の賑わいを取り戻した。		
周布	1. 事業名	周布氏について「花燃ゆ」ドラマから		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	周布地区の歴史に学ぶと題し山口市に出かけ周布政之助についての講演を聞く		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	NHKの連続ドラマに地元の周布城の城主「周布政之助」と言う人物が登場する。その人物の話をもより深く知りたい、そんな思いで山口市に出かけ、研修を積み帰館後管内でも学び続ける		
石見	1. 事業名	学校支援本部事業(中学校1.小学校3)		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	72 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の力を学校へ、地域の「ひと・もの・こと」について学習をして、ふるさとの良さに気づき、思いを強める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんとふれあおう(中学生)・ふるさと歴史遺産めぐり・野菜づくり・琴の体験・自然環境体験・釣り体験・先輩のお話し(中学生)・昔あそび体験・地域の町たんけん・ミシン操作補助・備品修理 		
大麻	1. 事業名	納涼の夕べ(キャンドルナイト)		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の方との交流会として、沖の漁火と陸のともしびとの饗宴で涼んでもらう。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・そうめん流し ・かき氷 ・スピードくじ ・キャンドルナイト 		
長浜	1. 事業名	長浜人形制作		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	鳥根県伝統工芸指定 石州長浜人形の伝承を目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	子どもと大人に分かれ各2回実施 粘土を型にはめ、抜き、焼く 色付けをする		
都川	1. 事業名	あさひ健康ウォークin都川		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	健康邁進はもとより、地域のみどころウォークに併せ自主防災メニューを取り入れたウォーキング		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・浜田市合併10周年記念事業にももみ込む。 ・都川の見所紹介。 ・終了後、参加者の健康チェック。 ・コースに見える災害危険箇所の再確認。 		
木田	1. 事業名			
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	木田公民館に人が集い、地域の絆づくりの場となる		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶会～お茶会を定期的に行い一つのグループができかけている。互いに気遣う様子が見られる。 ・100歳体操～毎週40分程度の体操をし、終わってから談話をする。 ・世代間交流～老人クラブが地元小学生にそば打ちを教える。 		

波佐	1. 事業名	陶芸教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	14 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	・自分で作った焼き物の器で生活を楽しむ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・教室がスタートする時、それぞれ自分で作った自慢の器を持ち寄り、お茶を飲みながら互いの作品について語りあう。 ・年間の予定、その年に自分が作りたと思っている作品等について話し合いをする。 ・教室関係者だけでなく、小学校児童や保護者、地域住民にも声をかけ陶芸の教室を2回開く。 ・それぞれ自分の作りた作品を作る。 ・出来上がった作品は9月ごろから焼き始め、11月3日の波佐公民館の文化祭で出展する。 		
小国	1. 事業名	おぐにふれあいの日		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化、人口減少の歯止め		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>① 1. 【事前】高齢者会・公民館・推進委員環境美化作業7月8日・10日）運営推進委員会(3回)で計画・準備・担当等を決めた。</p> <p>2. 筏作りと川遊び、川下りを体験する。</p> <p>3. 講師を招き、ヤマメの生態観察、川の生き物観察する。</p> <p>4. 小国地区民とグラウンドゴルフで交流。</p> <p>5. 小国地区民と食事を共にし、親睦を深める。</p> <p>* 前日(18日キャンプを予定していたが、台風の影響を考え中止した。)</p> <p>* 19日参加者(家族)アンケート実施。声を大切に恵まれた自然を利用した事業を継続。(振返)</p> <p>② 1. 【事前】保護者・公民館職員で会合 (6月5日・19日 7月24日)</p> <p>2. 関係者へ往復ハガキで案内を出す。</p> <p>3. 参加出来ない人からは、近況や写真・メッセージなど寄せてもらった。</p> <p>4. 【当日】参加者でタイムカプセルを開封。(皆に自分のものを披露する)</p> <p>昼食を一緒にしながら近況報告や将来の事、小国に思う事など話をしました。</p> <p>5年後の再会を願い、タイムカプセルに今の思い等を全員が書き入れた。</p> <p>記念樹を植樹し記念撮影をした。</p> <p>公民館たより等の送付。</p>		
浜田市	1. 事業名	子どものお小遣い		
	2. 実施期間	平成 27 年 11 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	保護者同士、子供同士がお小遣いをテーマに話し合う事で日常でのお金との関わり方をそれぞれが振り返る。大人と子供のお互いの意見を聞くことでお金の大切さ、使い方を家族で学ぶ機会にする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>◇第1回『カレー作りゲーム』</p> <p>地域講師(細川豪:石見マネークリニック)を招いて児童を対象に買い物の疑似体験を行う。</p> <p>◇第2回『みんなで話そう♡おこづかいルール』</p> <p>小学生親子を対象に親学プログラムを通して大人と子供が“お小遣いのルール”をテーマに一緒に話し合う。子供達が様々な意見を聞くことでお金と自分の関わりを知り、ルール作りを行う。お小遣い帳の付け方を学ぶ。</p>		
美川	1. 事業名	美川地域・子ども教室 短期留学生との交流会		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	美川地域に居ながら、国際色豊かに交流を図り、様々な年代の意欲向上に繋げる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>県大の学生、短期留学生、国際センター、美川子ども教室、美川コーラス、美川シニアサロン等の団体が美川で一日、短期留学生と国際交流を行う。午前中は日本の歌を通して触れ合い、外国の歌を教してもらいながら交流した。午後からは留学生が母国についてパソコンを使い、地域の方へ向けて発表したり、質問を受けながらの交流。その後は美川子ども教室、山ばと児童クラブ等の子ども達が歌やゲームを通して、触れ合い、交流した。成果として、地域の方から「英語」で話がしたい。大人向けの英会話教室を作ってほしい等意欲的な声が上がった。美川に居ながら、国際交流が出来ることは子ども、高齢者、地域にとっても刺激的な経験である。</p>		
浜田	1. 事業名	温故知新シリーズ ~幕末浜田藩を探る~		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 2 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	浜田公民館エリア内にある浜田城を中心とした歴史を学び、ふるさとへの愛着を高め、それを地域の子どもたちに伝えることのできる人材を発掘、育成する		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・幕末の時代の流れの足跡を辿りながら、現地での学習 ・萩~浜田~美作までを学習 ・ふり返し会を開き、ワークショップ ・次年度の事業の方向性などを参加者と一緒に考える 		

美又	1. 事業名	元気でおたっしや運転塾		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
浜田市	3. 事業の目的 ・ねらい	高齢者が自分自身の運転を客観的な視点で再確認する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	専門講師による高齢者のための安全運転教室を開催 ・高齢者のおこしやすい交通事故の事例や傾向を聞き、自分自身の運転について考える。 ・「認知機能」のチェックをして、自分自身の運転を客観的な視点で再確認する。		
和田	1. 事業名	和田地区の年表を作ろう！		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 4 月	実施回数	10 回
大田中央	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史の流れを一目で分かるように年表形式に纏めて、和田地区の時代と世界、日本全体とを見比べることが出来るようにして、改めて和田地区の歴史を見て貰うことで新しい発見とふるさとに対する愛着心を持ってもらう。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 「年表づくりを楽しむ会」の立上げ 2. 各種資料から和田地区の歴史項目を拾い出す 3. 年表に書き込む項目を選び下書きを作る 4. 印刷(完成)		
大田東部	1. 事業名	親子自然たんけん隊		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	6 回
高山	3. 事業の目的 ・ねらい	野外活動を通して、自然の恵みを大切に思う心を育み、生きる力や社会性を身につける。また、自分の住んでいる地域に誇りと自身を持ち、すばらしい環境を後世につなげる人を育てる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	5月～「山菜取りと天ぷら料理」周辺の三歳を採取して、天ぷらにして食べ自然の恵みを感じる。 6月～「芋の苗植えとメダカ探し」畑を耕しうね立てをした後、芋の苗植えをおこなう。 8月～「かっぱの川遊び」川遊びとソーメン流して夏を楽しむ。工作「風と遊ぼう風車づくり」竹で手作りおもちゃを作る。 9月～「海の生き物観察」海には何がいるかな？アジ子をつってみよう。周辺のゴミ拾い。 10月～「芋ほりと焼き芋に挑戦」芋ほりをした後、火のおきを作って焼き芋に挑戦。昔から伝わる食文化にふれる。		
大田市	1. 事業名	高山地域めぐり		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	4 回
大田東部	3. 事業の目的 ・ねらい	高山公民館のある高山地域4町をめぐりそれぞれの町の持っている宝を再発見しようとするものである。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	各町それぞれ町にあったねらいを持って行った。現地において講師より自然・歴史・文化について説明を聞く。 ・大森町(7月)～川の中から大森町を見れば～ ・祖式町(8月)～景色を見ながら方言カルタ取り～ ・水上町(9月)～銀山街道を訪ねて～ ・大代町(10月)～井戸さんの遺徳を偲んで～		
温泉津	1. 事業名	「コミュニケーションを考える講座」と「文化祭にお店を出そう！」		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	5 回
温泉津	3. 事業の目的 ・ねらい	グループワークを通して、コミュニケーション能力を高めるトレーニングを実施し、その成果を生かす場として、各地域の文化祭において、自ら計画した店を出店し、文化祭に参加した地域の人たちとの関わり方を学ぶ機会と捉えています。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○小学生高学年と中学生に参加を依頼し実施する、「コミュニケーションを考える講座」は毎年継続して実施している。 ○この講座で学んだことを生かす場として、「文化祭でお店を出そう」を計画している。26・27年度と地域を別にして、実施してきた。 ○上記の事業は、中学生を対象に募集をして、参加希望のあった地域で実施している。 ○部活動のない月曜日の放課後や、土曜日の午後に、公民館を会場として、作りたい内容や計画等の話し合いを続けて、当日までの準備を5日間程度実施した。 ○文化祭当日は、地域の人たちに温かく見守られながら、接客等の対応をして、多くのことを学ぶ機会となった。		
温泉津	1. 事業名	石見神楽面教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	13 回
温泉津	3. 事業の目的 ・ねらい	神楽面作りを通じて先人の知恵と工夫を学び「本物」を体感する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地元の神楽面職人さんに直接習い製作します。 ・初級コースと上級コースと分かれて全13回のプログラムで行います。 ・石見特産の粘土や和紙、自然素材の柿渋、胡粉、馬の毛等を使い、世界にひとつだけの神楽面作りをします。 ・参加者は、小学生から大人。		

三瓶	1. 事業名	三瓶こども奏楽教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 9 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統である神楽や田植囃子を地域の大人から学び、次世代の担い手を育成する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・作法や行儀を学ぶ ・楽器の扱い方を学ぶ ・祭りの御神幸で演奏する曲を練習する ・祭りに参加する			
大田西部	1. 事業名	心に残る我がふるさと語ろう会		
	2. 実施期間	平成 28 年 1 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	・地域の高齢者にいきがいを持ってもらう。 ・若い世代に、地域を大切に作る心と地域で生きる力を持ってもらう。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 当初は地域の高齢者に活躍の場を提供することを目的とし企画。 地域住民(有志)と一緒にふるさとの古い写真を集めてDVDを作成。それを持って地域の小学校に出向き、小学生と高齢者とで一緒に観賞する。その中で、高齢者に当時の様子を話してもらったり、質問や感想などをお互いに語り合う。 今年4年目を迎え、事業のねらいを更に子供たちのふるさと教育へと発展。地域の認識を深め、ふるさとへの愛着や誇りを高めていくことで、地域を支える次世代の育成とする。			
仁摩	1. 事業名	仁摩の郷子ども塾「親子で 宅野まるごとまちあるき～スタンプラリー～」&まとめ塾		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	「仁摩」の魅力ある歴史・文化資源の存在や価値を再認識することを目的に作成した「仁摩の郷ガイドマップ・ブック」を活用し、親子でフィールドワークをする中で仁摩の歴史・文化に触れ、仁摩の魅力を再発見し、次世代へ継承していく。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・仁摩の郷ガイドマップ、ブックを使い、親子で宅野の歴史・文化の特色をスタンプラリー形式で学び、座禅体験等で心の学習をする。 ・ガイドの方や地域の方との交流。 ・「まとめ塾」として、希望者は活動でわかったこと、気づいたことを新聞やレポートにまとめ、夏休みの宿題として提出。また、各地区文化祭で展示発表する。			
大田市 井田まちセン	1. 事業名	旧井田小学校周辺の奉仕作業(世代間交流・環境美化活動)		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の良さと景観保全。住民の意識向上と郷土愛の育成を図る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 各部署に分かれ清掃作業(校庭内周辺草刈り、法面草刈り、校舎内清掃、体育館清掃、ヘリポート草取り(小学生から高齢者まで、約140人が参加) 桜の枯れ枝の伐採 小・中卒業生記念植樹(保護者も参加)桜の木の後継木			
温泉津まちセン	1. 事業名	温泉津ごあんない講座		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	温泉津地区の歴史、文化、史跡を学ぶ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 世界遺産である石見銀山を支えた温泉津の歴史を学ぶ 地場産業の発達や、海運の進展による温泉津の盛衰を学ぶ			
久手まちセン	1. 事業名	シルバー大学		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	65歳以上の高齢者の方を対象とした、教養講座。高齢になっても様々なことに興味をもち、学び、いきがいづくりにつなげることを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・童謡や、歌謡曲を歌い楽しむ ・ふるさとについて学ぶ ・健康に関する講座 ・人権講座 ・フロアカーリングを楽しむ ・季節の食材を使った調理実習 ・落語を楽しむ ・そば打ちの実技の体験 ・気功 ・市政を学ぶ など			
久利まちセン	1. 事業名	まちセン食育講座		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	食への関心を高め、子どもの感謝の心を育てる。 地元の特産品、郷土料理を知ってもらう。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 親子を対象として、年間5回実施。旬の食材を使った調理実習やスイーツ作り、地元にあるピザ窯で採れたて野菜を使ってピザを焼いて食べる体験活動、小あじ釣り体験では、釣ったその場で調理し味わってもらう。”命をいただく体験”、また、大田市の郷土料理のひとつである「箱寿司」作りなどを実施。			
五十猛まちセン	1. 事業名	高齢者対策事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	各家庭で、介護活動に直接携わる方の苦労と、諸問題の解決方法とその支援を行う。 (介護をする人の為の勉強会。)		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 介護の会(検討・討論会)→介護講習会(研修会)→介護講演会(研修会・認知病サポーター養成講座・模擬実践)			

志学 まち セン	1. 事業名	さんべ志学の雪あかり		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の資源を見直すことにより、改めて地域の財産として利用することで、地域を活性化させ、まちづくり機運を刺激し、まちづくりの火種を育てる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	雪の降る地域の為、雪を利用し雪灯籠を3,000個作り灯りを点灯する。当日はシャトルバスや屋台なども有り大勢の来場者でにぎわう。運営は地元の有志で作る実行委員会で行っている。		
仁万 まち セン	1. 事業名	国際交流 in NIMA		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	外国の人との交流を通して、言葉を教わり、文化の違いなどを学習する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	町内在住の外国人(ALTなど)や島根県立大学の韓国留学生の方を講師にお招きして、町民の方々と語学講座などを行い、文化の違いを学び、交流を図る。		
水上 まち セン	1. 事業名	環境美化活動		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	ウッドチップパーを使い、町の景観保全に努めるとともに、オペレーターの育成を図る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	H25年まちづくり団体交付金の助成を受け購入したウッドチップパーを利用。道路沿線にかかる竹や木を除去するため、希望のあった5自治会を日程調整。センター長がウッドチップパーを運搬し、使用説明、注意事項などの説明の後、地域住民と共に作業。景観保全に努めるとともに、オペレーターの育成を図る。		
静間 まち セン	1. 事業名	名所旧跡愛護活動		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	静間の名所旧跡を守り伝承していく		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	ハマナス自生地保護・清掃活動や観察会又、静之窟周りの清掃など、地域の自然を知り親しむ学習活動を行っている。		
川合 まち セン	1. 事業名	かわいの川遊び大会		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	青少年育成の一環。ふるさとの自然にふれあうことで、地域の大切さを学ぶ。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	静間川の鮎、やまめ、うなぎの放流をし、つかみ取りを楽しむ		
大 国 ま ち セ ン	1. 事業名	石見銀山(鞆ヶ浦街道)ウォーキング		
	2. 実施期間	平成 28 年 3 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	銀の運ばれた道を皆で歩いて昔を偲ぶ。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に、「仁摩町の世界遺産を知ろう！」と題して勉強会の講演会を実施。 ・関係スタッフで、危険箇所・所要時間等チェックの下見ウォーキングも行う。 ・ウォーキング当日は、皆さん大国に集合。銀の積み出し港の馬路の鞆ヶ浦港をめざす。急な上がり下りの7キロコースを3班に分けて、銀山ガイドの皆さんの話を聞きながら、半日をかけて歩く。道を作った当時の様子なども聞く。 ・天候も良く、けがも無く無事に歩くことができました。 		
大 森 ま ち セ ン	1. 事業名	石見銀山学 思い出から探る地域の歴史		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	8 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	故郷、石見銀山の歴史を町民の思い出から探り、史実を検証し記録を残し結果を報告する事で、次世代にこの町の歴史を伝え繋いでいく。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・石見銀山についての講演会。(史実に基づいた演題にて) ・世界遺産登録記念日に、町の歴史について学ぶ事業の実施。 ・地元の「お祭り」についての、聞取会実施。(5回) 報告会1回。 記録誌の発行。 		
大 代 ま ち セ ン	1. 事業名	広報活動「ひろば大代」発行		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化・情報発信 (毎月大代町出身者の都市在住の方にも送付)		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・その月にあった行事の感想などを毎回地域の人に寄稿してもらう。 ・グループ活動の成果や感想、写真、参加の募集等 ・次の月の行事案内、お知らせ等 ・健康に関する情報 等 		
朝 山 ま ち セ ン	1. 事業名	シニア講座		
	2. 実施期間	平成 27 年 11 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	シニア世代が有意義に過ごすことを目的にする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	(視察研修) 島根県中山間地域研究センター 大田市不燃物処理場		

大田 まち セン	1. 事業名	子ども手芸教室(小学生対象)		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	17 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	・高齢経験者から子どもに手芸の技を伝え手作りの喜びを学ばせる。世代間交流の場、仲間づくりの場として、土曜日の午前中に開催している。親の子育て支援策、親の負担軽減策としても効果がでている。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・27年度 事業内容①マカロンのコインケース②ポーチ③マスコットづくりを15回/年行った。講師はセンター職員が主になり、婦人会(3人)、一般の手芸経験者(2人)の6人が約30人の子供に手芸の指導を行った。はさみ、針、ピンの使い方、縫い方の指導を行った。また作った作品はセンター祭りで展示し保護者にもみてもらっている。高齢者の婦人も子どもとのふれあいが楽しみとなり交流の場としても効果をあげている。 		
宅野 まち セン	1. 事業名	子育て支援事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	希薄化した世代間の交流を図り、地域活性化の一因となることを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の児童を対象に、夏休み、冬休み期間中に開催する。 ・流しそうめんや、餅つきなどの季節の行事を地域の高齢者と共に楽しむ。 ・レクリエーションや食事を共にすることで、日常生活の中では関わることの少ない世代間の交流を深める。 ・冬休みには書初めを行い、高齢者に指導してもらう。 ・地域ボランティアが複数参加しているので、幅広い世代との交流が出来る。 		
池田 まち セン	1. 事業名	三瓶米づくり体験ツアー		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 9 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	三瓶のふもとにある田んぼでの米づくりを軸に、食と農、観光を組み込み、参加者に三瓶の魅力を発信し、三瓶のファンを増やす。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え体験・・・地元の田植えばやし保存会のお囃子とともに、苗を手植えする。 ・稲刈り体験・・・田植えした田んぼで、鎌を使い稲刈りをし、はで場に干す。 ・三瓶の食材を使った郷土料理や、放牧牛の見学、三瓶温泉入浴でおもてなし。 		
大田 市 長久 まち セン	1. 事業名	文化伝承、三世代交流(長久盆踊り)		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	25年ぶりに盆踊りを復活し、地域文化の継承とふれあい・交流を図ることを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事業主体:長久まちづくりクラブ(会長 宇谷 裕子) 2. 取り組み内容 盆踊りに向けた準備等 ① 役員会 9回 ② 準備打合せ 5回 ③ 口説き、太鼓、踊り練習 15回 ④ 前日準備 8月13日(金) 43名 ⑤ 盆踊り 8月14日(土) 参加者約 600名。 役員等スタッフ 62名 ⑥ 翌日後片付け 8月15日(日) 35名 		
鳥井 まち セン	1. 事業名	子育て支援事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子育て中の親子を対象として、子育ての悩み相談及びお母さん方のリフレッシュ・子どもとのふれあいの場を作る。仲間作り		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 年4回開催 親子3B体操・口腔ケア・ベビーマッサージ等子育て中の方々への情報提供 毎回保健士さんを招いて子育ての悩み相談 		
馬路 まち セン	1. 事業名	馬路っ子歓送迎会		
	2. 実施期間	平成 27 年 3 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地元愛の構築		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域住民による新入生・卒業生の歓送迎会で、特に高齢者にはサロン形式で参加してもらい祝ってもらう		
波根 まち セン	1. 事業名	成人学級		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	9 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	教えあい助けあい交流し、自ら課題を求め自主的な活動を。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史講座「絵図に見る江戸時代の波根」・研修旅行「毒ガスの島・大久野島」・「キャンドルナイトin波根海岸」参画・交通安全講習会・講義「よくわかるマイナンバー制度」・町文化祭(食堂運営)・研修旅行「出雲七福神を巡る」・料理教室「炊飯器のできるプリン他」・ひな祭り&歌のつどい・コーラスのつどい(4回) 		

湯里まちセン	1. 事業名	男性の料理教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	料理作りを通して、男性の仲間づくりをするとともに、地域デビューする機会を作る。独り暮らしになっても困らないように食事作りのノウハウを身につける。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・講師の指導により、食事作りをする。</p> <p>メニュー①アゴのつみれ汁、イカの酢の物、アジのソース焼き ②手まり寿司(ノドグロ、サーモン)、イワシのつみれ汁、茶わん蒸し ③手打ちそば ④アジのつみれ汁</p> <p>・4回目は湯里カフェで生姜焼き定食の中の一品、アジのつみれ汁を60食作り、一般に販売した。初めての地域デビューとなった。</p>		
富山まちセン	1. 事業名	清流保全事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	自然環境の保全・地域資源を再認識するため、事業をとおして三世代間の交流をする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・ヤマメの放流 ・ヤマメ釣り ・ヤマメのつかみどり</p>		
福波まちセン	1. 事業名	国際交流のつどい		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 6 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	国際文化と食にふれあおう		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	あかね学級の行事として中国出身の国際交流員を招き、故郷吉林省の料理、主食と副菜が一緒になったとてめめずらしい「一鍋出」と「くらげときゅうりの中華サラダ」の作り方を教わり、一緒に会食した後、中国の文化を紹介してもらい交流を深めた。		
北三瓶まちセン	1. 事業名	なつかしの道ウォーキング		
	2. 実施期間	平成 27 年 3 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	郷土の歴史を知るなつかしい道を思い出す。体力向上、関連施設やバスの利用。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	今は廃校で森になっているところの学校跡地から、登下校に使っていた道を歩くことで、今と昔を比べる。その土地の歴史、たたら跡等の見学をしながら、昼食を食べる施設は古民家を活用してできたところであったり、ほとんど乗客のいないバスを帰りは利用したりする。活性化にもつながる。		
郷田	1. 事業名	グローバル人材育成・ロボット教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	50 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	放課後子ども教室「郷田っ子ひろば」の子どもたち(4年生~6年生)を対象に学校・保護者・地域が一体となって、放課後の子どもの安全・安心で豊かな体験活動の場を提供する		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>1. パソコンを使って、自走式ロボットを操作して、簡単なレスキューロボット、サッカーロボット等をプログラミングする中で、子どもたちにコミュニケーションスキルを育てていく</p> <p>2. 江津ノードの主催するロボカップジュニアサッカー大会(全国大会・世界大会につながる)等も参加するため保護者の皆さんの活動支援も必要となる《過去何度も全国大会に参加し良い成績をおさめている》</p> <p>3. 放課後の教室となるため、原則お迎えのできる児童とする</p>		
金田	1. 事業名	ふれあい農業体験塾		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	<p>○ 豊かな体験・・・子どもをお客さんにしないで、できることはやらせる</p> <p>○ 交流・・・子ども同士、地域の方との交流。</p>		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>① 6月20日 さつま芋植え ② 7月11日 草取り・トマト狩り・ソーメン流し ③ 10月 24日 芋掘り ④ 11月 28日 芋の収穫祭 ⑤ 3月 12日 みかん狩り</p>		
敬川	1. 事業名	EM菌活性化事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	8 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	EMぼかし菌を作って、土壌改良や家庭菜園に生かす。将来は、河川浄化に取り組み、環境にやさしいまちづくりを進める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>1. EM菌講演会・実技講習会 2. 活性液づくり 3. 各自で、土壌改良や家庭菜園で実行 4. 土壌改良成果の発表・反省 5. 次年度以降の取り組み検討</p>		
嘉久志	1. 事業名	郷土学習講座		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	回
	3. 事業の目的 ・ねらい	郷土の歴史や風物を学習し、次世代に伝えていく資料として冊子を作成する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・古文書、関係文献の学習 ・現地視察学習 ・編集委員による、編集作業 → 冊子作成</p>		

市山	1. 事業名	出合い、ふれあい、共に育つ ～大人と子供の居場所づくり～		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月～平成 27 年 9 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子どもに伝える「ふるまい」について事業参画する地域住民が共通認識を図る。 また、地域の大人として主体的に子どもとかかわろうとする意識を高める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①講話：小学校の校長先生から、子どもたちの現状を聞く。 ②夏休みのラジオ体操に参加して、子どもと知り合う。 ③研修：ふるまい推進アドバイザーによる「ふるまい講座」・親学プログラムを活用したワークショップ ④実習：夏休み教室への参画(準備、運営) ⑤ふりかえりの会：親学プログラムを活用したワークショップ		
跡市	1. 事業名	自然に親しむ会		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月～平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	小学校の児童・保育所の園児に跡市地域の自然環境の良さを知ってもらう事を目的		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・跡市地域にある山野草を子供と保護者で取りに行く。 ・取った山野草を天ぷら等にしてみんなで食する。 ・園児はよもぎ団子を作り、みんなで食する。 ・児童は筍ご飯のおにぎり作り、みんなで食する。		
川戸	1. 事業名	人権活動		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月～平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	H27・28年度が人権同和教育の推進施設公民館となっており、広い意味での人権意識を醸成する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 人権・同和教育推進委員会を組織。2. 組織を活用しての周知活動(人権フェスティバルへの参加)3. 社会教育指導員を講師に年1回の巡回講演。		
谷住郷	1. 事業名	小学校振替休日支援「すみえっこクラブ」		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月	実施回数	8 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	小学校の振替休業日に公民館を一日開放し、子ども達が地域の「ひと・もの・こと」にふれる体験活動を、異年齢や地域の大人と一緒に体験することで、地域への愛着心が深まることをねらいとする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	グラウンドで茶摘み・試食会 谷住郷ウォーキング&日笠寺で座禅体験 餅つき交流会 真冬のプレーパーク&子ども神楽プレ上演 ぐるぐるアート など		
長谷	1. 事業名	地域コミュニティ実践事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月～平成 28 年 10 月	実施回数	4 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	有害獣(イノシシ)被害の軽減		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・捕獲に携わる人材を地域で公募 ・捕獲班を結成 ・捕獲に必要な資格試験の費用を補助		
渡津	1. 事業名	おはようわたづ・ふれあいの集い		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月～平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	故郷の河川を大切にしたい思いを込め清掃活動をする。併せて夏休みの始まりに老若男女、河川敷において健康増進を願いラジオ体操をする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ラジオ体操をする ・一定の区間の草刈りとゴミ拾い(河川の清掃)		
二宮	1. 事業名	万葉ロマンの会		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	柿本人麻呂、依羅娘子の物語集		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1、万葉ウォーキング 万葉の史跡めぐりと研究者から史跡の解説 2、恵良媛祭り 町内に残る万葉時代の歴史伝承を基に演劇や歴史の解説を行う 3、八咫烏伝説のある多嶋神社を訪問して宮司さんお話を聞く		
黒松	1. 事業名	黒松港まつり		
	2. 実施期間	平成 28 年 1 月～平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域交流		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。			
松平	1. 事業名	いきいきフォーラム2016		
	2. 実施期間	平成 27 年 11 月～平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	～高齢社会を生きる中で知っておきたいこと～		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・高齢者施設の取り組みについて講演 ・安心して暮らせるまちづくり講演 ・体験発表 ・認知症の基礎知識		

都治	1. 事業名	人権・同和推進事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	韓国料理教室を通し、外国への理解と偏見等をなくす目的		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	帰化された講師を招き話を聞く。韓国の料理を学び、食文化からの理解を深める。		
波子	1. 事業名	ゲストハウス波の音		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 28 年 9 月	実施回数	回
	3. 事業の目的 ・ねらい	波子町の景観の良さと、周囲環境の良さを活かし、現在増えてきている空き家を活用し、町内への交流人口を増やし、さらにはU・Iターンをめざす。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	波子まちづくり活性化協議会で運営するゲストハウス波の音は、町に多くある空き家活用の一つとして、27年の9月から動きはじめた事業で、町の各団体の方々など、町の方々に片づけや掃除などを一緒にして、町と一つになっていくゲストハウスとして始めた。同じ建物の横に町の方々や旅のお客様と一緒に交流できるC-space虎の穴をつくり、月1回程度のイベントを行って、町の方々にもたくさん活用してもらう事を行っている。		
浅利	1. 事業名	防災の企画 津波避難訓練		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	①住民の防災意識高揚と個々の防災行動力の向上を図る。 ②避難経路や避難時間、避難場所での問題点を提起し、今後の検討課題とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年8月30日9時、浜田沖においてマグニチュード7クラスの地震 ・江津市沿岸に大津波警報が発表 ・浅利地区に5mを超える大津波の想定 ・江津警察署本部、江津消防本部、浅利地区消防分団、地域防災安全部・自治会一団となつての訓練 ・事前の会議を数回開き内容の検討、防災マップの作製、 ・各自治会では住民を集め防災訓練の説明、防災マップで避難経路の確認等 ・終了後の各自治会、本部それぞれの反省会及び改善等次回の避難訓練に向ける 		
有福温泉	1. 事業名	高齢化の進捗に伴う高齢者の活用などの世代間交流事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	少子高齢化が顕著な地域で地域の活動力が急速に低下している。また、児童等の偏在などで地域教育力・関心も低下しているので、高齢者の活用出番づくり等も目的の一つである。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 1.バス通学降車後のかぎっ子受け皿(居場所づくり)平日閉館までの間児童の受け入れ。 2.独居高齢者の増加による出番づくりを図るため、子ども育成会等々と連携して、保存食(かき餅)づくりや門松づくりを実施している。 3.高齢化とともに地域の歴史等の資料散逸が著しいのでその現存する資史料等の収集とリスト化などを実施。 		
和木	1. 事業名	ロシア語講座		
	2. 実施期間	平成 28 年 1 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	イルティッシュ号に絡みロシア人の訪問を受けるにあたり、ロシア語で簡単な挨拶や自己紹介が話せるようになり、積極的にコミュニケーションを図ることを目的とする		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ロシア人講師による、手作りプリント資料を教材に講座を進行 ・フレーズ発音を聞きながら発声する ・講師と挨拶のやり取り ・初対面の人を想定し自己紹介 		
川本中央	1. 事業名	悠々大学		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	10 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	中央公民館の活動推進事業として		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ■50歳以上を対象に年間10回の体験活動を中心とした生涯学習講座 ■川本町社会福祉協議会と共催 ■講師は町内・町外から来られる ・内容:歴史探訪、健康作り講座、施設見学、ものづくり教室等 		
川本北	1. 事業名	2015三原っ子ふれあい合宿		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が共同生活体験の中で、自分で考え自ら行動し、自分達の地域を学ぶ ・子ども・家族・地域の人とのふれあいを通して連帯意識の向上を図る 		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ■夏休みの期間に北公民館区域の小学生対象に地元の一泊二日の合宿を行う ■主催は北公民館区域に住む地域住民で構成された【三原っ子ふれあい実行委員会】 ■実行委員会や対象児童からとったアンケートをもとに合宿の内容を決定 ・1日目:登山、食事作り等 ・2日目:農業体験(トマトの収穫体験)、地元の高校生とのふれあい 		

川本町	1. 事業名	粘土こねこね&ジュージュ焼きそば体験		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 9 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	親子・親同士のふれあいを強め、地域行事への関心を高める		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>■3回シリーズで小学生児童とその保護者を対象にもものづくり体験と親子の交流を図る</p> <p>■焼き物の講師は地域住民、焼きそばの講師は地域団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目:交流をしながら粘土でお皿及びコップを作成 ・2回目:感想させたコップ皿及びコップに釉薬をつける ・3回目:出来上がった焼き物の鑑賞会后、焼きそばを自分で作ったお皿を使って食べる 		
君谷	1. 事業名	ふるまい事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民と子ども達との交流が少なくなる中で、多世代間で交流できる機会を設け、互いに協力しながら活動することで、お互いを思いやる気持ちを育てる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・みなさんで野菜の植付け ・七夕飾り ・県ふるまい推進指導員によるふれあいゲーム(3回) ・竹とんぼづくり ・植えつけた野菜を使って調理実習 ・室内ベタンク 		
沢谷	1. 事業名	チャレンジ教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	10 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	人権学習会、料理教室、工芸体験、施設見学など様々なことに挑戦、参加して、楽しみながら仲間作りと学習意欲拡大を進めています。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・人権・同和学習会 ・料理教室 ・施設見学 ・軽スポーツ ・地域づくり、認知症、異文化についてなどの勉強会 ・絵手紙、ガラス工芸体験 ・パソコン教室 		
美郷町	1. 事業名	伝統芸能と光の祭典		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	蔓延って害になる竹の伐採と、切った竹を地域振興に有効活用する 4つの地域が一つになってイベントを運営することで、地域間の親交を深める		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能と光の祭典実行委員会を立ち上げ、祭の運営について協議する(7~9月) ・各地域で竹の切り出しと加工を行う(9月~10月) ・竹灯籠を会場となる神社の参道と境内に並べ、準備する。 ・当日ボランティアで集まった人と一緒に竹灯籠を一斉に点火する。 ・祭終了後、来年に向けての反省会をして解散する。(10月~11月) 		
都賀行	1. 事業名	わんぱく教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域資源を活かした自然体験を通して、この地域での楽しい思い出をつくる。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	都賀行散策 アルミ缶飯を炊く そうめん流し 地域のお年寄りから都賀行の昔話を聞く		
比之宮	1. 事業名	蟠龍峡で火・水・木・食を楽しもう!		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の自然の中でキャンプをし様々な体験を通して、地域の良さを知る		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元にある蟠龍峡公園で、1泊2日の宿泊体験野外活動実施。 ・自然の中で火、水、木、食を楽しむことができる場所を再認識する。 ・火おこしと飯盒炊飯をし自然の中での体験。 ・川遊び(飛び込み)や魚釣りを通し自然にふれる。 ・テント張り ・ロープと持参したシートをつかってハンモックづくり ・子ども会育成会のBQ、スイカ割り、花火・キャンプファイヤーとゲーム・振り返り(感想、来年に向けて) 		
井原	1. 事業名	井原を知る勉強会		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	井原地区のことを調査・探求し、地域創生ふるさと学校の事業に寄与するとともに、井原地区の地域力の底上げを図る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●井原のこと ●野田慎翁と断魚溪 ●井原地区地名の由来 ●戦前、戦中の井原 ●戦後の井原 ●天蔵寺のいまとむかしこれから 		
阿須那	1. 事業名	高橋氏660年記念事業		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	戦国時代に阿須那地域を拠点に大きな勢力を誇っていた高橋氏について学び、阿須那を知り、誇りとして後世に伝えていく。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●講演会「高橋氏は国を越えてどう生きたか」 ●史跡めぐり ●創作神楽「藤掛城」 		

口羽	1. 事業名	フォトクラブ		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 9 月	実施回数	16 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	誰でも気軽にカメラを持ち寄り、講師をたてずに自由な発想で、活動し、技術を教え合う。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 講師を立てず、カメラの分からない箇所を自分たちで教え合う。また、撮影会を行い、撮影した写真を後日、公民館で鑑賞会を行う。			
高原	1. 事業名	ブッポウソウ観察会		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	貴重な渡り鳥ブッポウソウを題材に、自然豊かな環境に関心を持ち、自主的な活動につながるグループをつくるきっかけを作る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・ブッポウソウの生態について、講演会。 ・ブッポウソウ等の野鳥の自然観察会。 ・ブッポウソウを愛する会の設立、巣箱オーナー勉強会。			
市木	1. 事業名	ビッグひな祭り文化展		
	2. 実施期間	平成 28 年 3 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域高齢者の知恵や知識、技術を披露するため		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 11段の壮大なひな壇の周りに、地域高齢者が趣向を凝らした竹細工を飾っている。高齢者はこのイベントで自分が持っている知恵や知識、技術を披露することにより、生きがいを感じ、翌年度以降も創作意欲を持って取り組んでくださっている。			
出羽	1. 事業名	出羽わんぱく学校		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	6 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の子どもたちに、地域資源(ひと・もの・こと)による体験活動を通じて「世界へも羽ばたける力」を地域総がかりで育成する		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・野菜づくり体験(植え付け～収穫～加工・販売の体験活動を実施) ・川の生き物調査(地元の川の生き物を観察)			
邑南町 中野	1. 事業名	中野きり教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	11 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の健康と生きがいをづくり		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 腹話術や最近嬉しかった話題を話し合っ楽しい時間をすごす。 音楽を通して脳を活性化させ、心身のリフレッシュを図る。 今後のまちづくりにおける現状課題と今後の展望について講演をきく。			
田所	1. 事業名	地域学校ハンザケ		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の子ども達に、地域資源(ひと・もの・こと)による体験活動を通じて「世界へも羽ばたける力」を地域総がかりで育成する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 【27年度テーマ～竹】 ・第1回 平成27年9月14日「竹であそび道具をつくろう！」水鉄砲・竹トンボ・竹馬 ・第2回 平成27年12月20日「たこづくり・たこあげをしよう！」凧作り ・第3回 平成28年3月12日「じが玉鉄砲をつくろう！」じが玉鉄砲			
矢上	1. 事業名	矢上高校チャレンジ体験		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	町内唯一の県立矢上高等学校で体験活動、生徒とのふれあいをとおして、地元の高校への興味関心を高める。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・小学生5・6年生対象で2泊3日の通学合宿 ・矢上高校産業技術科の先生にパンの作り方を教えてもらう。 ・矢上高校で高校生と一緒に授業を受ける。 ・矢上高校の校舎内を高校の生徒さんが考えたクイズをしながら探検する。 ・高校の部活を体験する。			
日貫	1. 事業名	講演会「森が育むこどものチカラ～地域資源を生かした幼児教育」		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が特色ある保育園について学ぶ機会をつくること		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・智頭町 森のようちえん「まるたんぼう」から講師を招いて講演する ・内容は「地域資源を生かした幼児教育について」			

日和	1. 事業名	オオサンショウウオ生息調査		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	3 回
邑南町	3. 事業の目的 ・ねらい	日和地区に生息しているオオサンショウウオの調査をとおして、地域住民がふるさとの魅力を体験することを目的とする。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・7月にオオサンショウウオの生息調査を実施。 ・10月にオオサンショウウオの産卵調査を実施。 ・2月にオオサンショウウオの幼生調査を実施。 		
布施	1. 事業名	生涯学習講座		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	13 回
布	3. 事業の目的 ・ねらい	「ふれ愛・まなび愛・つなぎ愛」をテーマに、地域の絆を深め、地域のことを学び、未来へとつないで行くことを目的に実施。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 1: 自然観察会(春・秋) 2: 地区内の景勝地巡り(高野山・赤馬滝) 3: 健康づくり(ノルディックウォーキング・ウォーキング) 4: プッポウソウについて学ぼう(お話と巣箱設置) 5: 有機野菜を作ろう(土づくりと現地指導) 6: 趣味を活かそう(ほうずきお手玉・フェルト遊び) 7: 邑南町お宝マップで淹めぐり 8: 豆腐づくりを楽しもう 9: 自主防災訓練 		
益田	1. 事業名	ハリエンジュ教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	5 回
田	3. 事業の目的 ・ねらい	近代日本の夜明けの町の歴史を学ぶ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>当地区は、慶応2年(1866年)に第2次長州戦争(四境戦争)の石州口の戦いが行われた場所で、平成28年が150周年に当たるため、「近代日本の夜明け」と位置づけられる石州口の戦いを学ぶため</p> <p>1 講演会の開催 2 関連する史跡めぐり 3 研修旅行 等を行った</p>		
吉田	1. 事業名	吉田地区サマーボランティアスクール		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
吉	3. 事業の目的 ・ねらい	「子育ては大変。」「子どもが減っている。」などなど…。子育てに関するマイナスのイメージがなにかと目につくこの頃です。しかし、いつかは親となるかもしれない中学生には、是非、子育ての楽しさやすばらしさ、大切さを感じて欲しいと思います。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度に始めた事業である。 ・吉田地区内にある保育所・幼稚園6箇所に中学3年生16人が分かれて入り保育体験をした。 ・体験時間は、9:00~13:00(一部10:00~13:00) ・公民館職員が「問5」の研修テーマとして取り上げ、PDCAを実施することにより、応募参加者を倍増(前年比)させた。 		
益田市	1. 事業名	キzzaニア☆高津		
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	1 回
高津	3. 事業の目的 ・ねらい	仕事・地域活動体験を通じて、ふるさと益田で「こんな大人になりたい」と思える出会いを作る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事ブース、地域活動ブースの中から好きな体験を選び親子で活動する。 ・体験の前には、講師となる地域の大人から仕事や活動に対する思いを聞く時間を設ける。 		
安田	1. 事業名	ふるさと歴史教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	8 回
安	3. 事業の目的 ・ねらい	安田の史跡・遺跡について学ぶ		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.史跡・遺跡の見学 2.講師を招いての研修		
種	1. 事業名	寺小屋		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	144 回
北	3. 事業の目的 ・ねらい	子ども(小学生)の見守り		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月水木の放課後開所。 ・講師による宿題、軽スポーツの指導。 ・ふるさと教育の推進。 		
仙道	1. 事業名	ふれあいスポーツ大会		
	2. 実施期間	平成 28 年 3 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	1 回
北	3. 事業の目的 ・ねらい	地区内外の人を集めてビーチボール大会、ウォーキング大会を行い地区のPRを行う。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>今年で22回を向かえ、体育館でビーチボール大会、ウォーキング大会を行いました。</p> <p>ビーチ大会は18チーム ウォーキングは25名の参加が有りました。参加料は無しで、全員に賞品があり喜ばれました。結局総勢200名以上の人が北仙道に来られ、皆さん全員におにぎり、トン汁を振る舞いました。</p>		

豊川	1. 事業名	とよかわっしょい		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	9 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	中高生の地域行事参画		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・定例会(月一回) ・保育園夕涼み会出店 ・文化祭出店			
真砂	1. 事業名			
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	回
	3. 事業の目的 ・ねらい	住民の健康維持		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・ソフトバレー(第40回)			
豊田・西益田	1. 事業名	西益田地区保小中養連携「鮎つかみどり体験」		
	2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	高津川のすぐそばで育つ西益田地区の子ども達が、保育園(4園)小学校、中学校、養護学校とそれぞれの時期を通じて、高津川の資源に直接触れ、体感することで、ふるさとを想う心を育てる。子ども達の育ちを地域全体で支える。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 中学生、地域の方で生簀作り。鮎の美味しい食べ方について、地域の方からお話を聞く。鮎のつかみ取り。川遊び。川舟・投げ網体験。鮎の塩ふり、焼き。地域の方が作られた野菜も一緒にいただく。			
美濃	1. 事業名	歴史講座「美濃地区の歴史を探る」		
	2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史を学び、調べ、考えることを通して、ふるさとに愛着と誇りをもち地域の活性化に資する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 美濃地八幡宮に伝わる「石州美濃郡美濃地八幡社記」という古文書からわかる美濃地八幡宮と美濃地の歴史について学び、現地見学により史跡等に触れる機会を設定した。(益田市文化財課と共催) 第1回 美濃地八幡宮の歴史を知ろう 第2回 城九郎に有福氏の痕跡を探る 第3回 美濃地区の歴史を考える			
益田市	1. 事業名	通学合宿2015		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子ども達が親元を離れ異年齢集団での共同生活や、地域の大人との交流・体験活動しながら通学することにより、人間関係(社会性や基本的生活習慣を身につける)を深めるきっかけづくりをすることを目的に実施		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 小学5~6年生を対象に実施している事業で、今年(H27)で13回目となった。7月6日~9日の3泊4日で実施した。対象者19名の内、14名の児童達が参加した。事業の中では、ふれあい時間というものをして「マイ箸作成」や「銭太鼓の指導」などをして地域の方との交流も図っている。また、地域の方をお願いをして「もらい風呂」を実施(今年は9軒の家をお願い)した。洗濯や掃除の指導は地域のボランティアの方々をお願いし、食事作りの指導は食生活改善推進協議会の方々をお願いをした。毎日就寝前には1日の反省の日記をつけてもらい、その日記は最終的には家に持ち帰ってもらって、保護者に子どもたちの変化について感想などを記入してもらい提出。10年後には本人に送り返す約束となっており、今年(H27)は3回目の返送となった。			
中西	1. 事業名	中西いき生き市(中西ヘルスポイント制度)		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	12 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	いき生き市での交流により地域の課題を話す場が出来る。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ①公民館教室に参加すると、1回1ポイントを付与し、10ポイント貯まると近くの温泉・商店で利用できる400円の割引券を交付することにより教室の参加者が増え健康づくりに繋がる。また、老人クラブ加入者には、倍のポイントを付与することにより老人クラブの加入促進が出来地域が活性化する。 ②これらの財源確保の為に「いき生き市」を毎回開催し売上の一部で運営をしており、現在割引券を約2500枚発行し、地域の皆さんに喜んでいただいている。			
東仙道	1. 事業名	宿泊研修		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	小学校1年から6年までを対象とし、1泊2日を共に過ごし互いに助け合い、人を思いやる気持ちを大切にす。また地域の歴史を学ぶため、地元の方に話を聞き、現地を視察する。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1. 自然の森で自炊をし、川で泳ぐ。 2. 公民館に帰り、地域の方に竹で箸と器作りを習い、一緒にそうめん流しで夕食をとる。 3. 美都温泉にて入浴。 4. 伝説の伝わる地蔵やお墓の話を地元の方に聞く。 5. 現地視察(お花峠、舟かつきの墓、板堂地蔵、中将姫の墓)。			

益田市	二川	1. 事業名	ヤングミセス料理講習会		
		2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	1 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	普段、公民館活動に参加しにくい20代~50代の主婦を集客し、お互いの親睦を深める		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 * 地元旅館経営の女将さんに「主婦に役立つ料理講習」を指導して頂く * 料理を頂きながら親睦			
	匹見下	1. 事業名	とちの実交流会		
		2. 実施期間	平成 27 年 12 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	1 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと教育		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 とちの実を使った餅づくりの伝承			
	道川	1. 事業名	親睦交流会		
		2. 実施期間	平成 27 年 11 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	1 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	道川地区民が一堂に集い、ふれあいと助け合いを深め、ともに親睦をはかる。これからの道川の発展、地域づくりのために、皆で力を合わせ創造する。		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・道川小学校学習発表会 ・講演会 演題:「メディアについて知ろう」 講師: 島根県教育委員会保健体育課 健康づくり推進室 吉谷不美男 ・神楽上演 県立浜田商業高等学校 神楽クラブ			
津和野中央	1. 事業名	地倉沼 チョウジソウ(丁字草)観察会			
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 5 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	全国でも数少ない丁字草の群生地である地倉沼について知る			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・徒歩班・車輜班に分かれて地倉沼まで登る。 ・徒歩班は険しい山道を汗だくになりながらも途中に見える景色を楽しみながら登山。 ・山道に生える山野草の説明を受けつつ、山の中の風景を楽しんだ。 ・地倉沼や丁字草についてのお話を聞く。 ・講師先生の説明を聞きながら、地倉沼を観察して歩く。丁字草が群生しているのが貴重ということもあり、それぞれ 写真を撮ったり質問したりと楽しんでいた。				
日原中央	1. 事業名	第9回あいこい交流文化祭			
	2. 実施期間	平成 28 年 2 月 ~ 平成 28 年 2 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	町民のふれあいと交流の場づくり			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 展示部門: 町内グループ、個人、公民館、小中学生の作品等多種多様な展示、300点以上。(平和のための)写真展/押し花絵/絵手紙/手まり/消費者問題/俳句・短歌/絵画/手芸/生け花/書道/町内小中学生絵画作品/公民館活動作品) 芸能部門: 町内グループ、個人、公民館関係の32演目。(コーラス、和太鼓、舞踊、フラダンス等)				
津和野町	1. 事業名	青野山ハイキング			
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 27 年 5 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	登山を楽しみ、山野草を見て触れて青野山の自然を感じる			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・子どもの参加を促すために5月5日の子どもの日にしているということもあり、子どもの参加が全体の半分を占めた。 ・登山中、山野草の宝庫の名に相応しく山道付近にはたくさんの山野草が生えていた。 ・県自然観察員の方から山野草の説明をして頂いたため飽きずに登山ができた。 ・出発前に参加記念のワッペンを配布。 ・参加者は思い思いに話したり、景色を楽しんだりして1時間程度で山頂に到着。 ・子どもを対象に山頂でじゃんけん大会を行い、勝者より番号カードを引きお菓子と交換した。 ・記念撮影を行い下山。				
小川	1. 事業名	小川地区小・中学生夕涼み会			
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
	3. 事業の目的 ・ねらい	夏休みに子供たちと異世代間交流、親世代を巻き込んだ総合的な活動。			
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 恒例事業となって毎年9割近くの小・中学生が集う人気の事業で、はじめに体育館でレクリエーションをし、親世代が夕食を作り、中学生が配膳、低学年が並べるといった役割をもたせた内容で、その後人権啓発映画の鑑賞など行います。ただ、今年は春先の役員会で保護者から意欲的に内容を考え、子どもたちの自転車の乗り方を学校から注意されていることなどから、警察を招いての自転車教室を行い、映画の時間も徹底した交通マナーのビデオを見ながらの学習会を行いました。地域が本当に今、必要としている課題解決に向けた事業を行ったことが次に生かされると思っている。				

畑 迫	1. 事業名	親子活動事業「作って遊ぼう」		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 10 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	身近なもので遊び道具を手作りする面白さを体験することと、親子のふれあいを目的とする		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	初めに派遣社会教育主事が保護者向けに遊ぶことの大切さについて話をした。新聞紙を使い棒を作ったり、玉を作ったり、紙皿と新聞紙で皿まわしを作り自由に遊ぶ。親子、皆で輪になり新聞を広げて玉を隣に落とさないようにリレーして遊ぶ。厚紙を切ってブーメランを作り、飛ばして遊ぶ。最後はみんなで一斉に飛ばす。親子で手作りをしてもらった。		
木 部	1. 事業名	交通安全教室		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	5 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民への交通安全啓発、交通危険箇所周知		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・交通安全講習 ・小学生による交通安全看板作り ・運転技術の確認 ・自動車学校にて交通ルールの再確認、運転技術の確認、応急手当・AEDの使用を学ぶ ・交通危険箇所MAPづくり。地域住民へ周知。要望書提出。		
左 鏡	1. 事業名	夏休みサブリミ宿泊体験2015		
	2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 8 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地元小学生と他地域(全国募集)との交流		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	[7/31] 1.開校式 2.レクリエーション3.テント設営4.子どもによる夕食づくり・夕食5.もらい風呂・ドラム缶風呂6.就寝 [8/1] 1.起床・ラジオ体操2.子どもによる朝食づくり・朝食3.魚つり4.昼食(ソーメン流し)5.テント撤収6.高津川で水泳7.ドラム缶風呂・もらい風呂 8.子どもによる夕食づくり・夕食 9.キャンプファイヤー 10.就寝 [8/2] 1.起床・ラジオ体操2.子どもによる朝食づくり・朝食3.清掃4.閉校式 ※地元NPO団体との共催		
日 原	1. 事業名	七夕飾り		
	2. 実施期間	平成 27 年 8 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	季節伝統行事の継承		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	夏の鮎祭り協賛事業として開催。笹竿23本、竿丈2メートル、子ども会など多数の参加で色とりどりに飾りつけし、道行く人たちがや祭りに訪れた人たちの目を楽しませ好評。		
津 和 野 町	1. 事業名	地区交流会		
	2. 実施期間	平成 27 年 5 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	10 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	体力づくりとコミュニティの場の提供 交通手段がなく、公民館に来ることがむずかしい住民の方にも参加しやすいように企画		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	会場:各地区の地区公民館、集会所に公民館職員と町の保健師、地域運動推進員が出向き開催する 内容:軽体操 ・図書の貸し出し ・健康相談 ・健康講話 ・脳トレ ・お茶のみサロン		
青 原	1. 事業名	びよびよサロン		
	2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	子育て中の母親同士のつながりを作る。子育てを通して問題へ目を向けるきっかけ作り。		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・親子3B体操と手作りホットケーキミックスで総菜パン作り(食育:加工食品と添加物) ・のりまき:巻き・太巻き・飾り巻を作る(手作りの良さ) ・親子で作るバレンタインチョコと遺伝子組み換え食品の国内での現状について		
滝 元 分 館	1. 事業名	滝元産業文化祭		
	2. 実施期間	平成 28 年 11 月 ~ 平成 年 月	実施回数	回
	3. 事業の目的 ・ねらい	地域住民のふれあい交流		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	農産物の展示。各種活動作品展示。午前中、運動会。午後は芸能活動発表。滝元地域の最大イベントでたくさんの方が参加した。		
枕 瀬 分 館	1. 事業名	津和野の草木でオリジナル「シルクストール」作り		
	2. 実施期間	平成 27 年 10 月 ~ 平成 27 年 11 月	実施回数	2 回
	3. 事業の目的 ・ねらい	日原の伝統ある絹を活用した生きがい創出と内外へのPR活動		
	4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・しまね田舎ツーリズムのプログラム提案に応募し、県内外からの参加者に日原のシルクを使った草木染を指導した。実施日:10/13 11/10 高津川清流館染め場にて(詳細は「しまね田舎ツーリズムキャンペーン2015」をご覧ください) 実施団体:枕瀬分館はた織り同好会		

津和野町	池河分館	1. 事業名	コスモス教室		
		2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	2 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	地域の子ども会を対象に遠足研修・伝統文化を研修する事業		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○研修旅行 ・しまね海洋館アクアスでは、海の生き物とその生態を知ることにより命の大切さを学んだ。 ・こども美術館では、同じような年頃の子どもたちの作品を観たり企画展等を鑑賞。 ○どんど焼き ・しめ縄をご近所の方々に声をかけながら集め、子どもたちだけではなく地域の皆さんにも参加して頂き交流をはかる。			
商人・ 溪村分館		1. 事業名	敬老の日ふれあい大会		
		2. 実施期間	平成 27 年 9 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	地区民及び高齢者とのふれあい		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ①音楽療法士と共にリズムに合わせて体を動かしリフレッシュ ②歴史研究家を招き、地元まつわる昔話について勉強した。			
柿木		1. 事業名	小学生寺子屋修行		
		2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 7 月	実施回数	1 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	集団生活を通して規律、感謝、奉仕、我慢などの大切さを学ぶ		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・お寺でお坊さん修行(座禅、お勤め、茶道、お経の練習) ・滝修行 ・食事作り			
七日市		1. 事業名	つるかめ倶楽部		
		2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	11 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	高齢者を対象に、「笑おう、食べよう、話そう」をモットーに、自分たちの楽しみは自分たちで作り出していく取組。また、高齢者の引きこもり防止にもつなげたい。		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 10:00に集合し、自分たちで食事を作り、みんなで食事をいただく。 午後の活動として、次のような取組を実施する。 ・駐在所職員を講師にオレオレ詐欺講座 ・消防署職員を講師にAED講習 ・その他、リサイクルプラザ(不燃物処理場)にて作業工程の見学、レクリエーション 等			
吉賀町	蔵木	1. 事業名	蔵木地区サクラマスプロジェクト(KRS活動)		
		2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	3 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとでの学びや体験を基に、地域の子どもたちが地域を肌で感じる場を提供し、ふるさとの素晴らしさを実感してもらい、将来蔵木で暮らし活動したい気持ちを育て、いつの日か蔵木を支える人材を育成していくことを目的とする。		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 (KRSによる)地域の三大祭りへの参画とそれに向けた話し合い。			
六日市		1. 事業名	子どもわくわく教室		
		2. 実施期間	平成 27 年 7 月 ~ 平成 27 年 12 月	実施回数	3 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	小学生を対象に地域のひと、もの、ことに触れ、地域の良さを体感する。		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・川探検(中学生、地域の方による見守りボランティア)、そうめん流し ・科学実験教室 ・お弁当作り			
朝倉		1. 事業名	田んぼの生き物調査		
		2. 実施期間	平成 27 年 6 月 ~ 平成 27 年 6 月	実施回数	1 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	地域の豊かな環境について学ぶ		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・有機栽培の水田や水路でどんな生物がいるか調査を行う。 ・調査により、多様な生物が生息できる豊かな環境であることを知る。			
隠岐の島町	隠岐中央	1. 事業名	立志式		
		2. 実施期間	平成 28 年 1 月 ~ 平成 28 年 1 月	実施回数	2 回
		3. 事業の目的 ・ねらい	14歳の春を迎える若者に、人生の一つの節目として自分のこと、家族のこと、仲間のこと、ふるさとのことについて新たな決意を胸に大きく成長することを願う。		
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・主催者あいさつ ・来賓祝辞 ・14歳の決意発表 ・励ましの言葉(PTA会長) ・記念品贈呈 ・メッセージビデオ鑑賞(隠岐で頑張っているの方々) ・記念撮影			

西ノ島町	西ノ島	1. 事業名	「夫の精神」再生プロジェクト			
		2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	13 回	
		3. 事業の目的 ・ねらい	牧畑形成の過程で培われた「夫(ぶ)」と呼ばれる共同作業の見直しを基盤として、地域の魅力の再発見による定住人口の確保、ひいては西ノ島町の町おこしをねらう。			
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・「夫の精神」再生実行委員会 ・自然観察会 ・牧畑清掃 ・ミニ牧畑復活プロジェクト ・ふるさと子ども体験隊				
海士町	海士	1. 事業名	ふるさと再発見ツアー			
		2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	実施回数	5 回	
		3. 事業の目的 ・ねらい	海士の歴史や伝統文化、自然を語ることのできる人づくりをめざす。			
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・「家督山へ登ろう」 ・「自然の力満ちる松島へ」 ・「ホテル舞う隠岐神社へ」 ・「小泉八雲の軌跡をたどる」 ・「有形文化財編」				
知夫村	知夫	1. 事業名	知夫里島大学幸齢者教室 入学式			
		2. 実施期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 年 月	実施回数	1 回	
		3. 事業の目的 ・ねらい	村内でいきいきと暮らしている高齢者に来校してもらい、参加者同士が旧交を温め、語り合う場所とする。知夫里島学び舎構想を具現化する「生涯学習施設としての学校」の有効利用について可能性を探る機会とする。			
		4. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・入学式 ・記念撮影 ・専門講師によるふれあい交流ワークショップ ・懐かしの歌タイム				

平成28年度 島根県公民館等実態調査

このアンケートは、県内の公民館等の現状等について調査し、県内の公民館等をはじめとする社会教育関係団体・関係者相互の情報共有及び連携等のための基礎資料にすることを目的としています。

つきましては、ご多用のところとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力ください

－ 記入にあたってお読みください －

- 【1】 本調査の「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター等を意味します。
- 【2】 本調査では、公民館等施設・業務・予算等(1～7、問1)については平成28年4月1日現在の状況を、問2～21については平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の状況をお答えください。
- 【3】 回答は、質問内容にしたがって回答欄に入力していただくか、選択肢を選択してください。**黄色の枠は直接入力**をしてください。**青色の枠は、番号や〇等を選択**してご記入ください。
- 【4】 問15については、**別紙1**にご記入ください。**別紙2【学習内容の具体例】**を用いて、学習内容の分野と番号をお答えください。
- 【5】 選択肢のある問で、「その他」を選ばれた場合は、[]内にできるだけ具体的な内容をご記入ください。
- 【6】 回答内容について、照会させていただく場合もありますので、調査票の「記入者」の欄に、市町村名・施設名・職名・名前・連絡先等のご記入をお願いします。
- 【7】 問20については、提出されたものを、そのまま調査結果として公開いたします。
- 【8】 ご記入いただいた調査票は、**各市町村所管課へ電子メールにて、9月30日(金)までに**提出してください。
- 【9】 調査結果は、冊子にしたもの配付いたしますとともに、県立東部・西部社会教育研修センターのホームページに掲載いたします。(平成29年2月頃を予定)

【本件担当】
県立西部社会教育研修センター
研修調査スタッフ 花田健司
〒697-0016 浜田市野原町1826-1
TEL: 0855-24-9344 FAX: 0855-24-9345
E-Mail: hanada-kenji@pref.shimane.lg.jp

平成28年度 島根県公民館等実態調査

【記入者】

市町村名		施設名	
職名		名前	

※記入者の方に、後日、回答内容についてお伺いする場合がありますので、ご承知おきください。

平成28年4月1日現在でお答えください。

公民館等の対象地区について(必要事項を記入)

1 貴施設の対象地区の人口を記入してください。 2 貴施設の対象地区の世帯数を記入してください。

対象人口		人	対象世帯		世帯
------	--	---	------	--	----

公民館等業務について(「いる・いない」のいずれかに○、①を選択した場合は具体的な内容を記入)

3 貴施設の業務として、行政支所業務(住民の手続き等)の行政サービスを行っていますか。
 ※ここでいう行政支所業務とは、総合窓口(住民票、戸籍、印鑑証明、所得課税証明等の発行等)業務のことをいう。

<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>① 行っている</td><td style="width: 20px;"></td></tr> <tr><td>② 行っていない</td><td></td></tr> </table>	① 行っている		② 行っていない		→	具体的に	
① 行っている							
② 行っていない							

具体的な業務内容

4 行政各部署の各種住民サービスの協力依頼や他部署からの委託業務を受けていますか。
 ※ここで言う各種住民サービスの協力依頼や他部署からの委託業務とは、地域まちづくり指針の策定、自治会連合会の支援、農林水産工業関係の申請・相談、福祉関係の申請・相談、保険、年金に関する業務のことをいう。

<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>① 受けている</td><td style="width: 20px;"></td></tr> <tr><td>② 受けていない</td><td></td></tr> </table>	① 受けている		② 受けていない		→	具体的に	
① 受けている							
② 受けていない							

具体的な依頼・委託内容

5 貴施設の業務で、地域の各種機関・団体等の事務・会計等を行っていますか。

<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>① 行っている</td><td style="width: 20px;"></td></tr> <tr><td>② 行っていない</td><td></td></tr> </table>	① 行っている		② 行っていない		→	機関・団体数		団体		複数回答可
① 行っている										
② 行っていない										
		関係する職員業務	1	事務業務全般 (事務文書作成、会議日程の調整など)						
			2	会計業務 (通帳管理など)						
			3	関係行政との連絡調整等 (各種団体を所管する市町村担当部課との連絡調整など)						
			4	公民館事業との連携、調整						
			5	その他	具体的に					

年間運営費(市町村費と地元費)について (必要事項を記入)

6 年間運営費(市町村費と地元費)について、お答えください。

① 市町村費または委託費等	年間		千円(職員人件費を除く)
② 地元負担金	年間		千円
	(一世帯あたり)		円)
③ 年間運営費うち年間事業費			千円

公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況について(該当する番号に○→人数・回数を記入)

7 公民館運営審議会(運営委員会)等を設置していますか。

① 公民館等単独で設置している		→	構成人数		人	年間会議回数		回
② 市町村全体で設置している		→	構成人数		人	年間会議回数		回
③ 設置していない								

平成28年4月1日現在のことをお答えください。

職員の勤務体制について

問1 在籍する職員の状況を下表にお答えください。

	職名	勤務形態 (一方を選択)	勤務状況 (例:週2日/16時間) (例:週5日/40時間)	経験年数	年齢 区分	社会教育主 事の資格の 有無
公民館長等						
公民館主事等						
その他の職員						

- ▽ 公民館長等とは、館長、センター長、地域自主組織の会長等をさす。
- ▽ 公民館主事等とは、主事、主任、主任主事、チーフマネジャー・マネジャー等をさす。
- ▽ その他の職員とは、主事補、保健福祉推進員、各種コーディネーター等を指す。
- ▽ 勤務形態は、常勤、非常勤のどちらかを回答。非常勤は、勤務時間/日数に制限がある勤務形態のこと。
- ▽ 経験年数は、公民館等での経験年数の累計の年数のこと。
- ▽ 年齢区分は、10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代以上で回答。

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)のことをお答えください。

利用状況について

問2 貴施設の利用を許可した団体数及び利用者数の述べ人数を記入してください。

区分		団体数(団体)	利用者数(人)
団体利用	青少年団体		
	成人団体		
	高齢者団体		
	その他の団体		
個人利用			

- ▼ 青少年団体 :主として20歳未満の青少年で構成される青少年の活動を主目的とする団体。
(例:スポ少、子ども会、子ども習字教室等)
- ▼ 成人団体 :主として成人(20歳以上65歳未満)で構成される団体
- ▼ 高齢者団体 :おおむね65歳以上の高齢者のみで構成される団体
- ▼ その他の団体:上記以外の年齢区分に限定されない団体。
例えば、青少年・成人・高齢者と複数の年齢区分の人が混在する団体など。
- ▽ 個人利用は、団体・グループの一員ではなく、個人として貴施設を利用した者のこと。

職員の研修状況について

問3 貴施設では、独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。
(該当する番号を選んでください。)

- ① 実施した [問4へお進みください]
- ② 実施しなかった [問5へお進みください]

問3

問4 問3で、実施した職員研修についてお答えください。

- (1) 職員研修の実施回数 回
- (2) 実施した研修内容を選んでください。(複数回答可)
(該当するものに○を付けてください。)
(**その他を選択した場合は、内容を具体的に記入してください。**)

研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	
② 学習プログラムの立案	
③ 生涯学習・社会教育事業評価	
④ 広報・公聴及びPR	
⑤ ワークショップの運営	
⑥ 学習成果の活用	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション	
⑩ 情報機器の活用	
⑪ 人権教育	

研修内容	該当
⑫ 地域づくり・まちづくり	
⑬ 青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	
⑭ 情報提供・学習相談	
⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑲ 家庭教育支援	
⑳ グループ・サークルの育成・支援	
㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
㉒ 地域の指導者・リーダー育成	

⑬ その他 → 具体的に

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)のことをお答えください。

問5 貴施設の職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。
(該当する番号を選んでください。)

- ① 参加した [問6へお進みください]
② 参加しなかった [問7へお進みください]

問5

問6 問5で「参加した」を選択した方へ 参加した研修内容を選んでください。(複数回答可)
(該当するものに○を付けてください。)
(**その他を選択した場合は、内容を具体的に記入してください。**)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	<input type="checkbox"/>	⑫ 地域づくり・まちづくり	<input type="checkbox"/>
② 学習プログラムの立案	<input type="checkbox"/>	⑬ 青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	<input type="checkbox"/>
③ 生涯学習・社会教育事業評価	<input type="checkbox"/>	⑭ 情報提供・学習相談	<input type="checkbox"/>
④ 広報・公聴及びPR	<input type="checkbox"/>	⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	<input type="checkbox"/>
⑤ ワークショップの運営	<input type="checkbox"/>	⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	<input type="checkbox"/>
⑥ 学習成果の活用	<input type="checkbox"/>	⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	<input type="checkbox"/>
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用	<input type="checkbox"/>	⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	<input type="checkbox"/>
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法	<input type="checkbox"/>	⑲ 家庭教育支援	<input type="checkbox"/>
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション	<input type="checkbox"/>	⑳ グループ・サークルの育成・支援	<input type="checkbox"/>
⑩ 情報機器の活用	<input type="checkbox"/>	㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	<input type="checkbox"/>
⑪ 人権教育	<input type="checkbox"/>	㉒ 地域の指導者・リーダー育成	<input type="checkbox"/>
⑳ その他	<input type="checkbox"/>	具体的に	<input type="text"/>

問7 問5で「参加しなかった」を選択した方へ 理由を選んでください。(複数回答可)
(該当するものに○を付けてください。)
(**その他を選択した場合は、理由を記入してください。**)

理由	該当
① 開催時期・日程のあうものがないから	<input type="checkbox"/>
② 開催会場の近いものがないから	<input type="checkbox"/>
③ 研修における学習内容に適切なものがないから	<input type="checkbox"/>
④ 参加経費の負担が難しいから	<input type="checkbox"/>
⑤ 職員が研修に参加した場合、貴施設の業務に支障をきたすから	<input type="checkbox"/>
⑥ 研修の必要性を強く感じないから	<input type="checkbox"/>
⑦ 市町村や管理職の研修に対する理解が少ないから	<input type="checkbox"/>
⑧ その他	<input type="checkbox"/>
具体的に	<input type="text"/>

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)のことをお答えください。

運営方針や年間計画について

問8 貴施設には、運営方針や年間計画がありますか。
(該当する番号を選んでください。)

- | | |
|------|---------------|
| ① ある | [問9へお進みください] |
| ② ない | [問10へお進みください] |

問8

問9 問8で「ある」を選択された方へ 運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。
(該当する番号を選んでください。)

- | |
|-------------|
| ① 説明する機会がある |
| ② 説明する機会がない |

問9

地域課題について

問10 貴施設では、地域課題を把握していますか。
(該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 把握している | [問11へお進みください] |
| ② 把握していない | [問13へお進みください] |

問10

問11 問10で「把握している」を選択された方へ 地域課題の把握方法で該当するものを選んでください。(複数回答可)
(該当するものに○を付けてください。)
(その他を選択した場合は、方法を記入してください。)

理由	該当
① 住民アンケート(調査票等による)	<input type="checkbox"/>
② 住民への聞き取り	<input type="checkbox"/>
③ 住民等を対象とした学習活動において明らかにしている	<input type="checkbox"/>
④ 公民館等職員の協議や話し合いで決めている	<input type="checkbox"/>
⑤ 教育委員会や自治体等が地域課題を示している	<input type="checkbox"/>
⑥ その他	<input type="checkbox"/>

具体的に

問12 問10で「把握している」を選択された方へ 把握している地域課題を3つまで記入してください。

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)のことをお答えください。

実施する事業等の実施状況について

問13 貴施設が主催する教室・講座や事業を実施しましたか。
(該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 実施した | [問14へお進みください] |
| ② 実施していない | [問20へお進みください] |

問13

問14 問13で実施した教室・講座や事業についてお答えください。

(1) 主催する教室・講座や事業について、事業計画や企画書を作成していますか。
(該当する番号を選んでください。)

- | |
|-----------|
| ① 作成した |
| ② 作成していない |

問14(1)

(2) 貴施設が主催する教室・講座や事業について、広報活動を行っていますか。
(該当する番号を選んでください。)

- | | |
|----------|------------------|
| ① 行っている | [問14(3)へお進みください] |
| ② 行っていない | [問15へお進みください] |

問14(2)

(3) (2)で行った広報活動は、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)
(該当するものに○を付けてください。)
(**その他を選択した場合は、方法を記入してください。**)

広報活動の方法	該当
① 貴施設が発行するたより	<input type="checkbox"/>
② 所在する市町村が発行する広報誌	<input type="checkbox"/>
③ ポスター・チラシ	<input type="checkbox"/>
④ ホームページ・ブログ	<input type="checkbox"/>
⑤ ツイッター、フェイスブック等	<input type="checkbox"/>
⑥ 自治会等での説明	<input type="checkbox"/>
⑦ その他	<input type="checkbox"/>

具体的に

問15 問13で「実施した」を選択された方へ 貴施設が主催された教室・講座や事業すべてについてお答えください。(「学習内容」「対象」「協力団体の有無」「回数」を別紙1に記入してください。)

※ 学習内容については、別紙2の【学習内容の具体例】を参考にし、分野・番号を選択肢よりお選びください。

(学習内容、実施形態を選択してお答えください。)

※ 1つの教室・講座につき1回だけ回答してください。

[別紙1]に記入してください

ふるさとに関して学ぶ事業について

問16 問15で回答した教室・講座、事業のうち、子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。
(該当する番号を選んでください。)

- | | |
|---------|---------------|
| ① 事業がある | [問17へお進みください] |
| ② 事業がない | [問18へお進みください] |

問16

問17 問16で「事業がある」を選択された方へ ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数をご記入ください。

ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)のことをお答えください。

事業評価について

問18 貴施設が主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。
(該当する番号を選んでください。)

- ① 実施した [問19へお進みください]
② 実施しなかった [問20へお進みください]

問18

問19 問18で行った事業評価についてお答えください。

- (1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)
(該当するものに○を付けてください。)
(**その他を選択した場合は、具体的に記入してください。**)

事業評価の実施方法	該当
① 公民館等職員による評価	<input type="checkbox"/>
② 事業参加者による評価	<input type="checkbox"/>
③ 評価委員会等を設置して評価	<input type="checkbox"/>
④ その他	<input type="checkbox"/>

具体的に

- (2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。
(該当する番号を選んでください。)

- ① 活かしている
② 活かしていない

問19(2)

特色ある事業や教室・講座について

問20 平成27年度に実施した、貴施設の特色ある事業や教室・講座等について1つ下表に記入してください。

1. 事業名			
2. 実施期間	平成 年 月 ~ 平成 年 月	実施回数	回
3. 事業の目的・ねらい			
4. 事業の内容を簡条書きで記入してください。			

以上で終わりです。
お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

送付される際は、「別紙1(問15)」もあわせて送付くださりますようお願いいたします。

(別紙1) 公民館等実態調査

問15

貴施設が主催する教室・講座や事業すべてについて、お答えください。
学習内容、対象、協力団体の有無、実施回数をそれぞれ記入してください。

【記入にあたって】

- 施設名と記入者も記入してください。
- 学習内容については、「分野」「内容番号」欄に（別紙2）の〈学習内容の具体例〉を参考にし、選択肢より選んでください。
- 「地域課題」欄には、教室・講座や事業で地域課題の解決をテーマにしている場合、「○」を選んでください。「協力団体」欄には、教室・講座、事業の協力団体の有無を選んでください。
- 「対象」「実施回数」欄には、直接記入してください。
- 教室・講座、事業1つにつき、「分野」「内容番号」を1つだけお答えください。複数の内容がある場合、別々に記入するか、主なねらい1つにしぼって記入してください。
- 記入欄が足りない場合は、用紙をコピーしてお答えください。

施設の名称

記入者

番号	学習内容			対象	協力団体	実施回数
	分野	内容番号	地域課題			
例	I 家庭教育・家庭生活	3読書・読み聞かせ	○	親子	有	12
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						

ありがとうございました。

別紙2

＜学習内容の具体例＞

分野	番号	学習内容	該当する学級・講座の例
Ⅰ 家庭教育 ・ 家庭生活	1	育児・保育・しつけ	家庭教育学級、子育て講座、子育て教室、育児教室
	2	くらしの知恵・技術	実用講座、家庭法律、家計簿、手紙、センスアップ、テーブルマナー
	3	読書・読み聞かせ	紙芝居、朗読、親子読書会
	4	生活体験・異年齢交流	通学合宿、合宿通学、子どもフェスティバル、 3世代交流スポーツ大会
	5	自然観察・天体観測	バードウォッチング、野鳥観察会、博物館見学の集い、森林浴、 磯辺の観察会、冬の星座観察会、昆虫教室、地層観察会
	6	野外教育	野外体験教室、ウォークラリー、山村留学、農業体験、米作り、 子どもキャンプ、親子キャンプ、わんぱく村、カヌー教室
	7	健康・成人病予防・薬品	健康講座、健康料理教室、指圧教室、女性学級で健康学、 健康祭り
	8	料理・食品・食生活	子ども料理教室、子育て教室で料理、ハーブ料理、祭り寿司、 子どもクッキング、お正月料理、郷土料理、ティーパーティ
	9	年中行事・冠婚葬祭	お正月三門松づくりとしめ縄づくり、クリスマス会
	10	介護・看護	介護講座
	11	生活設計・ライフプラン	高齢者学級で生活設計、生きがい教室
	12	住まい・住環境	住まいの手入れ講座、カラーコーディネート
	13	安全・災害対策	防災対策、防災マップづくり
	14	洋裁・和裁・着付け	着付け教室、浴衣づくり
	15	ガーデニング・園芸	園芸教室、冬のガーデニング、植物園見学、野菜作り教室、 ハーブ教室、箱庭づくり、家庭菜園
	16	その他	
Ⅱ 現代的 課題	17	自然保護・環境問題	環境講座、水の施設を訪ねて
	18	資源・エネルギー	エネルギー講座、水資源、食糧問題
	19	国際理解・国際情勢	国際シンポジウム、英語スピーチコンテスト
	20	政治・経済問題	模擬市議会
	21	科学技術・情報化	講演「高度情報化社会」
	22	男女共同参画・女性問題	講演「男女共同参画」
	23	高齢化・少子化	講演「高齢化社会」
	24	福祉社会	手話教室、福祉講座、福祉まつり、展示教室、福祉体験
	25	同和問題・人権教育	人権教育
	26	非行防止・教育問題	青少年問題講演会、教育講演会、青少年教育座談会
	27	商品知識・消費者保護	消費者教育
	28	その他	
Ⅲ 市民意識	29	郷土の歴史・人物	郷土史、歴史講座、地域学
	30	郷土の産業	地域講演会、地域産業まつり
	31	郷土の自然	自然誌講座
	32	郷土芸能	お囃子教室、田植え踊り、神楽
	33	まちづくり	まちづくりシンポジウム
	34	ボランティア・NPO	ボランティア体験教室、NPO研修会
	35	金融・年金・保険・税金	講演「税金について」
	36	自治体の行政施策	講演「地域の行政施策」
	37	地域防災対策・安全	防災訓練、交通安全教室
	38	その他	

IV 体育・スポーツ	39	テニス・卓球等球技	リトル大会、テニス大会、バレーボール大会、卓球大会、野球教室
	40	ランニング	ジョギング教室、マラソン大会
	41	スイミング	水泳大会、水中ウォーキング
	42	柔道・剣道等武道	柔道・剣道・空手・合気道・少林寺・太極拳
	43	体操・トレーニング	体操、エアロビクス、竹踏み、ストレッチ教室、ダンベル教室
	44	ニュースポーツ	ゲートボール大会、ティボール、ディスクゴルフ、スポーツチャンバラ、ビーチボール、ターゲットボードゴルフ、30ピッチリフトボール
	45	ゴルフ・スキー・スケート	初心者スケート教室、ゴルフ教室
	46	ハイキング・登山	健康まつりハイキング、ウォーキング体験、トレッキング大会、春のハイキング、ワンデーウォーク、ワンゲル
	47	その他	
V 指導者	48	施設ボランティア養成	施設ボランティア養成講座
	49	各種指導リーダー養成	子ども育成者研修会、子どもクラブ、ジュニアリーダー研修会
	50	団体育成・運営	PTA広報誌づくり教室、子ども会研修
	51	その他	
VI 趣味・けいこ	52	音楽(演奏・演劇)	音楽講座、クリスマス音楽の集い、器楽教室、ギター、ウクレレ、ピアノ、吹奏楽、大正琴、三味線、コーラス、カラオケ
	53	芸術鑑賞(音楽・演劇)	ふるさと絵画展示、コンサート、狂言鑑賞、観劇
	54	映画鑑賞	夏休み親子映画大会、子ども映画まつり、お楽しみ映画会
	55	美術(絵画・版画等)	版画教室、趣味講座の水墨画、絵手紙教室(油絵、彫刻)
	56	華道・茶道・書道	茶道教室、習字
	57	俳句・短歌・川柳	俳句教室
	58	工芸・陶芸	子ども陶芸教室、親子陶芸教室、染色、アトワリ、パンワリ、革細工、ステンドグラス、パッチワーク、刺繍、七宝焼
	59	将棋・囲碁・カルタ	囲碁大会、カルタ取り大会、将棋大会、ゲーム大会
	60	ダンス・舞踏	子どもまつりのダンス、活力増進講座のダンス、社交ダンス、フラメンコ、日本舞踊、ジャズダンス、ヒップホップ
	61	工作	押し花教室、夏休み工作教室、ティッシュボックスづくり、紙飛行機、竹とんぼ、カービング、竹細工、貝細工
	62	写真・ビデオカメラ	デジタルカメラ、デジタル画像処理、グラフィック、写真撮影、ビデオ編集
	63	芸能	マジック、漫才、落語
	64	その他	
	VII 一般教養	65	パソコン教室・IT講習
66		外国語	楽しい英会話体験教室、フランス語講座、ハンガール語講座
67		文学	文学講座
68		歴史	西洋史講座
69		自然科学	自然科学史講座
70		哲学・思想	西洋の哲学者たち
71		心理学・カウンセリング	ロールプレイング、カウンセリング
72		その他	
VIII 職業知識・技術	73	農林水産技術	農業、酪農、栽培漁業、遺伝子技術
	74	工業技術	電気、土木、建築技術、自動車整備
	75	コンピューター技術	ワープロ、表計算、ホームページ作成、ネットワーク管理、コンピュータグラフィック、データベース、デジタル音楽
	76	著作権	著作権講座
	77	リテラシー	新聞の読み方教室
	78	経営・管理・事務	企業経営、事務管理、起業
	79	編集制作	レタリング、イラストデザイン、編集
	80	資格取得	英語検定、ワープロ検定、簿記検定、放送大学
	81	その他	
IX その他	82	発表会・作品展示会	公民館まつり、サークル作品展示会、地区体育祭
	83	放課後支援	放課後子ども教室、子ども広場
	84	その他	利用者懇談会